滿洲日報
夕刊 十一月十九日
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

第四次全體會議の收獲

國民會議召集を可決

東北の軍政權は張氏に委任

國內戰の廢止を圖る

【南京十八日發電通】第四次全體會議は十八日午後五時より于右任氏司會の下に開會、于氏の宣言朗讀に續いて蔣介石氏の閉會の辭あり會を終了したが本會議を開く事八回重なる收獲は左の如くである

一、國民會議召集を可決し國民の參政權を認めた事

二、政府組織法の改正及び各省政府と地方黨部の權限の極端なる縮小に依り行政財政の中央集權斷行

三、閻、馮軍隊の善後處分は勿論東北四省を含む軍隊編成を爲し統治權を中央に收め全國兵權統一の形態を整へること

四、中央の命を聽くとの諒解の下に東北四省の事實上の軍政權が張學良に委任された事

右を要約すれば南京政府が中央政府として實質的向上に一歩を進めたもので國內戰爭絕對廢止安全保障を前記諸項目の運用に依つて實現せんとするものであつて蔣介石氏の獨裁的色彩が濃厚なのは訓政時期の道程に在る中國としては已むを得ぬ處とされてゐる

閻氏、離晉を決心

日本を漫遊して後に來連せん

馮氏は行方を晦す

【天津特電十八日發】閻錫山氏は下野後全く政界から緣を絕ち五臺山に隱居すべく張學良氏の諒解を求めつゝあつたが、南京側の態度も強硬で一蹴され、しかも蔣、張兩氏の會見において閻、馮兩氏が尙は山西に在りとせば兵力を以てしてもこれを驅逐することに決定した爲め遂に閻氏も漸く覺悟するところあり、近く近親數名を隨へ大連に赴くことに決定した、これに就いて在津山西派の要人は何等の通知がないから判らないが、閻氏の離晉は確實である、日本にするか大連にするかは未定であるが恐らく一度日本を漫遊し然る後に大連に居住することにならうと語つてゐる、因に馮玉祥氏は數日前晉祠を離れたが行衛不明である、一說には天津に潛入したとも傳へてゐる

けふ聖上陛下 岡山御發輦

三縣の青年男女を御親閱

宇野港から海上還幸

【岡山十九日發電通】去る十二日東京御發輦以來茲に八日間三備の野に皇軍を督せられた天皇陛下にはいよ〳〵今十九日行在所なる岡山後樂園御發輦還幸の途に就かせられた、陛下には御發輦に先立ち午後零時四十八分行在所御發岡山練兵場に成らせられ岡山、廣島、山口各縣下の青年男女五萬を御親閱二時二分一旦行在所に還御、三時廿三分地方自動車團旗にて再び行在所御出門御途中奉送の市民が盡きせぬ御名殘を惜み奉る內を岡山驛に向はせられ同三十分宮廷列車にて同驛御發宇野港に向はせられた、斯くて四時半宇野驛御着鐵道棧橋から御召艦にて霧島に御移乘同夜灣內に御假泊二十日午前八時三十分橫須賀に向つて御發航の御豫定である

新戰鬪艦建造

佛國閣議提出

【パリー十八日發電通】フランス海相ヂユメニール氏は噸數二萬三千噸速力二十八節の戰鬪艦の新建造を閣議に諮つた由で西歐諸國の注目を惹いてゐる右はドイツ海軍の新案豆戰鬪艦よりもあらゆる點に優越せる構造を有してゐるものである

大藏省の反對で鑛產稅委讓せず

國民負擔輕減のため

【東京十九日發電通】今回の軍縮剩餘財源に依る減稅實現に關聯して與黨側では鑛產稅の地方委讓に熱烈な希望を持し猛烈な運動を行つてゐるが大藏省では今回の減稅の趣旨は一に國民負擔の輕減に在るので地方委讓の如き國民負擔の輕減ならざるものは別個に考慮すべきであるとの理由でこれを行はざることに決定した

七月末國庫現計

歲入は一千萬圓減少

【東京十九日發電通】大藏省主計局調查に依る七月末の本年度國庫歲入歲出現計左の如し(單位千圓)

▲歲入

項目	金額
經常部	一八二、〇三一
前年同期比較	七、七三六減
臨時部	四、四四五
同	二、六三一減
合計	一八六、四七七
同	一〇、三六九減

▲歲出

項目	金額
經常部	二〇八、一六八
前年同期比較	一三、七五七減
臨時部	八五、五八九
同	一六、七五六減
合計	二九三、七五七
同	三〇、五一三減

右數字は所謂行政の經濟化遂行直後のもので歲出の超過は剩餘金の撥戾に拘らず一億七百餘萬圓に上り四年度歲計剩餘金四千九百五十五萬二千圓の歲入を加算するも尙不足五千七百餘萬圓で如何に國庫が窮乏せるかを示してゐる從つて歲入の減少一千萬圓に對し歲出は三千萬圓を激減してゐる

租稅減收

三百八十萬圓

【東京十九日發電通】七月末の國庫現計に依れば租稅收入は一億十三萬一千圓にして前年同期より三百八十六萬八千圓の減收を告げ就中關稅、砂糖消費稅の減退が目立つてゐる、印紙收入は二百三十四萬三千圓の減收で千七百九十二萬八千圓にとゞまつてゐる

伊太利政府が減俸を斷行

官吏全部に亘つて一割二分

各方面にも波及の模樣

【ローマ十八日發電通】イタリー首相ムツソリーニ氏は現下豫算年度最初の四ケ月間が支出超過となる事が判明したので十八日閣議にて協議の結果、官吏減俸に依つてこれを補ふ事となり大臣より屬吏に至るまで政府の直接支配下にある官吏全部に亘り一割二分の減俸を十二月一日より實行するに決定した、右は直に全國實業方面及び政府官下諸事業從業員の俸給に影響する形勢でこれに伴ひ各方面にも減俸が行はれる模樣である

高等女學校に高等科を設置

女子中等教育調查會で委員會案を可決し答申

【東京十九日發電通】文部省の女子中等教育調查會は昨年十二月以來特別委員會を開くこと十四回、大體の成案を得たので十八日午後文相官邸に總會を開き委員會案を可決した、答申案中主なるもの左の如し

一、高等女學校に高等科を置くことを得せしめその修業年限は二年又は三年とすること

二、修業年限三年の高等科は單獨に之を設置することを得せしめこの場合には之を女子高等學校と稱すること

軍政部長に榮臻氏

任命實現せん

東北邊防長官留守司令軍事廳長榮臻氏が中央に入つて國民政府軍政部長に就任すべしとの說は前に一度傳へられたところであるが中央に於て黃河以北の軍事善後處理を一切張學良氏に委任したので張氏の信任者を中央軍政部に据える必要あり榮臻氏が軍政部長に任命さるゝことは既定の事實であつて張學良氏歸奉後實現すべしとの說が高い【奉天電話】

鋼鐵製の御料車を

明年度の豫算で新造

鐵道省工作局で設計立案する

【東京十九日發電通】現在の御召列車用車輛は何れも大正十二年前の製作にかゝり悉く木造車で御料車として使用してゐる十二號車輛も今日は最早舊型に屬するばかりでなく一般車輛の鋼鐵化も漸次實現され且つ御召列車のスピードアップさへ實施されてゐる折柄御料車のみ依然木造車を使用する事は甚だ畏れ多い極みであるから鋼鐵製御料車を新造すべしとの議起り鐵道省工作局でも十八日午後山下工作局長、朝倉車輛課長以下各技師參集し協議した結果昭和六年度に於て鋼鐵製御料車一輛、同供奉車六、七輛を新造する事に決定した、右御料車、供奉車の型式並に設計は運輸局旅客課とも愼重協議の上、本省工作局に於て立案する筈であるが、新造費として約九、六十萬圓を來年度豫算に計上すべく竣工の曉には御召列車は舊車輛と混合編成を爲さず全部新造車輛を以て編成する方針であると

政治的に解釋し有効と認定

市長から近く民政署に進達

市參事會員選擧問題

大連市名譽參事會員の違法選擧問題はいま大連市會に大きな謎を投げかけてゐるが、右に關し田中市長は內地の新市制五十五條、卽ち議員に異議なき時は詮衡委員で推選しても好いと云ふ法の精神を準用し且つ大連市制三十六條も斯く改正さる可き運命にあり、詮衡委員で推薦しても實害之れに伴はざる時は右方法に依るも差支へなく併も過般に於ける大連市會の參事會員選擧に於ける際も唯一人の反對なく滿場拍手裡に可決したのであるから之れを政治的に解釋し有效なりと認定し近く民政署に進達の模樣である

市制に違反

市長の考慮を望む

辛島民政署長の意見

一方監督者の立場にある辛島民政署長の腹を叩けば大體において違法であるとの意を仄めかし監督官廳が市の自治體に對し全く容喙するを好まないが市はこの際自發的に合法的手段を執つた方が好いと思ふ、立法的に解釋すれば田中市長のやうな御意見も出るが併し之れが現に施行されてゐる市制に違反してゐる事を現認しながら之を許可するわけに行かない、田中市長は市會との板挾みになつて苦しい立場にある御察しするが併し今の中に自發的に選擧した方が面目が保てるが監督官廳から注意されて選擧のし直しをやつた方が面目が立つか、市長としても愼重に考慮された方がよいと思ふ

再選擧し

議長辭任か

參事會員の違法選擧問題は有效と解釋する市會並に市理事者と違法なりと認むる監督官廳並に監督者の間に意見の相違を來してゐるが、結局は監督官廳並に監督者の意見を尊重し再選擧となるものゝ如く若し再選擧ともならば市會の面目丸潰れにして恩田議長の失態が重大原因を爲したものと云はれねばならぬ、恩田議長は再三辭意を表明し既に辭職の勸告までも受けてゐるに拘らず昨今は急に態度を換へ「自分に辭めなければならない理由も無ければ失態もない」と頑張り居据つてゐるが、或は今回の失態が致命傷となり自發的に辭職の已むなきに立ち至るであらうと觀られてゐる

特產貯藏の新しい設備成る

十八日から試驗を開始した

グレーン・エレベーター

滿鐵では大豆、高粱等の特產貯藏の特質、精選乾燥による總費目減り、機械的設備の查定、建設上の基礎條件等から特產貯藏法が將來滿鐵にとつて益々

重大 であるだけに經濟調査委員會、技術調査委員會の兩委員會によつて大正八年頃より研究を開始したその結果工費二十萬圓を投じ大連埠頭構內にグレーンエレベーターを建設しその主要內容たる貯藏槽、精選機室、乾燥機室の三部分に各機械の設備中であつたが、貯藏槽は圓筒鐵筋コンクリート、深さ二十五米突四基、中央に菱型一基で各部分間には穀類自働運搬機及秤量機の設備があり

圓筒 一基の貯藏量は四百噸、菱型一基百二十噸、合計二千百五十噸の收容をなすがグレーンエレベーターの地上から天邊までは三十八米突となつてゐる、機械內容はバケットエレベーター二基、內一基は內面から貯藏倉庫へ他の一基は乾燥室より貯藏倉庫へ至りその一時間の容量は一基五十噸となつてゐる、スクリユーコンベヤーは貯藏倉の下部にあつてエレベーターにより上部に揚げられたものを各貯藏庫に入れる

仕組 である、その他自働秤量袋詰機、貯藏倉內通風用ブラワー、溫度測定裝置一組、從事員(定員三名)昇降用リフト一基等が主要機械設備であるがこの程完成したので十八日午前九時から大豆二十袋の試驗貯藏を行ひ更に十九日午前九時から一千百八十八袋(前日分まで合して四車)の試驗貯藏を開始したが、この第一期試驗は十二月十五日までに終了の豫定であつて第二期、第三期の試驗は

來年 八月頃までに行ふ計畫だといふ、若しこの試驗の結果好成績を擧げ得た場合は特產貯藏上に一大革命を招致し現在の麻袋詰め貨車輸送がバラ積み輸送となり從つて麻袋の不用は貨車のバラ積設備改善となり、變質、目減り、濕氣、混雜物等を完全に防止することから特產の取引上及加工製產に及ぼす影響が甚大であるだけその商取引も更に活潑にならうと各方面から頗る期待されてゐる、尙經濟、技術兩委員會では試驗

成績 を見た上改善を加へるところは更に改善を加へて埠頭構內への增築は勿論長春、范家屯、公主嶺、開原、鐵嶺その他主要驛にも同施設をなす計畫がある模樣である

多獅島築港の成案

東京で仙石總裁に提出

委員會に滿鐵から出席した 服部顧問の歸連談

多獅島築港專門委員會に滿鐵側より派遣された顧問服部省三氏は十九日入港のうらる丸で歸連したが、船中サロンに訪れると語る

もつと早く歸れたんだが、先に東京で風邪を引いてしまつて豫定より遅れた、今度自分が行つたのは多獅島に關する自分の集めた材料を參考として持つて行つたもので滿鐵からは根橋と自分と二人で行つた、二十一二兩日に小委員會があり色々な說が出て纏らない樣だつたが、結局廿八日から三日間行はれた總委員會でどうやら成案が一決して古河委員長の手より起草の上仙石總裁の手許に提出する事になつたが、自分の東京を出發する時まだ書いてた樣だつた、多分仙石總裁には東京において提出する事になるらしい、何？決定したんだつて、そんな事は自分は知らない、只自分は多獅島築港が港として成り立つか立たないかを調查したもので、これは成立すると思ふ、だが製鋼所云々は全然關知しない事でこれは仙石總裁の肚一つである、まだこれからさき大藏省邊とも色々交涉しなくてはなるまいし、まだ〳〵と云ふところぢやないだらうか、內地の製鐵業者も餘り長びくので今では餘り問題にしなくなつた樣だよ

將來に殘る東北の黨部問題

易幟以來尙ほ拒否したが

解決の時期が迫る

張學良氏が南京に乘込んで蔣介石氏等政府、黨部の諸要人と會見する要務のうち所謂黨部問題が重要なる一項目であらうとは一般の豫期せるところであるが、その結果に就いては尙何等傳はるところがない、今次の第四次全體會議は黨部

改造問題 が一重要議案となつたその豫期に反し事態の紛糾を慮てこれには觸れないことになつた模樣で從つて張學良氏も此の問題に就いて表面的に切り出す機會を得なかつたものと推測されるが、元來張氏が國民政府の世體であるところの中央黨部以下各級黨部の改造とか抑制とかの大問題を新參の身で持出すであらうとは想像出來ないところであつて單に東北四省乃至その延長勢力範圍である河北、察哈爾及び山東の一部における黨部問題に關する限りに於てその黨部に對する見解に適合する程度の諒解を

中央に求 めんとするものに外ならないであらう、一昨冬東北が靑天白日旗に易へ國民政府の統制に服した時張學良氏は東北の特殊民情を理由として黨部の組織を拒絕し當時單なる中央黨部への申譯に設置した東北黨務籌備委員會の空名だけの看板も昨年何時とはなく撤去したほどで黨部に對しては峻嚴に門戶を閉鎖して今日に至つてゐるのであるが、黨部と政府とは有機的對立に依つて成立する國民政府の政治組織の下に於て東北としても何時までも現在の特殊狀態を繼續する譯には行かない

今日まで は國內の軍事、政治的不安のため中央側も東北に對して黨部問題に關して強いことは云はれなかつたが閻錫山、馮玉祥氏等の反對勢力を除去した以上早晚東北にも黨部の組設を要求するであらうとは一般の豫期するところであつて將來中央が東北を壓迫することありとせば第一に黨部問題を掲げて迫るであらうことも想像し得るところである、而も東北は靑白旗に易へ三民主義に服從してゐるとは云へ實際に於ては張作霖以來の專制王國をそのまゝ繼承した張學良氏及びその少數屬臣關係者の寡頭

專制軍閥 政治であつて他の各省も所謂新軍閥政治とは言ひ條その封建的習氣に於ては同日の談でなく黨部の指導原理とは完全に背馳し若し東北王國に黨部の自由な活動を許さんかとしもの張家一黨・國も根本的動搖を受くべきは必然であつてこれが爲め東北は黨部に關する限りに於ては斷然中央の意思に反抗して黨部に一指だも染めしめなかつたのである然し前述の如く中央と東北の完全なる合體を

合理化す る上に於て何時までも黨部を拒否する譯に行かないとすればまた黨部と東北の政情とが反撥するとすればその解決は次の種々の方法が考へられる

一、各級黨部をその對級の政府の下位に置き權限を縮小する

二、東北に於ては漸進主義を取り若干年間細胞組織の黨部を置かず單に最高級の黨部を置いて訓練指導せしむる

三、從來通り除外例として東北には全然黨部を置かぬ

右のうち第二の方法が最も可能性ありと認められて居り現に最近東北黨務指導委員會の如きものを奉天に

組設する に決定したとも傳へられてゐる、黨部は中央黨部より省、市、縣、區、分區と勞農式の細胞組織に依つて始めてその機能を發揮しその對等級政府を監督牽制し得るのであるから若し傳へらるゝが如く單に申譯的に有名無實なる一高級黨務委員會だけでお茶を濁すことが出來それを中央側で承認するとすれば張學良氏の一大成功と謂はなければならぬ、しかしそれでは眼前の解決であつて問題は依然として將來に殘るものと觀なければならぬ【奉天特信】

走馬燈

荻川

外債整理(其三)

現在の政府が南京に建つや、我幣原外交は、忍び得ざるところまでを、克く忍んで、該政府を支持したが、其反動として我田中外交は、幣原外交に代り、そこに蹄結せるものを晴らした、こゝに幣原、田中兩外交の善惡優劣を說かんとするものでないが、若し南京政府をして、國交殊に我日本との國交に自覺を生ぜしめたとすれば、形は其後ち再び田中外交に代りし幣原外交の、在來と變らざる南京政府支持主義からばかりとは云へぬ。

◇

併しこゝに達すると、幣原外交に成功を認むるが、完全とは云ふまい、願はくば此成功を推し擴げて、內治に外交に、彌がうへに南京政府の自覺を促し、我善隣たる支那を見出したいもので、それには我國民は幣原外交に協和し、支那に於ける唯一獨存の政府、南京に認め、他を顧みることを勿れで、もはや東北とか、西北とか、其他の政權を口にすべきでなからう。

◇

外交はすべて南京に持つて行くこと、尤も南京政府が、もう完全に支那を統一したと贊すべきでないが、斯くすることが、該政府の自覺を高むるに最も力あり、從つて支那を統一に導く所以の所以となるまいか、動もすると邦人の頭には、尙支那における群雄割據の形勢がこびりつき、外交關係でも、地方のことは、地方で處理すべしとなすがあれど、是は陳腐である、今やさうした有力地方政權が支那の何處にある。

◇

累々支那の地方政權は、內政に執着こそあれ、外交に國家を背負つて立つ勇氣は、極めて乏しかつたのである、況んや南京の三民主義に怯ゆる此頃の地方政權に、外交問題を持つて行けばとて、懼えてそれを手にも觸れまい、幸ひに頃者南京の中央政權は漸く其基礎を確め、之に自覺の生じ來つたとき、豈外債整理と云はんや、在ゆる外交懸案を之に寬め、相互に誠意を以て之へ臨む。

◇

獨り日本のみならんや、列國と支那との友好はそれによつて敦く、東洋の平和、繁榮はこゝに待たれん。

訂正 十九日夕刊本欄四段十行全力は金力の誤植

北寧鐵沿線 產業調査

輸送增加計畫

北寧鐵路局は輸送貨物の增加を圖る爲め今回山海關、奉天間の沿線各縣の商工農各會に對し產業狀態の詳細なる調査方を依賴したが調査項目の主なるものは

一、各縣城及沿線主要市町村の一般事情、面積人口、城市と驛間の距離及びその間の道路情態

二、物產の數量及出廻時期及び各該地消費量以外の輸移出數量

三、工業情況、工場の名稱と種類資本の出所、男女工數、生產量及びその輸移出數量

四、商業狀況、輸出入貨物の名稱とその每月平均數量、輸出入の旺盛後期とその經過地點、北寧線取扱ひと取扱ひ以外の數量及びその原因等

である【奉天電話】

朝鮮向け滿洲粟 輸送著しく減少

四平街の國際倉庫に持越の 舊粟の取引前途悲觀

朝鮮全道に於ける米の豐作から朝鮮側は鮮人の常食である滿洲粟の輸入を出來るだけ阻止しやうといふ計畫であるが、十一月上旬における朝鮮向粟輸送は前年同期の九十六車に比し二十車に過ぎず、また中旬(十八日まで)は三十車で前年同期の百七車に比し七十七車の激減である、前年下旬は百二十二車卽ち十一月中の輸送合計は三百五十二車で本年は八十車を輸送されるか否かが疑はれてゐる悲觀狀態である、尙四平街の國際倉庫には前年度から持越粟が二百四車を保管されてゐるが現在該粟は一車につき一千圓餘の暴落を見且つ銀安であり、倉敷料、利子その他を合算すればその損害莫大なもので新粟の出た今日舊粟の取引などは頗る困難視されてゐる、因に該粟は全部支那人持ちである

仙石總裁下關通過

【門司電十九日發】仙石滿鐵總裁は釜山から今朝七時下關に到着山陽ホテルに休憩、九時發急行列車で鐵路東上した、ホテル休憩中神崎小倉市長は昭和製鋼所の小倉設置に關し總裁の考慮を乞ふとて地圖を開いて說明陳情するところがあつた

陸軍二課長來奉

陸軍省軍事課長永田大佐及び參謀本部支那課長重藤大佐は最近の支那情勢視察の爲め十七日十九時五分奉線で着奉、十八日午前十時より特務機關に於て野口居留民會長、守田福松氏その他と會見種々懇談したが、兩大佐は二十日北行各地を視察した後旅大を經て天津北平に赴く豫定である【奉天電話】

人事

▲服部省三氏(滿鐵顧問) 十九日入港のうらる丸にて歸連

▲土田豐氏(駐支日本公使館附三等書記官) 十九日出帆長平丸にて上海へ

▲伍連德氏(醫學博士、東三省防疫處長) 同上

大觀小觀

首相の鬚はメキ〳〵とよくなる喜ぶ者獨り夏子夫人のみでない。

◇

全體會議で國內戰絕對廢止を決議、若し決議通りに實現されゝば確に大きな收獲ではある。

◇

川崎工場の爭議に一靑年二百尺の煙突のテツペンで赤旗を振る。文字通りに尖端的。

◇

女學校に高等科を置くといふ、だが、それよりも今の女學校教育をもつと合理化することが先決問題だ。

◇

學校騷動の續出、教育制度を根本的に革新するの要はないか。

天氣豫報

廿日(北西の風)曇時々晴れ

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	九、一	〇、六
旅順	九、〇	零下〇、六
營口	三、九	同 六、〇
奉天	四、五	同 七、八
長春	五、四	同 八、五

滿潮 午前九時四十五分 午後十時十分
干潮 午前三時四十五分 午後三時卅五分

日本米を國際商品として
ヨーロッパ市場に紹介
『販路を得るに困難でない』……と
帝國農會が大に力瘤

【東京特電十九日發】政府では米價調節のために政府所有米二百三十萬石の海外輸出を圖つてゐるが帝國農會ではかねて日本米の一時的海外輸出に飽き足らず、將來も引續き恒久的に海外進出を計畫中で、既に同會販賣斡旋部では三井物產と提攜して世界市場における米の需給關係、價格、運賃等につき調査の結果、現在この輸入量は支那六百八十萬石、英領印度三百五十萬石、フランス百五十萬石、ドイツ二百萬石、イギリス百萬石、セイロン二百八十萬石、フィリッピン六十萬石、米の輸出量は英領印度千五百萬石、佛領印度七百萬石、シャム七百五十萬石等、米の價格は十月中ロンドン市場では石當り純カロリナ米五十二圓、ムパトナ米三十八圓、ビルマ米二十圓その他であり、從つて假に生產費二十九圓とすれば運賃、保險料等諸掛りを加へて歐洲市場における賣値は三十二圓位でパトナ米の三十八圓に比べれば遙かに安値となり、況んや二十五圓以下にては決して販路を得るに困難でないと見てゐる、殊にドイツを始め歐洲方面には相當に日本米の消化を見越し得るので帝國農會では三井物產を通じ大いに販賣斡旋をなし日本米を國際商品として歐洲市場に紹介すると意氣込んでゐる

佐鄕屋留雄とその生家(×印)

濱口首相狙撃犯人佐鄕屋留雄(二三)は既報の如く十六日夜殺人未遂罪で起訴され、十七日遂に市ケ谷刑務所に收容されたが、寫眞は本籍地の長崎縣東彼杵村宿鄕八九の生家と犯人佐鄕屋留雄

濱口首相の症狀
メキ〳〵良好
令息巖根君が久振りに歸宅
病室に喜びの空氣

【東京十九日發電通】十八日の濱口首相の容態は益々良好を示し病室および控室は暖かな初冬の陽光を受てなごやかな喜びの空氣が溢ふてゐた、十七日まで緊張し切つてゐた夏子夫人の顏にも微笑さへ浮び新聞社のカメラの前に立つ夫人の姿は晴やかであつた遭難以來一歩も嚴父の側を離れなかつた令息巖根氏は十八日は午後四時から二時間餘も外出し夜は四日目で初めて歸宅して疲れた身體を休めた、鹽田博士は

首相の病氣が良いといふので幣原さんがお禮に來られたが僕の責任は却つて重くなるばかりだと流石首相の生命を預る國手の覺悟を示しながらも「今夜は僕も歸り度い」からといつて十七日までは深夜十二時まで行つてゐた容態の發表を十八日は午後九時に打切るなど首相のめき〳〵と良好に向ふ容態をそれとなく示してゐた

呼吸十七なほオレブ油灌腸を行ひたる結果多量の排泄物あり、經過良好なり

きのふより一層よい
けさ鹽田博士談

【東京十九日發電通】十九日午前七時半首相診察後鹽田博士は語る　昨夜安眠されたので今朝は昨日

鹽田 眞鍋 兩國手に政府謝意を表す
幣原首相代理ら訪問

【東京十九日發電通】濱口首相今回の遭難以來主として治療の大任に當つてゐる帝大の鹽田、眞鍋兩國手に對し政府は十八日閣議で謝意を表することに決定したので午後六時幣原首相代理、鈴木總長は閣僚を代表して帝大病院に鹽田博士を訪問、閣僚を代表し態々教授を訪れ同樣謝意を表　たうへ夏子夫人を訪問閣僚一同よりとして見舞金一封を手交し午後七時十分辭去した

けふの容體

【東京十九日發電通】十九日午前七時半診察による濱口首相の容態左の如し

體溫三十七度六分、脈搏九十四

立教選手廿餘名
野球部を脫退
學校當局の高壓的態度に憤慨
合宿所つひに閉鎖

【東京十九日發電通】今秋の六大學リーグ戰にて遂に最下位に陷るの憂目を見た立教大學野球部では今秋のリーグ戰の不成績は野田監督の責任に歸すべきものなりとて十月半同監督不信任の決議をなしたので、先輩連は野田監督の輔佐として數名の先輩を入れて合議制にしてもよいと選手の不滿を慰宥したが、選手側はこれを蹴つけたので學校側は十八日午後選手一同に當局の方針に贊成する者は殘れ然らざる者は合宿を出て貰ひ度いと傳へたところ四、五名の選手を殘し山本主將を始め梶岡投手その他二十餘名の選手は遂に野球部を脫退して合宿を出る事となつた爲め遂に野球部合宿所は閉鎖され、一時はリーグ戰にて花々しく活躍した立教大學野球部も遂に消滅さるゝ事となつた

より一層良好です、首相も氣分がよいと見えて「三十歲位なら傷も癒るだらうがこんな年では治療にも暇取るだらう」と話して居られた、幾分脈は多い樣だがこれは今朝灌腸した結果で心配する程の事はありません

高松宮兩殿下
ツーロン軍港御着

【ツーロン十八日發電通】高松宮同妃兩殿下には十八日南フランスの軍港ツーロンに御到着、港內御視察後縣當局及び軍港部主催の歡迎晩餐會に御出席あらせられ、兩殿下にはコイトウ提督の令孃ルーヴィエール夫人邸に一夜をお過ごし遊ばされた

暹羅皇族殿下
けふ御退京

【東京十九日發電通】御滯京中のシャム國皇族カンペンペット殿下には十九日午前九時三十五分東京發汽車にて幣原首相代理江木鐵相その他顯官多數の見送り中に御退京、二十六日神戶發いよ〳〵御歸國あらせらるゝ事となつた

大煙突のテッペンから
ストライキを煽動
滯空八十時間、食料は大凧で
我勞働爭議の新戰術

【東京特電十九日發】四十餘日に亙つて東京市の富士紡川崎工場爭議は解決惡化の形勢であつたが、十六日午前五時の就業時に同工場構內の高さ二百尺の大煙突のテッペンに廿四、五歲の男がよぢ登り頂上の避雷針に

赤の大旗を結びつけ
小旗をふり乍ら高聲でストライキを煽動し始めて既に三晝夜を過した空の怪物山田君は、十九日の旭光を眞ッ黑い全身に浴びムク〳〵起上り煙突の邊りを五、六回廻つてバットを一本喫つて又横になつた、十九日正午まで滯空實に八十時間、我が勞働爭議以來の尖端的新戰術である、下から「お早う!」といへば怪物は帽子を振る、下には巡査と富士紡人夫七、八名が急ごしらへのバラックで焚火を焚いてゐる、怪物は時々煙草を喫つて近所に放棄するが屋上には綿屑一杯なので危險この上なく

消火栓からホースを
敷いて萬一に備へてゐる、一方爭議團では夥來食物輸送について協議してゐるが警察も工場も必ず下す條件なら許可するが又昨日の樣に食物だけ送つて下さらぬようでは駄目だとなか〳〵許可せぬので一策を案じ大凧を作つてそれに食料をつけて送らうと協議してゐる下には觀衆が黑山をなして奇想天外なデモンストレーションに大騷ぎを演じてゐる

東京樞要の地に水族館開設

十九日入港のうらる丸で平田包定

二料理業許可に
三業組合が狼狽
近く役員會を開いて對策を講ず
檢番獨立の聲昂まる

大連警察保安係が突如三業組合の料理業者に對し藝妓の明し花の取扱を許する方針の下に、新らたに二軒の料理業を許可したことに對し、昨報の如く三業組合は頗る狼狽し圍三日中に役員會を開き對策を講ずることゝなつた、なほ組合では新規二料理店に對しては

絕對に
檢番藝妓を供給せぬ意向にあるらしく、從つて新料理店及び現に檢番との取引を許されてならぬ星ケ浦及び老虎灘方面の郊外料理店ではこの際糾合し大連檢番に對抗して新らたに檢番を起すか、然らされば逢坂町、西檢と提攜して大檢の地盤をおびやかす計畫を有してゐるもの如く成行きは頗る興味を以て見られてゐる、しかして何故檢番が新規及び郊外料理店との

取引を肯ぜないかといふに現在三業組合の待合及び料理店は殆ど獨占經營であるため一萬圓以上の權利金が唱へられてなりもし新規店に檢番が取引を開始すれば權利金の暴落は免れず、これを恐れて排他的方針を執つてゐるといはれてゐるが、檢番が營利事業である以上、當業者の獨占に任せて置くことは不合理であるとの非難が大に昂まつてゐる、今回の大連署新方針に鑑み、いよ〳〵檢番を三業組合から切り離し獨立さすべきだとの議論が濃厚に擡頭してゐる

娘心の大決心
トテモ熱烈な血の湧く小說を讀みたい方は「戀の花輪」を御覽あれ!滿蒙俱樂部十二月號の大呼物!

少年の職業戰線
すこぶる優勢
早くも特殊の大連早苗小學校に
會社や商店から採用の申込み

大連早苗高等小學校では來春第一回の卒業生約二百名を出すが、同校は一般の高等小學校と異り商科工科と學級別にして一週七時間の科目を置いて教育をそれ〴〵實業科目を置いて教育をしてゐるので、卒業生も從つて職業上又は直に自活出來る職業學校

志望者が殆ど全部で、中學校、商業學校志望者は數ふるに足らず、いたいけな彼等少年の心に早くも學窓にあるうちから生活に對する自覺が芽生えてゐることを物語つてゐる、來春卒業生の志望別は大略次の如く

中學八▲商業學校一二▲商工學校一▲工業學校三▲實務(會社商店)五〇▲職業學校一〇三▲早苗補習科二〇

となつてゐるが、職業學校では滿鐵信號講習所の三十一名、滿鐵工場見習の三十一名が

筆頭である、これによつてみれば卒業生の七割五分は卒業後親のすね嚙りをやめて自活の道を求めてゐるわけで、從來比較的惠まれた環境に育つた大連の少年等も矢張り世の荒風に漸くもまれて自覺せねばならなくなつたものであらうとみられてゐる、なほ同校では本年夏休みに商業實習を行つて約八十名を市內各商店に入れ働かせたがそれ等の商店會社から採用申込が既に三十人許りもあり、たとへ卒業生全部が就職希望しても他の上級學校の樣に

就職難の心配がないことはこゝもと少年職業戰線は頗る優勢である

電線切り犯人
威し彈で殺す
萬家嶺、許家屯間で

十八日午後二時五十分ころ十八號信號所北方二千メートル附近に於て電線を切斷窃取しつゝあるのを線路巡察中の小林勝一等卒ほか二名が發見して誰何したところ、犯人は逃走を企てたので小林一等卒は威して逮捕せんと發砲したるに彈丸は犯人に命中斃れたるを以て

モーターカーに乘せ萬家嶺に向ふ途中同四時四十八分遂に死亡した取調べの結果、犯人は蓋平縣松樹溝の百姓王長寬(二〇)と判明したが急報に大連憲兵分隊長永沼少佐は十八日二十一時三十分大連發列車にて檢屍のため出張、なほ支那側は蓋平縣公安局長が十九日實地の檢證に赴くところあつた(萬家嶺電話)

兼て修築中のエイ・ワンは新裝を凝し本日開店致しました

常盤橋 酒場エイ・ワン

消費組合の窃盜
金州で逮捕さる
犯人は元食堂の料理人

既報市內西公園町滿鐵消費組合の盜難事件に就き大連署司法係は極力犯人搜査に努めた結果十八日午後九時ころ金州城內に逃亡潛伏中の犯人は由東生れ尹殿璋(二七)といひ、昨年末から本年五月まで消費組合食堂の料理人を勤めてゐた關係から內部の事情に通じ、十七日午後四時ころ地下室に忍び込んで社員の退社するを待ちうけ夜に入つて遊び出し時計類約一千四十四圓、衣類約二百圓を窃取、硝子窓を破つて逃走、十八日午後七時ころ市內のタクシーを雇つて金州に逃走したものである、贓品は二、三點を入質したのみで殆ど全部所持してゐた

莫斯科紐育間
直通放送に成功
ロシヤラヂオ局

【ハルビン特電十九日發】ソウエート太平洋ラヂオ局はモスクワ・ニューヨーク間の直通ラヂオ放送に成功した、これに用ひた放送機はソウエート製だと放送してゐる

自動車、人を轢く

市內聖德街三丁目一六大タク運轉手大藪三藏(二〇)は十八日午後四時ころ沙河口署管內西崗會春柳電鐵家屯前であつた王家屯居住馬車運搬夫時現成(二〇)と衝突し全治一週間を要する擦過傷を負はせ直に小崗子博愛病院に收容した

古藤秀三氏逝去

【東京十九日發電通】南洋日々新聞社長、シンガポール日本人會長古藤秀三氏は十月二十九日シンガポールで逝去した、氏は早大卒業後シンガポールで新聞を經營すること十五年南洋邦人の恩人として敬慕されてゐた、享年四十六歲

高橋理博講演會

滿洲技術協會では東大教授高橋理學博士の來連を期とし廿日午後四時半から社俱樂第一集會室において同博士の「獸器と漁器」と題する座談的な講演會を開催すると

吞氣な支那汽船
荷物まで積んでけふ平然入港
海務局から大目玉

國籍證書を海務局に提げばなしにして出帆し海事關係者の物笑ひの種となつた支那上海汽船所有華恒號は十九日早朝芝罘より入港したので海務局では直に船長エイエムラーセン氏を召喚、國籍證書を忘れた不注意を警告し併せて出港許可證なく無斷で出帆した點に關し叱り飛ばしたうへ始末書の提出を命じた、滑稽なのは案の條芝罘では船の下が利いたものか國籍證書なしに芝罘入港が出來たうへ荷役を濟ませ、しかも大連揚げの荷約千噸を積んで來航した事でこれには海務局でもあきれ返つてゐたなほ海務課では今後のこともあれば告發のうへ嚴重處分すると

滿洲にも愈よ
ラヂオ時代
殊に目立つ沿線聽取者增加
長春が第一位を占む

ラヂオ取付けが簡單になり電燈線に接續すれば電氣アイロン同樣極手輕に內地の放送が聞へる受信機が一式七、八十圓以內で購はれ從來のやうに電池取換等の保守費が要らぬ樣になつてから沿線各地のラヂオは每日不景氣知らずに增加し、加入者奉天の百七十名を

第一位とし撫順の百六十八名、長春の百五十二名、安東縣の百十九名、旅順の九十名の順序で大連以外の沿線各地のラヂオ總數は一千名以上に達して居るが殊に昨今長春のラヂオ熱は想像以上で昨日の如きは一括四十名の出願書が遞信局に到着した爲め長春の加入者は二百名以上に達し沿線第一位のラヂオ都市となつたわけでいよ〳〵滿洲でもラヂオの取扱ひかたを知らぬ人は天保錢扱ひにされる時代が來たわけである

氏が歸連したが語る　私は先月十八、九兩日東京で開かれた博物事業促進大會に滿洲を代表して出席したも、でこの大會に博物館、動物館、植物館などの當局者約七十名參集、會長に林博太郎博士を推し却々盛會だつた、結局實物教育として東京樞要の地に水族館を置く事を可決し、これに對して文部省の中野、中川兩次官等の贊成を得、經費關係につき協議を近く開く事とまで話が進んだ

陸軍運輸部
練習員來連

十九日入港のうらる丸で陸軍運輸部練習員一行八名が來連、一船先に來てゐた運輸部教官步兵少佐片村四八氏並びに佐藤運輸部大連所長等の出迎ひを受け直に埠頭ビル屋上において埠頭概況につき說明を受け、運輸部所有日東丸にて甘井子を視察した、なほ廿日午前中に日滿海房を見學のうへ直に旅順に赴き廿一日出帆うらる丸にて歸國する筈、同練習員の來連は今年で二回目で軍事上の實地教練を主にしたものである、一行氏名は陸軍輜重兵大尉藤田爲寰、同松野菊仙、同桑野支那吉、同魚住優、步兵大尉淺井敏三、同梶秀逸、同脇谷滿、砲兵大尉津山育文

尾崎署長
昏睡狀態を

突然腦溢血で重態に陷つた尾崎大連署長は署內官舍で絕對安靜を保つてゐるが容態は依然惡化の一方で今は全く意識を失ひ昏睡狀態を續け、枕頭には夫人及び急を聞いて駈つけた家族が詰め切り手厚い看護を受けてゐる、署員一同も心痛の餘り事務もそゞろに手に付かぬといふ有樣であるが殊に神明町及び播磨町派出所員一同が十九日早朝大連神社に署長の病氣平癒の祈願をこめお守を授けられて署長の枕頭に贈つた行爲は署長を思ふ部下の心情が溢れて居並ぶ人々の淚を誘つてゐる、なほ十九日は早朝から各地方から見舞電報や旅大知名士の見舞客が殺到し署長の裡にも混雜を呈してゐる

俠艶一代男（118）

米田華舡作　伊藤幾久藏畫

江戸の華（十）

加賀鳶の鐵太郎の身が、折柄吹き上げた火炎と黒煙にゆらくと動いた。

下で騒ぎ廻る大勢がハッと手を握つた瞬間、それは意外にも三四歩、か組の纏持濤吉の方へ歩み寄つたのである。

濤吉も同じやうに三四歩、大股に鐵太郎の方へ寄り進んだ。

黒煙と、火炎との渦まき漂ふ土藏の屋根上、丁度、眞ん中頃で兩人が燒け殘つた纏の心棒を握んだまゝで、向ひ合つて突つ立つた。

組下の者や加州の火消仲間の騒ぎと、兩人の名を呼ぶ聲が入り混じつて湧き上る。

「濤吉……！」

「妻木の旦那さん……！」

兩人の呼び交した、始めての聲が悲壯を帶びて、顫えて居つた。

は、加州藩定火消の名折れ許りか殿へ對し申譯がない。町方火消が纏を先へ他に移さぬ限り、斷じて加州の印は他へ移すことは許さぬぞ」

「しかし町方火消當番か組より當方が聊か遲れて、御貫殿御下知に從ひ、印を土藏屋根上に立てました。火消定法として、遲れたものが、先へ撤退するが當然でございます。即刻鐵太郎へ他へ移るやう御下知を願きたく存じます」

「默れッ！」と、源十郎は大喝して「町火消にいかな定法があるか知らぬが、大名定火消である當方の預り知らぬことぢや。それも失火の場合、消火區域が一つの爲め何かと拙者等に刃向ひ、不都合のみ働き居る八番組か組の奴等ぢや。以後の見せしめもある。屹度懲しめてやれ！」

聲高に何やらを命じて居つた。

それを、焦熱地獄の眞只中に居る火焔に煽られ、黒煙に捲き立てられ、土藏の屋根上から、加賀鳶の鐵太郎は眼で示し

「彼の大塚源十郎が俺から受けた辱しめを怨みに思ひ、燒り殺さうと企らんだのだ」

「いめくしい野郎でございますな。ようがすよ。あつしが加州の印を、このか組の纏と一緒に兩手に摑んで突つ立つてゐますから、今のうち、屋根を下り彼奴を遣ッつけてお吳んなせえましよ」

「いやお前こそ御杖の迷惑ぢや。危ないからすぐに飛び下りろ！俺がお前に代り、か組の纏に消し札をつけ、土藏と一緒に燒け落ちてやる」

「俺がお前を焙らうとするのではない。あれ、あの鬨ふを見ろ！」と、加賀鳶の鐵太郎は顎を杵つて火に紅く照し出される町家の前、騎馬の一武士を指し示した。

そこには大地へ轟く一團の火消人足を指揮して居る加州藩の御先手、火消役取締の大塚源十郎、錣頭巾に彩糸の總を靡し、百重張、鐵陣を押した兜頭巾、かつさん打ッ割きの火事羽織、定紋の胸當つけ、藤絲の纏を持つて、馬上にぐつと手綱をつめ、時折土藏の屋根上を見ては、心地よげに微笑んでゐる。

「申し上げます。印持當番鐵太郎の身が危險に迫りました。他へ移しては如何ございましやうか？土藏はあれ、あの通り、燒け落ちるのも目前でございます」

定火消同心と見えるのが、源十郎の馬側へ歩み寄つて案じ顏に訊れた。

「捨て置けッ！」とただ一語。

「でございますが、あの通り、鐵太郎を燒き殺すのを待つと同じでございます」

「當然なことぢや。火消仲間が町方火消に買み取り、火勢が怖さに背を見せ、印纏を移したとあつて

「か組は兎に角（當藩抱え定火消）當番妻木鐵太郎の身が危ふございます」

「くどいッ！加州藩定火消役取締りは拙者ぢや。その方の下知は受けぬ」

「なれど、人の一命には變へられませぬ。曲て御下知下さいまし」

「ならぬわ。拙者には拙者の考へがある。危險と見れば、即刻に下知を傳へる。それ迄控へ待ち居れッ！」

すげなく突ッ放すと、他の者へ

第廿四回 滿日勝繼碁戰

互先先番 秋元豐二郎氏　清田俊介氏（秋元氏二回勝　二回目）

一四一レ十三　一四三ソ十三　一四五ソ十一　一四七ニ一　一四九イ五　一五一ハ六　一五三ニ三　一五五ニ五　一五七ロ十

○一四二　○一四四ッ十三　○一四六　○一四八ロ五　○一五〇　○一五二ハ三　○一五四　○一五六イ二

▲清水二段講評　白一四六手（秋元氏…）…此局面に於ては今や白先手を有するを以て靜に浸み…打込より累を中央の大石に及ぼし黒に一五七と打るゝに至りては又言ふ所なし

—【8】—

銀幕に躍動する南極の神秘

何人も是非一見すべき映畫　バード少將南極探險

本社後援の下に來る廿一日から大日活に上映されるパラマウント映畫「バード少將南極探險」は一九二八年八月廿五日にニユーヨークを出發し同年十二月廿八日に根據地をロッス氷原に定めて活躍したバード少將の十四ケ月に亘る南極探險に從つてパラマウント映畫會社の撮影技師が決死的撮影を完成したものである、此映畫がもたらした史上最高の貴重な記錄である

「バード少將南極探險」映畫は全八巻で南極の神秘を展開し探險隊員の驚くべき數々の冒險が悉く記錄されてある、從つて興味は全巻に溢れバード少將の極地飛行の障壁となつたクキーン・モード山脈ハイベルグ氷河をはじめ新發見のロックフエラー山脈への飛行、探險隊第二司令のグールド博士の犬橇旅行、ロッス大氷壁の偉觀、鯨鯢の鯨群、ペンギン鳥との交ゞ極地の夜のキヤムプ生活等々戰慄と感動に滿ちた名映畫である【寫眞はペンギン鳥】

喜劇蝶々會 初日の藝題

期待されてゐる本家蝶々會一行は二十日から歌舞伎座に開演するが初日藝題は一座特選狂言ばかり、一番目笑劇ヴエニス、二番目諷刺劇相合傘、三番目社會劇愛の縺れ四番目新作喜劇滿れて入場料は一等五十錢、二等三十錢の大衆的料金であると

雜話

帝國館は「巨船」と「旗本退屈男」で久し振りに大入を出してゐるが▲「旗本退屈男」の大江美智子が大變な市葉に似てゐるといふ評判である▲大日活では開館一周年を迎へるのでゆふべ徹夜してスクリーンを塗りかへた▲また「バード少將南極探險」の封切日を廿二日と發表したが、誤植で來る廿一日からであるから訂正する▲目下巡業滯濱中の永井郁子女史の獨唱會は廿二日夜協和會館で開催に決定した

哈市のキネマ音樂（三）

新井光藏

ハルピンの樂手は一人々々斯樣な條件づきが多い樣であります。——全部がさうでなくても。——四本の絃に有つたけの感情を打込んで、或意味で第六感で戀滅するヴアイオリンの音は確に人をして感涙せしめずには置かない。夜間職の爲音樂で生活し、晝間は音樂學校で正則に勉強してる特志な若人も居ります。映畫館の樂手、必ずしも全部道樂息子の結びのみではありませぬ。

大分前のことでしたが、アトランテック館で私が經驗したことでありましたが、音樂のかなでるリズムの勇壯さに、音の色彩と匂香に感激した幾千もの觀衆か、觀衆か、が我を忘れて、音樂に帽和し足ぶみ、手拍子をたゝいて歡つた時、全く音樂の力は大きいものだ！音樂は力なりと感じました」斯様な場合を概して劇的シーンであると申上げても過言ではないと思ひます。有の極と、無の極が如何にして一になるかと云ふ眞理を悟つたにも等しい感激を、私は覺えました。

偵慄部屋であると讀はれても、感の安賣屋と讀はれても、私は其の謬りを甘受致します。事實は何處までも事實でありますから——。

大連でも斯ような場合に遭遇したいものだと默つて居ります。文學よりも、詩よりも、繪畫よりも音となつて耳に入る音樂は直截的であつて、感銘的だと云ふのは事實であります。優秀な音樂家の力は大きな底の知れぬ魅力を有つて居ります。

最近内地でも、又大連でも映畫の伴奏音樂に對して可なりな注意を受けられて來た樣でありますが未だく解説者に壓ひされて、音樂のもつ眞價が發揮されないことは遺憾である。よい音樂家はよい條件で、よい報酬で招聘しなければ、映畫伴奏音樂の發達は望まれぬことだ。

ハルピンでは「子供の聲の映畫」が日曜、祭日の晝間各常設館で繼されます。伴奏はピアノが主でありますが、例外としてオルケストラの場合もあります。

斯うした子供の聲のみの映畫館は欲も惡山の石とするに足ると思ふ

ラヂオ

大連 JQAK　十一月二十日午後六時

▲ラヂオ體操
▲講演「精密工學と產業合理化」工學博士青木保（以下內地中繼）六時二十三分
▲長唄「里楯四季」唄杵屋五三次、同五三郎、三味線杵屋勘喜代、同五三米
▲地歌（大阪より）未定
▲落語「蟲明竹」春風亭柳枝
以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

満洲日報

帽子
大連浪速町銀座通
西野製帽店

耳鼻咽喉科
澤田醫院
大連市西廣場三河町角
電話五四一〇番

家庭

神秘力を持つ迷信の存在
だが洗つて見れば一つのナンセンス

「濱口首相は金曜日に遭難した、やつぱり金曜日は惡日だ、呪はれた日だ」さかつぎやは鬼の首でも取つたやうに縁起の必然性を證明しやうさする、金曜日が惡日であるさいふやうなことは元來西洋人の迷信であるが、それが西洋文化模倣の一副産物さして日本人のバタ臭い人々の間に信じられるやうになり、此の頃ではそれがよほどまで日本化されて來たやうである

◇

こうした迷信が比較的智識階級の人々にまで信じられてゐるさいふとはまことに矛盾した事のやうであるが迷信には現在の科學や哲學の力によつて之を根本的に打破するとの出來ない傳統的な強い根強さと神秘的な底力さを持つてゐる、科學文明が躍進的な進歩發達を遂げた現代に於ても尚迷信が陰に陽に人心を支配してゐるのもそのためであつて、頭から迷信を笑殺しやうさする人々にも心の底を洗つて見ればやはりそこにけ何等かの迷信が姿をひそめてゐるものなのである、そして斯うした陰性の迷信は何か其の人に大きな不幸があるさか苦惱に沈淪するさかいふやうな場合に今まで魂の奥深く姿をひそめて居た迷信がムク／＼さ頭を擡げて來る、昔い時の縁起みなどいふのも其の間の消息を物語るものである

◇

では迷信は多少の眞理を含むかさいふさ左に非ずで、迷信は文字の示す如く誤れる信仰にしか過ぎない、つまり現代の知識では之を説明するこさの出來ない一つの暗示的存在であつて迷信の多くは荒唐不稽なものにしか過ぎない

◇

迷信の多くは其の根源が實に曖昧なもので捕捉するこさが困難であるが要するに洗つて見れば誰かが出鱈目に言つたりしたこさが人から人に傳へられてゐる中に眞實性的神秘力を帶びて來るものであつて全く群集暗示によるものである、すべて迷信はかうした發生經路を遡つて生れて來るものであるから、確實性のないものではあるがそれにかゝはらず或程度まで確實性のあるものゝやうに思はれるのは今度の濱口首相の場合のやうに偶然一致した場合、それが殊更目立つて印象されるためであつて迷信の出鱈目なものであるこさを明かに知るこさが出來るのである

◇

そこで我國に於て廣く口にされてゐる迷信的なものを少しばかり拾ひ出して見やう

丙午の女は夫を食ひ殺す

これはまことに意味のない迷信ではあるが、偶々之にあてはまるやうな實例を知つてゐる人はそれを楯に取つて却々讓らうさしない、しかしその人は鶴の頭の赤い部分を見て鶴は赤いものであるさ斷定するのさ何の變りもない

ゐもりの黒燒をふりかけるさ人が戀慕ふ

實に滑稽な迷信で、ゐもりの黒燒を賣つて居る店があるに至つては全く噴飯に堪へない

箒を逆さに立てるさお客が歸る
お客の下駄に灸を据えるさお客が歸る

私は實際にこんなこさをやつて居る人を見たこさがあるが實に滑稽至極である、しかしこれはなるべくお客の見え易いさころにそれさなしに置けば確に效目がある、その代りお客の感情を害するこさは覺悟しなければならぬ

◇

蛇を指しするさ指が腐る
蛇の長さを指で眞似たら吹いて置かないさ指が腐る

大人はまさか、こんな馬鹿氣たこさを信ずるものはないだらうが子供の世界では動かすこさの出來ない信仰なのである、それから子供の世界の迷信の主なものでは

どん栗を食ふさ吃になる
女が双子栗を食ふさ双子を産む
夜爪を取るさ親に別れる
爪に白斑が出來るさ衣物が貰へる
襟元にホクロがある人は着物に不自由をしない
飯を食べてすぐ寢ころぶさ牛になる
尺蠖虫に足から頭まで尺を計られるさ死ぬ
人の周りを廻るさ蛇になる
火をいたづらするさ寢小便をたれる

などいふのがある、すべて迷信は智識の程度の低い者ほど多く野蠻人や子供に迷信の多いのもそのためである、しかし大人はこうした迷信を一笑に附するには餘りに自分達が迷信を持ち過ぎてゐる、ヤマトホテルに十三號室がなかつたり、十三人の宴會の時には空席を餘分に設けなければ氣が濟まなかつたりするのが文明を誇る歐米人のすることであるのは滑稽であり日本の知識階級の人々までが友引には葬式が出せなかつたり、茶柱が立つたさ言つて心から嬉しさうに喜んだりするのは全く一つのナンセンスでなくて何であらう（一記者）

學校劇「征韓論破るゝの日」――大連二中學藝會にて――

隨筆　支那の多妻主義（三）
千隈次郎

多數の女が一人の男を中心に生活する場合、そこに人間の本能である嫉妬心が、彼女等の胸に燃え男の愛を獨占し樣さ云ふ一心から常にその男を繞つて醜い爭ひが演ぜられるのである。多數の妻妾が一人の男を中心に生活する支那の家庭も、常に風波が絶えないのは當然である。然しその間に處して夫々の女をうまく丸め込んで、表面平和な家庭と見せる事は男の腕にあるのである。然し如何に腕のある男でも、此の面倒なグループの中に居りながら、次から次へさ幾人もの妾を納れる事は、中々困難なものださうで、嘗て民俗學が在世中妾を納れる方法に就て、面白い話をした事があつた。

◇……◇

民の云ふ處によれば「二人女房がある上に、妾を納れる事は中々困難である、然し男の意地で之を敢行する場合は柔剛兩樣の手段がある、先づ柔と稱すべきものに就て云ふならば、或る女を納れ樣さ目星をつけたならば、家に歸つて特に浮ない顔をして居るさ、女房たるもの決して默つては居ない「ネー貴郎お加減でも惡いんですか」と來る、そこで出來る丈け憫然さうな口調で「俺は少し考へて居る事があるのだが、それが出來さうも無いので、世の中が厭になつてしまつた、一層死んで仕舞ふか知らん」と云ふさ、妻が「何だか知りませんが、そんなに御心配な事があるなら、妻である私に打ち明けて下すつてもいゝでせう、少しはお力にもなりませう」と來る「イヤイヤお前の親切は有難いが、相談したつても出來る事ではなし、却てお前に心配をかける許りだ矢張り俺は死ぬ事にしやう」と益々話に悲調を帶びさせるさ、妻も一生懸命「何事でも二人で熱心に考へたら、出來ない事はありません、私さしても貴郎の爲めならば、如何樣な苦勞でもしますから」と、オロ／＼聲になつて來たらしめたもの「お前がそれ程迄に云ふて吳れるさ、俺も考へ得る場合がある、是非俺の爲めに考へて吳れ、實はある女を内へ納れ度いと思ふのだが」さ本音を吐くさ女房怒るまい事か「人を馬鹿にして」さか何さか云ふて頬べたの一ッさ頭の二ッ位は殴りつける。サテ此處で短氣を起してはブチ壞しだ、又も下手に「それだから相談したつて駄目だと云ふたのだ、此樣になる事は解り切つて居たのだ、アーア、あの女を添へぬ位なら、俺は死んだ方が増しだ、一層お前に殴り殺され度い、殺して吳れ」てな事を云へば大概グニャ／＼さ解決してしまふものだ。次に剛の方を云ふならば、外から歸つて來て家に這入るなり、なるべく大きな聲で「俺は〇〇さ云ふ女を妾にして、此處へ連れて來る事に決めたぞ、何も云ひ分は無からう」さ怒鳴りつけるさ「そりや貴郎あんまりです、私さ云ふものがありながら……」さか何さか愁嘆場が開かれるが、此處で降參しては駄目だ、もう一喝「馬鹿ッ亭主のする事に口を出すな、グズ／＼云ふなら出て行けッ」さやるさ、之亦必ず形がつくものである。

◇……◇

多くの妻妾の内には、自然職業に關係が出來て來るが、何さ云ふても所謂手巧でコケテイツシュなのが一番になるのは當然で、子供を産んだものが、子の愛に牽かされる關係上、其次に來る樣である。寵愛の衰へたものや、不都合のあつたもの等は、お払箱になる事もある。其場合に於ける「太太」の缺番は、下から順送りに上げて補充する。

◇……◇

彼女達はそれ／＼室を持つて居つて、上流の家庭になるさ女中を二三人宛使つて居る。一體支那の上流婦人……殊に北支那及滿洲の……は學問をする人が少くないが、彼女等妻妾生活者に殊に甚だしい事を發見する。正妻は家事を切り廻す責任があるから、他のものに比して忙がしいが、「姨太太」連中は多く午前十時十一時に起きるのは早起の方で、女中に髪を結はせて朝食を終るさ午後二時三時になる、來訪者でも無ければ自動車を飛ばせて公園や芝居に行く、そんな事の無い時には、氣に入りの下僚夫人を招集して、日本式に云ふならば千點百圓さ云ふ樣な、大きな麻雀をやつて、賄賂的に勝たして貰つて大儲けをしながら、午前三時四時頃迄も打ち續け夜の明ける時分に寢るさいふのが仕事である。

◇……◇

相當の地位の人の妻になるさ、寢物語にうまく丸め込んで、親兄弟など役人にしてもらふ事もあるが、此等は我舊幕時代大名の妾が、其兄を武士に取立つてもらつた、落語其儘の行方をやつて居るが、主人を思ふ樣にコントロールした上で、官職賣買のブローカーをやつてボロイ儲けをして居るのもある。

◇……◇

彼等多くの妻妾は、主人の死んだ場合如何なるか、正妻のみ其家に殘り、他は全部相當の手當を貰つてお払箱さなり故郷に歸つて餘生を送る事もあるし、全部其家に起居して一生を送るのもある、兎に角かうした多妻主義の支那人の家庭生活は、一夫一婦の嚴格なる制度の下に健全なる家庭生活を營んでゐる我々日本人から見る時は實に想像も及ばざる樣々の事があるのである（完）

相談欄

▼何事によらず御相談に應じます
▼質問はすべて端書のこと
▼滿日相談欄宛て

二つのお尋ね

次の二つについてお尋ねいたします
一、日本人の木工で窓枠や障子を安價で製造するところ
二、雜誌類をクロース背皮、天金等に製本してくれるところ（一讀者）

一、どこが安くしてくれるかわかりかねますが大工さんならば誰でもこしらへてくれませう、
二、大きな印刷屋ならば希望通りにやつてくれます。

農業に從事したい

滿洲にて農業を致したいさ立志致しましたが他人の話では關東廳では何か農業移住者を募集なされるさの事ですが其の規約及び方法を御知らせ下さい、然し小生は金錢は一厘もありませんが何かよい考へはないでせうか（市内愛讀者）

滿洲での農業移住は大連農事株式會社で一切やつてゐますから同會社に御照會になれば詳しく知らせてくれます。

職業を求めたい

毎日の新聞を見てゐますさ色々の質問に御親切な御解答をなされてゐるので御面倒ながら御尋ねいたします、私は今年中學を卒業いたしましたが何か職につきたいのです、身體は丈夫なのですがどんな方法で捜したらよいでせうか（沙河口F〇生）

中學を出、專門學校を出、大學を出た人々が職を求めて街頭に渦を巻いてゐます、如何にして職にありつくこさが出來るか、恐らくそれは現代失業青年の大きな惱みでありませう、とにかくあらゆる知人をたよつてごらんなさい、

リンゲル氏液

濱口首相の容體の記事中リンゲル氏液を注射した云々のことが書かれてゐますがリンゲル氏液さいふのはどんな液ないふのですか、又如何なる場合に用ひられるものですか（市内お尋ね生）

リンゲル氏液さいふのは多量に出血した場合さか貧血の場合、或は激しい中毒症狀を起した場合などに血液を補充するために用ひる食鹽注射の一種であつて普通靜脈内或は皮下に注射されます

海軍へ志願

御手數ながら左記につき御答へ下さい、一、海軍へ志願の手續方法（規則）二、年齢の制限三、試験科目（讀者A・T・S）

海軍へ志願の詳細な手續方法及び規則は州內ならば各民政署の兵事係、州外は所轄警察署へ御照會になれば詳細分る筈です

童謠　買ひもの
北村しげる

ろ馬のおさもで
やつこらさ
さしよりニーヤン
やつこらさ
街まで買物
やつこらさ
ろ馬はきつかろ
やつこらさ
荷物重かろ
やつこらさ
いそがにや日ぐれる
やつこらさ

かへりの野道にや
日がくれて
お山のてつぺん
お月さま
にこにこにこにこ
顔出した

乙女等の歌（六）
――旅順高女生徒作品――

霧氣にくもる窓の硝子に何氣なく萬壽山てふ字を書きて見る　四年　中島みさを
あかしやの林の小路月青く幌馬車の音の遠く消えゆく　同　澤　千代子
そむかれし時の心悲しさよ夜のみ空に流れ星見ゆ　同　濱田敏子
妹さ手毬をつけば何さなく幼き頃のなつかしきかな　同　野口郁子
大概の皮をむきつゝ思ふかな幼き折のまゝごとあそびを　同　守屋龍子
一列のあかしや並木霜がれてみ空の星の寒けくし見ゆ　同　繁富淨子
美しき尾びれ胸鰭動かして水藻のあひだぬふ金魚かな　同　千田さし子
奥深き夜空に玉をちりばめし如く輝く星の美しき　同　米谷あき子
山の家の軒の戸くればさわやかに朝山あらし通し吹くなり　三年　興津紀久子
夕霧は寉もあはれ枯枝に宿を求むる啼聲きけば　同　石川千鶴子
み佛の前に靜かに默し居ればその尊さの身にしみてきぬ　同　原田政子

冬季に多い　室內の酸化炭素
喫煙によつても生ずる

酸化炭素は室內の空氣中に屢々存在する事がある、これは燃料の酸化不完全に原因して生ずるものであつてストーブなどの燃燒不充分なる爲に酸化炭素を生ぜしめるが如きはその一例である

煙草は之を喫煙する際比較的多量の酸化炭素を生じ、又時さしては其の炭酸が灼熱せる金屬に觸れ還元して酸化炭素となる事もある、おそくまで來客があつて室內が煙草の煙りで充滿してゐるやうなさき其のまゝ換氣をしないで其の部屋に寢たりするさ翌朝頭が痛かつたりするがこれは喫煙によつて發生した酸化炭素によるものである、又ガス管よりガスが漏れて

室內に入る時は其のガス中には約一〇パーセントの酸化炭素を含有してゐるから忽ち多量さなるが通常ガスの漏泄した時は少量さ雖もその臭氣の爲めに直に注意を惹くから中毒を起すやうなこさは殆どない、然し、ガスが地中に於てガス管から漏れたりするやうな場合は土壤を通過し地上に出るまでに土地の顆粒の吸收作用によつてその臭氣を奪取されるから無臭さなつて地上に放散される、そして無臭な

瓦斯が室內に入るさ人はこれを感知する事がないから中毒を起し易いのである是れは注意して

冬季に多い　冬季に於ては室內の空氣は外氣より溫暖であつて壓力が弱いからガスは室內に入り易いからである

午後の斷想

肺病さいふ病名は屢々不良醫師のトリックに利用される、そして無智な婦人が易々さ其の好餌にされる。

◇

ある婦人が輕い熱があるさいふので某醫師に診斷を乞ふたさころが「これは肺病だ、打ち捨てゝ置いては大變なこさになる」さ頭ごなしに脅かされ二十回連續の注射を強制された。

◇

そこで其の婦人は醫師に勸められるまゝに他の醫師の知らない秘藥ださいふ得體の知れない注射を七八回受たが、妙に不安を感じたので滿鐵病院で診てもらふさ肺病どころか、曾て肺を患つた痕跡もないさいふ診斷に始めて自分の愚さを悟つた。

◇

斯うした經驗はいろ／＼の人々からよく聞かされるこさである今の世に敢て仁術を要求しやうさは思はないが無智な者を喰ひ物にするやうな行爲は排斥したい。

滿日各地版

奉天

主婦、婚前の人に補習教育を
愈よ奉天家庭研究所 十八日から會員募集

奉天地方事務所では主婦又は嫁入前の婦人の補習教育を授けるため奉天家庭研究所を平安通りに建設し開所準備を急いでゐた事は既報の通りであるが、その講習科目及び講師等も左の如く決定し十八日より會員の募集を開始した

▲和服科(月、水、金)午前九時より午後四時まで、月謝一圓前納のこと、講師奥藤倭文子
▲編物科(火、木、土)同上
▲ミシン科(毎日)同上講師は近く決定の筈
▲注意事項(イ)募集人員各科三十名(二科目兼修の場合は兼修科目の月謝は半額とす(ロ)授業開始、和服、編物科は講師着任次第開始、ミシン科は講師決定次第開始(ハ)託兒所あり三歳から七歳までの子供を預る、お八つ代として一日金五錢のこと(ニ)講習生は年齡、學歴などに制限なし隨意の科目を選定し隨意の時間に講習を受けることが出來る又來所歸宅の時間も自由のこと(ホ)時々各種の講習、講話、座談會等を有料又は無料で開催する(ヘ)申込所地方事務所社會係又は家庭研究所

不況で床屋さん 等級下げの願ひ
既に四軒におよぶ

近頃理髮業組合員中には特等級から一等級に等級下げの許可願をその筋へ提出するものが續々ある、現狀のまゝの等級下げは不況に對する難關切拔けの一策であるのみならず等級下げそのものが賃金の値下げとなつてゐるので各方面から注目されてゐる、なほ特等から一等に等級下げを斷行せんとしてゐるものは今日まで四軒に達してゐると

煙突掃除人
警察の許可腕章にご注意

本年もストーヴの使用時季に入り毎日朝から晩まで煙突掃除人が市内各署を廻つてゐるが奉天署保安主任河野警部は語る

市内の煙突掃除人は全部警察に届けをなし許可證を受けることになつてゐるが、それでも他から浮浪のものが多數入りこんでゐるので取締つてゐる、煙突掃除人は家の奥まで勝手に入りこむため、その間色々な弊害を與へるやうにならないとも限らないので一般市民も警察で一々姓名、住所を記入し指紋まで取つて爾後の犯罪に備へるまでに注意してゐる掃除人をなるべく使用して貰ひたい、警察で許可したものは許可證の腕章を持つてゐるから直ぐ判る、そして許可を與へたものには出來るだけ値段を安くするやうに慫慂してあるから身元その他の判明しない掃除夫より非常に安全で料金も安いと思つてゐる

市内商店の 仕入小包增加

年末の近づくと共に奉天郵便局における市内商店の仕入小包が漸次增加しつゝあるが十六日は五百個十七日は六百個の多數を示し十二月は更に贈答品で激增する筈で同局ではその取扱ひ準備を急いでゐる

乞食狩り
百卅五名を支那側に引渡す

奉天署では十八日午前五時から七時迄全市に亘る乞食狩を行つたが立所に百卅五名の收獲あり一應の取調べを終へ支那側に引渡した尙是等は全部支那人で十九日引續き行つた

重藤支那課長 永田軍事課長

十七日夜安奉線にて内地より來奉した參謀本部の支那課長重藤大佐及び陸軍省軍事課長永田大佐は十八日午前十時特務機關に於て野口民會長を始め守田福松、三谷末治郎、萩原昌彥の諸氏等から滿蒙問題に關する事情を詳細に聽取する處あつた、尙重藤大佐一行は廿日北滿視察の途につき廿九日過奉旅順へ向ふ豫定である

町のニュース

年末を眼前に控へ奉天郵便局の内部模樣換工事を急いでゐるが十二月五日まではその三分の二完成するので取敢ず開所することになつてゐる、尙年賀郵便取扱ひは十二月廿日からで約九十萬枚の豫想であると

◇

大森地方部長は十九日過奉北行し北滿の視察を了し廿五日朝長春より來奉廿六、七の兩日滯在、廿八日撫順往復同夜歸連の筈

◇

市内住吉町四番地石田きよ(假名)に對し大阪で精神病者として治療を受けてゐる張本藤市の治療費四百九十三圓の支拂方通牒が市役所から奉天に來たが石田は張本の扶養義務者となつてゐるものである

人事

▲板垣關東軍參謀 十八日鐵嶺へ
▲中山衆議院議員 十七日釜山へ
▲重藤參謀本部支那課長 十七日夜來奉
▲永田陸軍省軍事課長 同上

安東

壯觀な防火演習
盛況だつた宣傳日

秋季防火大宣傳は安東署、火保協會、地方事務所聯合の下に十七日午前十一時半から擧行された、滿鐵消防隊構内に各參加者勢揃ひをなし宣傳旗で裝飾されたオートバイを先驅に之れに亦宣傳旗で飾られた數臺のポンプ自動車及び普通自動車に警察官、消防隊員、火保協會幹部、區長有志、其他關係者等分乘し數千枚の宣傳ビラを撒布しつゝ安東全市を廻り午後零時半頃宣傳を終へ午後は引續き驛前廣場に於て壯烈なる消防演習を行つたが見物數千名に達し之亦豫想以上の大盛況を呈した、また各派出所では「火の用心」と印刷せる赤紙を各戶に配布したが消防隊及び警察の電話番號が記入され非常時に際し便利至大であらう斯くして安東の防火宣傳は無事に終りを告げた尙午後四時から各關係者を鴨江春に招待慰勞宴を張つたが之亦非常に盛會であつた

富永女史送別 演奏會盛況

音樂家富永鹿野女史の送別演奏會は安東ピアノ同好會主催の下に十六日午後二時半から安東高女講堂に於て開催されたが參會者約八百名にのぼり流石の大講堂も立錐の餘地なき大盛況を呈した劈頭安東中學伊東校長の開會の挨拶ありそれよりプログラムの順を追つて演奏し五時二十分頃終りを告げたが此の催しとしては稀有の盛會であつた

哈爾濱

斷髮、正雪髷の 五人組の貴婦人
邦人間にエロチック センセーションを捲起す

ハルビン人士の間に話題となつてゐる某大銀行支店のいはゆる五人組の貴婦人がある、エロ百五十パーセントに襦袢襟金紗の撫衣裳はまだしも斷髮、由比正雪に似た髷を結つて厚化粧の容姿はまさに良家の婦人とはみられないカフエーの女給式――モストワヤ街の人々はこの五人組婦人のために惱まされることが多いので寄ると觸るとの噂、廣いハルビンではあるが在住者三千數百名といふ一村落の邦人雜居地だけにこの五人組エロ婦人のけばけばしい姿が特に眼立つたのだらう――十六日公會堂で開催された永井女史音樂の夕につどふたこの五人組のうちの三人に惱殺されぬものはなかつたといふ話――俸給十五割增加が彼の貴婦人等をして衣裳とエロの虛榮競進會へと墮落せしめたものとすれば長春とハルビン十時間の差で海外手當といふ餘分の收入が導る彼等を害したことに歸着する、一般に滿洲では内地の緊縮、節約の聲から遠ざかつてゐるハルビンではあるが三の型時代も尖端を走つてゐることは嘗に北滿第一線の彼の五人組貴婦人であらう、音樂の夕に集ふたみて憤慨せぬものはない、某氏の如きは「實に言語道斷である、全く噂には聞いてゐたが、あれ程ではないと思ふてゐたのに驚いた」と漏らし、某氏は又南洋でも〇〇銀行と〇〇支店の店員が俸給率のよいため婦人連の衣裳に金をかけるばかりか、延いては華美に流れ植民地における健實なる思想を破壞し、彼等少數者のために善良なる風俗を紊し、某官剛健の精神を失はしめる動機となるとの理由のもとに同住民一同の名をもつて不健全分子の自發的退去を求めたといふことであつた、事實、公安上何等法的取締のものではないが、眞面目に緊縮政策のもとに活動してゐる者にとつては實に華美なる風俗は大衆の迷惑となるから假令へ自分の金で購ひ他人に迷惑はかけぬとはいひ條道德上社會的に愼むべき性質のものであると各方面で反對の聲が熾である

家賃値下げ 一段落
一割乃至三割の低下

家賃一割五分乃至二割低減の運動は――終熄した、土地建物を始めハルビン銀行、東拓其他では時代の要求に目醒めていづれも不景氣の今日できるだけ採算點に引下げ或會社では百圓の家賃を六十圓に七十五圓を六十圓と引下げ、四十圓も三十五圓といふ風に一割乃至三割に當る値引をした、最近のハルビンで五十圓前後の家賃が中位以上になつたのは各家主の自覺によるもので、一時家主と店子の爭議も今では全然消滅した、ロシヤ人家主ですら全部一割五分から二割の値下をしてゐる

ル東鐵局長の 緊縮豫算案
天引一二割―一二割五分 約七百名の從業員を淘汰

世界的不況と北滿特產の歐州市場仕向減に伴ふ東鐵の收入豫算減にルドウィ局長が計畫した一九三一年度の豫算編成緊縮政策案は三十五ケ條よりなり管理局を中心にして一大刷新を加へられたもので、各課から天引二割乃至二割五分をもつて人件費その他事務費を節約し約七百名の從業員を

淘汰し 俸給百金留以上のものは二割五分、以下は二割の減俸を斷行するにあり、ル局長は最後の肚裡をもつて理事會に臨み理事、監事聯合擴大會議にその腹案を報告し承認を求めた、勿論理事會においても財界不況で收入豫算減を考慮してゐるのでル局長の說明に矢面から反對するものはないらしいが、ソウエート側職員從業員の多くが高級俸給者である點から中國側は中國下級俸給者の淘汰を希望してならない、然しル局長は飽くまでこの大改革案を可決せしめるため

病軀を 冒して連日理事監事合同會議に臨み悲痛な決意をもつて緊縮案の通過に努力してゐる

從業員の淘汰 露支折半

大緊縮政策による東鐵從業員の淘汰については各課において研究中であるが、東鐵總工廠では百六十名の職工中五十名を淘汰し露支折半とする方針を決定した

教育廳長後任

黑龍江省教育廳長高家驥氏はコロンバイル市政籌備處長となり後任は鄭林皐氏就任の由

イタリーは ファシスト全盛
軍人は婦女子に大もて 本田親三氏のお土產話

青山學院の出身で歐米のラテン系國民の狀況を視察して來た本田親三氏が十七日の歐亞直通で通過したが語る

最初南米アルゼンチン、ブラジルにおけるラテン系統の言語分布を視察し歐洲に向ひ伊太利に六ケ月滯在して來たが、ラテン系民族はチウトン族に比較して

進步的 な民族ではない、然し全人類の半數以上にはラテン系言語を使用してゐる、南米には左傾的思想方面の變動は少ない、概して植民地は左派の進入する餘地がないらしい、伊太利はファシストの全盛で軍人は婦女子から歡迎されもてるので勢力あり、ファシストでないものは頭が上らない、モスクワでは革命記念博物館を參觀して來た各室は帝政時代から革命の過程を表はした統計ものとか或は

簡單な 器物による比較圖が展覽してある、革命完成室に行くと帝政時代は木材丸太の家屋だが、將來は煉瓦建にすると云ふやうな模型が列べてある、智識程度の低いものでも直に判るやうにしてあつた、然しモスクワの街頭にはパンや肉の食糧品、日常生活の必需品を購入するため堵列し時間が來ると購求することができぬので零下三十餘度に立坊をして歸る者がある現狀を見て

博物館 の陳列が全く地偏的のものであると考へさせられた、遙に伊太利のファシストの方が國民は全じ專制でも幸福だと思はされた

呼倫貝爾の中 國行政廳改組

呼倫貝爾における中國の行政統治策はこれまで政廳を五科に分けてゐたが、三科に改め第一科長に鞏鑛賓、第二科長崔餘慶、第三科長に趙士沿の諸氏が任命され呼倫市政籌備處駐滿代理に李信氏が就任した

露支局部外交 關係の恢復

チチハルのソウエート白事館は露支局部外交關係の恢復にもこれが開設について協定なく、昨年の露支紛爭前の原狀恢復にもとづき既報の如く十日をもつてモスクワ政府の訓令により閉鎖しオルロフ領事以下館員は本國に引揚げたが、ハイラルは滿洲里のスミルーフ領事が今後事務管掌地として當ることになり、家屋は十五日をもつて東鐵に返還した、これは露支正式會議の圓滿なる進行を物語る一例であるといはれてゐる

東部線の勢力 支那側に移る
鮮人は殆ど支那に歸化

東支東部沿線附屬地を離れた地方ポクラ、穆稜、海林、東寧、方面、賓、ウヂミ、一面坡等の各地に生活してゐる朝鮮人はロシヤ勢力の時代にあつてはいづれもロシヤの國籍のもとに庇護され農業又は他の勞働に從事してゐたものであるが、最近に至つては全部中國の國籍に歸化し一人として中國の

歸化權 を有さぬものはなく、穆稜炭山附近には暴力團體があり絕えず共產黨鮮人と爭鬪をしてゐる、然し中國の歸化權を有するものは僅かに其の地方に住んでゐるといふ程度で本年六月頃李某と稱する穆稜炭礦附近で農業を經營してゐる者が、支那軍兵から馬車を徵發された上、十六歲になる娘を拉致され一夜兵營内に監禁の上

凌辱を 受け翌日歸宅するや遂に絕命した事件あり、これを上官に訴へた處加害者はならぬと稱し一向に訴訟をとり上げぬので其の儘泣き入りとなつたといふ實に悲慘なものもゐる、なほ昨年の露支紛爭時代には支那兵のために地方良民の苦められたことは數へるに違かないほどで、實に彼等の蠻行振には遉のロシヤ人も一目を置いてゐたが、ロシヤが滿洲里で支那軍を散々な目に逢はしてから總ては一變し現在各驛から

軍服姿 の中國兵が乘車しやうとしても軍服だけではロシヤの車掌は乘せないので時に問題を起してゐる、然しロシヤ人の勢ひが強いので無賃乘車の支那兵も結局車から引づり下されることが屢々あり東部線では露支の勢力が一昨年と位置を顚倒したと

齊克開通近し

齊克線・幹線である克山への連絡は既に克山から泰安に達する廿支里の地點まで鐵道は敷設されてゐるので近く開始されるであらう、なほチチハル、大黑河に達する黑、齊線は興安嶺下まで來年度は延長する計畫である由

日鮮人の 動靜内偵
吉林省政府が

日鮮人の動靜を内偵せしめるため吉林省政府は日本語に精通せる鮮人を調査員に採用し其の資金として一千元を計上したと

フランスの 反聯邦罵倒

ソウエート聯邦にては露佛國交の斷絕を將來するともかまはぬといふ意氣込みでフランスの反ソウエート運動を罵倒し佛系團體の背後にフランス政府の支持あることを指摘し、如何に佛國が憤慨しても武力的問題により解決する力なきを觀破してゐると

露支會議の 落つく先

モスクワの露支正式會議による東鐵の改革は若し會議が順調に成立すれば直に細則協定に基く改正を斷行するやう實際問題として研究され、從業員の割當及管理局各課長の配合等についても愼重準備されてゐる模樣である、ソウエート側としては東鐵の實質的力さへ喪失しないならば支那側の表面的勢力の增大は容認する覺悟を有し、管理局長の權限、理事會の改正等についても十二分の準備を有してゐる、問題は東鐵督辦にして理事長である支那側の權限とソウエート政府任命の管理局長の職權範圍の決定にあるが、理事長が全部の統制的權限を附與されても理事會それ自體が委員制の議決機關として露支双方の理事出席により決定可決されたものでなければ實行力を有さぬので理事長の指揮權と管理局長の職權とは假令理事長が管理局長の職權を其儘踏襲しても露支會議制で總てを運用してゐる限り大した變化は望まれず、支那側は單に名を得る範圍のものとして終るだらうとみるものが多い

濱江雜俎

哈日主催の永井郁子女史の獨唱の夕は十六日午後七時から民會公會堂で開催された、會場立錐の餘地なき盛況

◇

滿鐵勸業志村主任と前田庶務課長の東支沿線視察は來月初旬に延期された

◇

宮本勸業支那係主任はチブスのため日本病院入院加養中のところ元氣を恢復し經過良好

バルコニー

緊縮時代でなければ別に市井の問題にならぬのだが節約の八釜しいときだから〇〇銀行支店の五人組の婦人も矢玉にあげられた譯▲市井の結論は「大體嫁にしかれてゐる亭主が意氣地がないのだ」といふに意見は一致した▲近頃十二時を過ぎて藝妓を連れソンツエや、キャバレーでダンスに耽る者も少くなつて來た▲日本女とダンスをすることに快味を覺えてゐる外人連に大恐慌である▲然しそれは決して絕滅したものではない金廻りのよい方面では發展してゐる向もある▲但しキャバレーに女を誘醉せしめる小さいロシヤ人ダンスの妙手がゐる▲この男の手に抱かれたが最後日本女は忘れられぬといふ▲良家の婦人連にこの手に罹つた者もゐるとか▲ダンスのために善良なる家庭の空氣を破壞したものも少くない▲有害にして益なき濫觴せる場末のダンスホールの夜忘れかれ下女ツットつまみ喰ひ

瓦房店

飛んだ人騷せ

瓦房店新市街兩換店永盛泰の名刺を持つて十七日午後六時頃一人の壯漢が兩替業盛錢莊に落付かざる態度にて入り來り只今自分の店に馬賊數名侵入店員を捕縛し金二百圓を強要し居るを以て主人は右金額借用したしとの事に右錢莊では直に警察に電話したので直に前記永盛泰を包圍取調べたるに同店には何等の事件もないので一同不審を起し更に其使者を認むべき者を搜查したるに逸早くも何れへか逃走したるを以て目下搜查中

豚疫發生 得利寺居住笠原民次郎氏飼育の豚三頭豚疫(敗血症)に罹りたるを以て二瓶獸醫出張檢診の上豫防注射を行ふたが流行の恐れはあるまいと

營口

永世街の火事 四戶全半燒

永世街洋雜貨商元增泰方より十八日午前零時二十分頃發火隣家三戶を半燒し日支消防隊驅付け消防に努めた結果同一時半頃鎭火した、損害は元增泰約五千圓、東隣廣興成約二萬三千圓にして元增泰は四千圓、廣興成は八千圓の保險に附してあると

印刷所に竊盜

元神廟營口印刷會社では十七日午前十時から翌十八日午前七時までの間に營業用銅版六十五枚、價額五百圓、フキルム十三枚價額百三十圓、柱時計一個、水煙器一個を竊取され直に警察に屆出でた、目下犯人搜查中である

東記銀號貸出を停止

西大街東記銀號は洋貨卸商及錢莊を兼營し當地に於ける巨商として知られて居るが、現下財界の不況に打擊を蒙り營業不振に陷り銀號にかける貸出を停止し專ら回收に努めて挽回策を講じて居るが、巨商だけにその回收は當地商工業界に相當の惡影響を及ぼすであらうと

營口經濟調查會

營口經濟調查會にては十七日午後七時から商業會議所に於て第一部會を開き直に部長選擧に移り開票の結果、關甲子郎氏當選し後種々意見の交換を爲し午後十時散會した

京城

朝鮮苹果の 輸出減少

本年七月より十月に至る四ケ月間に平鐵鎭南浦より發送された苹果は千四百十五噸に過ぎず前年同期に比すれば約二千八百噸の減少である、右のうち滿洲方面に行く數量は約一千噸で前年に比し三百噸の減少を示してゐる、その主なる原因は滿洲方面の銀安のため購買力減退且關稅引上の結果影響を來したるもの〻如く關稅の如きは一車につき約五十圓の引上となつてゐる爲め斯く不振を招いたものであらう

街頭をゆく 大連港橋にて

補血強壮増進劑

ブルトーゼ

500 g.

EXCELLENT TONIC

REGISTERED TRADE MARK N

NAKATA'S BLUTOSE

DOSE

T. FUJISAWA & CO.
OSAKA, JAPAN.

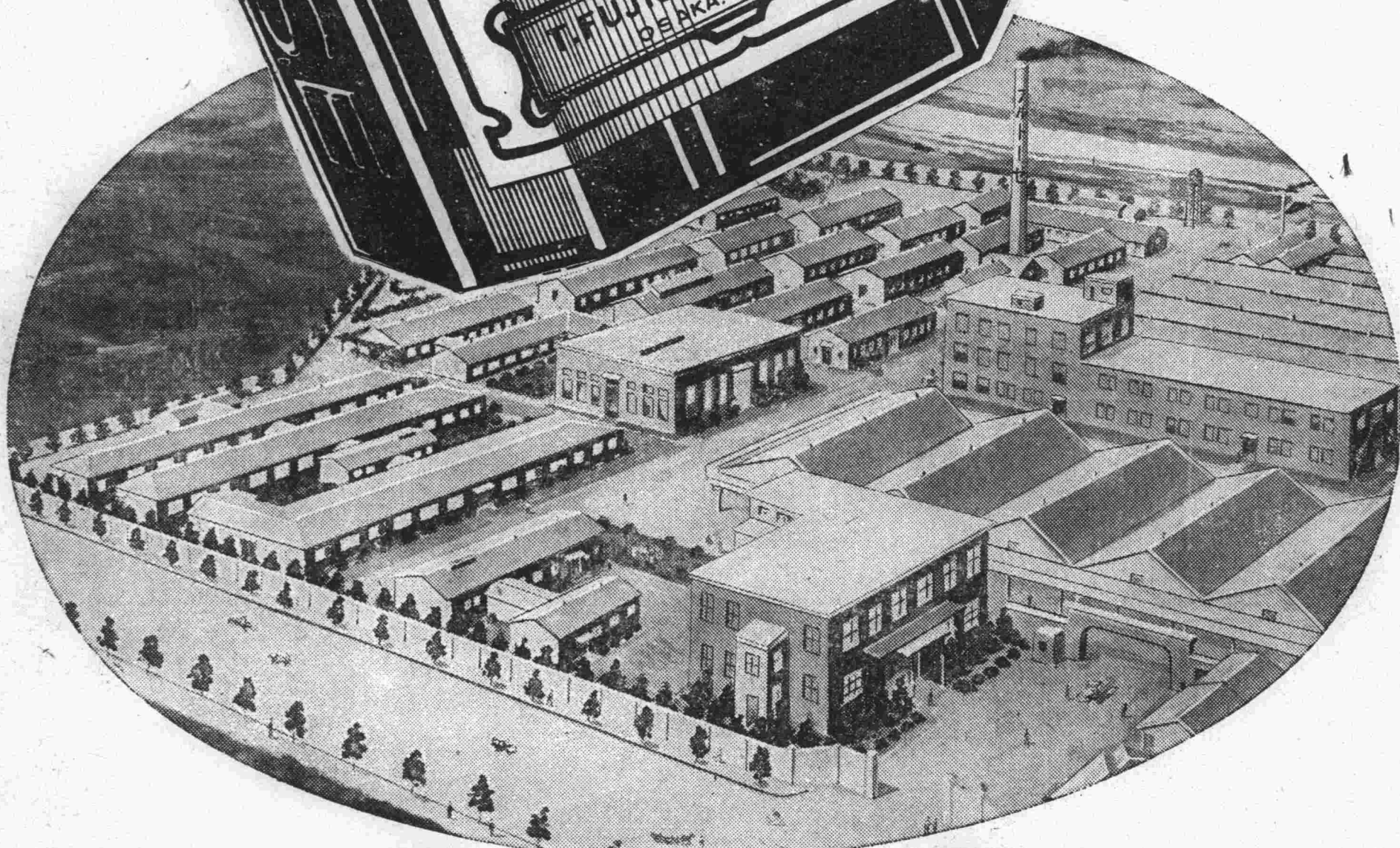
ブルトーゼの特殊効用の概畧は次の通りであります

貧血諸症　悪性貧血　胃腸病　傳染病寄生虫病等の病中病後の貧血衰弱を容易に治癒いたします

呼吸器病　結核疾患の榮養劑として治癒を速かにし續發性貧血をも恢復いたします

神經衰弱　心身衰頽せる人の元氣を恢復させ精力を旺盛にいたします

造血作用　顔色の蒼白な人　疲勞し易い人は本劑の造血作用によつて根本的に身体組織の改善が出來ます

婦人小兒　産前産後　腺病虚弱　發育不良の小兒や發育盛りの幼兒等には本劑の奏効はまた確實であります

本工場ハ大阪市西淀川區加島町ニ在リテ地域一萬三千坪、建物四千坪ニシテ最新科學ノ粹ヲ蒐メタル近代式製藥工場ナリ

大阪市道修町二　藤澤友吉商店

B—279

滿鮮國境の密輸入防止取締を協議

各關係者が集り拓相邸で開催　明春早々から實施

【東京特電十九日發】滿鮮國境密輸入防止取締に關する聯合協議會の第一回は十九日午前十時半より拓相官邸で開會、拓務省の殖產局長、小河朝鮮總督府事務官、朝鮮總督府の林財務、森岡警務兩局長、關東廳の中谷警務局長、西山財務部長、外務省の亞細亞局長等出席し、拓務省朝鮮部において鮮、滿兩當局の意見を基礎として調查立案したる取締方法について種々審議した結果、取締規則を制定し現地官憲たる朝鮮、關東州兩當局において嚴重これが取締を實行することに方針決定し、午後一時散會したが當日は小坂、小村兩次官も出席せず且松田拓相の決裁を求むる必要もあるので更に朝鮮部において議決定案を基礎として更に具體案を考究整備することになつた、右取締規則は別に勅令に依らず多分關東廳令によることになるもの、如く又專任の取締警官を安東驛に設置する案もあるがこれは經費の都合があるので拓務省及び關東廳の財務當局において考究決定することになつた、尚右密輸出入に關する新取締方法の實現するのは外年來春早々となるであらうと

安東海關で清酒容器に課稅

日本商品の事情に通せず　鑑定官ベ氏非難さる

安東海關に新設された鑑定課は鑑定官ベルモア氏の日本商品事情不案內の爲め頗る不評を蒙りつゝあるが、最近に至つて同氏は市內織田商店の清酒輸入に關し清酒菊正宗一斗入れ容器に課稅するに至つた大體清酒を輸入せんとする場合は容器は當然附隨すべきものにして清酒輸入の際酒、陶器、容器等に課稅するが如きは非常識も甚だしきなし物議を釀すに至り再三交涉の結果容器課稅は取消し納入中の稅金は還付するに至つたが、これ以外にも奧地行き安東通過品中には容器に課稅されたるもの相當あり同鑑定品の一般的非常識なる取扱ひは既に商民の激昂を買ひ或は同氏の排斥運動に迄進展するに非ずやと觀られてゐる【安東電話】

大雄山薩埵師

赤門前で祈禱

【東京十九日發電通】去る十五日以來六十年振りに帝都巡錫中の小田原大雄山（關東の巨刹）薩埵師は十九日午後二時半山主伊藤導師を始め信徒數十名に護られ帝大赤門前に行列を止め濱口首相平癒の祈禱を捧げたが門前には菅原通敬、塚本清治、蛯田正雄、八並武治、生方大吉氏等が濱口首相に代つて出迎へ感謝の挨拶をなした

煖房組合が華工賃銀を値下

一割減を來月から實施

生產費低下、銀安の影響を受けて華人勞働者の賃銀値下は當然行はるべきであつて既に各會社工場に於ても續々實施されてゐるが、冬期を控へて約二百名●華工を有する煖房組合では先般寄合協議の結果華工賃銀一割値下を議決し來る十二月より實施することゝなつた、同組合は大連の七軒を始め滿洲沿線を通じて總數約十數軒の煖房商のうち主な店十二軒が集つて組織して[illegible]銀街の勝本機械製作所に事務所をおいてゐるものであるが組合で一割の賃銀値下を實施せば當然他の組合外の煖房店でも是にならふべくなほ從來華工の賃銀は最低六十錢から一圓二十錢前後であつた

七十四歲の老人縊死

首相遭難事件に憤慨

【京都十九日發電通】十九日午前二時ころ京都市上京區北の白梅町青木富士太郞（七四）は自宅六疊間の床に線香を立て縊死を遂げたが遺書によると濱口首相遭難事件を悲憤慷慨し世道人心の腐敗を嘆き先き短い世をはかなんだものらしい

遂に解決

東洋モス爭議

【東京十九日發電通】去る九月二十六日開始以來流血の慘事をも見た東洋モスリンの爭議は十九日午後三時半より警視廳小林官房主事室にて會社側、爭議團側各代表會合し爭議團に金六千圓を別に二千五百圓を會社側より支出する外七項の條件を覺書とし漸く解決を遂げた尚覺書は二十日披露の上雙方の調印をなす事となつた

朝鮮疑獄の補充訊問第二日

山梨大將に有利な陳述

【東京十九日發電通】朝鮮疑獄の補充訊問第二日は十九日午前十一時から東京地方裁判所小中裁判長係りにて開廷、前回公判調書に誤記があるといふのでその訂正の意味の補充訊問なので裁判所も更に書記二名增をしてこれに臨んだ、先づ後藤長榮の訊問に入り釜山取引所設置に關し當時の經緯につき詳細な陳述あり山梨に非常に有利となつて來た、なほ「京都で肥田に會つて取引所認可運動を賴んだ總督に金を持つて行かうといふ事は肥田、[illegible]司から聞いたが肥田は總督と昵近なので諒解があると思つた」と述べ正午休憩した

政治的の援助金

山梨大將答辯

【東京十九日發電通】朝鮮疑獄公判十九日午後は二時再開波津久に對して裁判長より京都の會合、代々木川崎邸のお茶の會、念書の點等を尋ね獻金問題が繰返されたが事實問題よりも當時の氣持が言葉の裏に潛む意味合ひ等を細々と尋ねられ續いて大井[illegible]雄の訊問に入つた大井は川崎に獻金の法律的解釋をしてやつた點五萬圓と二萬圓を分けて贈つた經緯等を述べ金を山梨大將邸に持つて行つたのは山梨大將が來られた返禮を述べに行く積りであつたのが主な目的ですと答辯し「川崎には獻金の法律上の說明をなしたことは二度ある」と口走つたので又供述に變化を來し裁判長は追究に努めそれより京城の總督官邸に於ける晩餐のくだりから問題の金を川崎に返す顚末等を訊問して大井關係を終つたが川崎の三百萬圓提供問題は大井と川崎兩被告間に記憶違ひのあつた點を爭ひ合ひ被告間の反目を深めた次で肥田の訊問に入るや肥田は朝鮮で條檢事や判事に調べられた際酷い質問があつたので心にもない山梨大將の攻擊等をしたと述べたので此の點につき細川、服部兩辯護士より肥田の今云つた事は事件全體に重大影響があるから[illegible]條檢事の取り調べを糾命され度いと要求したが橫山辯護士が朝鮮の憤慨を東京で八つ當りしてゐる樣だが何處まで本當の陳述かと突き込むと肥田はいきり立つて當法廷で述べた事は皆本當ですと怒號し總督の事に就ては私が他の事件で取り調べを受けてゐると肥田は用捨なく起訴せよと總督が云つてゐると云ふ事を聞いたが私は總督のため身命を擲つてゐた者で之れには憤慨を感じた譯です

これに對し山梨は起訴權は私の手にあつたが肥田の起訴命令を出した事はないと辯解し次で裁判長は山梨に對し五萬圓はどんな意味の金と考へたかと問ひ山梨は私の政治的の援助の金と心得たし肥田からもそう聞いたと答へこれで補充訊問を終らんとすると細川辯護士は山梨につき尙聞きたいから次回に廻されたいと提議し大井は調書では私の不利益を認めてゐる樣だがこれは違ふと絕叫し更に細川辯護士は補充訊問調書の閱覽を願ひ然して後檢事の論告を願ひ度いと申請し裁判長は合議の結果次回は二十一日午前九時半から開廷證人川崎謙三を召喚訊問し次で山梨大將の補充訊問をなした後熊谷檢事の論告求刑に入る事とし午後五時五十五分閉廷した

石井氏葬儀

關東廳囑託官石井半吉氏の葬儀は十九日午後三時半から旅順市[illegible]葉町龍心寺で執行三浦內務局長、御影池各課長、增田金州民政署長、津田博物館長其他多數參會昨年帝大を出たばかりの青年官吏の死を惜しむ葬儀にふさはしく弔詞讀む人聽く人皆泣いてしめやかな葬儀であつた

惡介辨業に對して當局の眼が光る

出願者の許可も嚴重審查する

近時州內及び滿鐵沿線では一般經濟界の不況深酷化につれ例の介辨業者なるもの續出し既に現在では大連市內を筆頭に州內十九名州外に於て十三名都合三十二名の介辨業者がある、而して之等の介辨業者とは所謂文字通り、金錢或は物品の貸借關係者又は訴訟事件等につきその何れか一方の依賴に依つてその中間に介在し事件の圓滿なる解決をはかるといふ一種の辯護士の下廻りと云つた職業であるが目下の不景氣時代には貸掛代金の取立依賴を初め種々この種の事件も多く從つて介辨の收入も良いといふ譯で前記の通り最近出願者が多いが一面これ等の仲間には所謂昔の三百代言的の不法行爲をなし良民を苦めるといふ者も屢々ある模樣であるので關東廳警務局では今後之等の不良介辨に對しては嚴重なる取締をなすと共に新規出願に就ても充分考慮する模樣である

冬籠を前に兎狩り

各團體で擧行

冬籠りを前にしての運動獎勵と精神修養を兼れた唯一つのものは旅順線や金州、二十里臺、三十里堡、石河方面を中心としての兎狩で之の間は滿鐵理學研究所員百名餘が三十里堡に出懸けたが來る廿二日は大連第二中學の第一、二兩學年生三百九十名が六時五十分大連發で金州に兎狩りを催すことゝなつた、尙滿鐵育成學校その他滿鐵方面でも各團體を作つて本年掉尾の戶外運動に壯快な兎狩りを催す模樣である

尾崎署長絕望

昨夜全く危篤

昏睡狀態にある尾崎大連署長の其後の容體は依然として好轉せず、十九日午後九時戶谷院長の診斷によれば體溫七度八分、脈搏六〇、呼吸二四で全く危篤の狀態に陷り枕頭には戶谷主治醫、豐田博士を始め突然の發病に心痛せる喜久野夫人、令孃、令息及び大連署員等多數看護に努め最後の手段として酸素吸入をなしたが、再び立つ日は今や絕望となり沈痛の氣は大連署の夜を深めて行つた

明大騷動の首謀者處分

學生十餘名を放校し校友九名を除名す

【東京十九日發電通】未曾有の暴行事件を起した明治大學は十九日警官隊と應援部員に依り校門は監視され登校した學生も授業をうけず不安の氣漲つてゐる、學校側は十八日の暴行につき緊急理事會を開き騷動首謀者と目さるゝ學生十名を放校處分に附し教授會の同意を得て發表し同時に背後で策動した校友九名を除名した

豫科教授會でも處分發表

【東京十九日發電通】十九日明大では十名の放校者を發表したが右は大學部、專門部のみで豫科學生については十九日午前九時から豫科教授會を開いた結果、首謀者として放校三名、無期停學十一名の處分を決定正午發表した

放送欄

球界の惑星法大が、强豪慶大をストレートに擊破した大熱戰の實況を、名アナウンサー松內氏が、キング十二月號へ大名文で發表した

霧島に召され宇野港御發

瀨戶內海に一夜を御過し　還幸の聖上陛下

【宇野十九日發電通】岡山御發輦還幸の途に就かせ給ふた聖上陛下には午後四時二十分宇野驛御着、赤誠の民草に御會釋を賜ひつゝ鐵道棧橋から御召艇に乘御皇礮轟く中を四時四十分御召艦霧島に御移乘天皇旗は霧島の檣頭高く揭げられ暮色迫る內海に燦然と輝き渡つた御乘艦後陛下には艦長以下供奉驅逐隊司令官四供奉艦長香坂岡山、平井香川兩縣知事に拜謁を賜り御夕食を攝らせられ側近者と御寛ぎの一夜を瀨戶海上に御過ごし遊ばされた二十日は午前八時三十分御發港廿一日午後一時三十分橫須賀御入港にて宮城に還幸遊ばさるゝ筈である

太平洋を隔てた『モシモシ』時代

出現は最早時期の問題となる　日米間に無電開設說

【東京十九日發電通】軍縮放送の驚異的成功から日米間無線電話の成功が確證された結果、兩國間にこれを平時に常設せんとする議が早くも擡頭してゐる、兩國間無線電話開設に就てはさきに遞信省稻田工務局長が渡米中、アメリカ電話電信會社との間に內交涉あり、開設の時に關して採算ありや否や未だ疑はしい點あるも

近き將來

開設の必要なる事は論を俟たぬので、遞信省では目下千葉縣平磯無電局に電解強度測定裝置の据付けをなし來年一月早々を期してアメリカ太平洋岸及びニューヨークとの間に試驗通話をなすべく諸般の準備を進めてゐる、なほアメリカでもアメリカ電信電話會社の手で太平洋岸カリフォルニヤ州に無線送信局を新設中で來春までには完成の筈であるが、一千九百三十二年までにはハワイオアフ島まで完全に無電連絡をなし

完成の上

は日本、滿洲、支那、南洋と通話を開始する見込みで太平洋を超えてモシモシと居ながら通話の出來る日も早晚時期の問題のみとされてゐる

濱口さんご機嫌

『生きるはむづかしい』　鹽田博士の談　經過順調

【東京十九日發電通】濱口首相十九日正午の容體は體溫三十七度三、脈搏八十八、呼吸十八であるが診察後鹽田博士は語る

午前十一時半リンゲル氏液五百グラムを注射したがそのほかゼリー少量、葡萄二粒、御下湯のスープ等を攝取され經過頗る順調で、通じも充分あり遭難以來着けた着物も今朝新しい綿入れ寢卷きと取り替へ大變御機嫌もよい、我々醫者が矢釜しい注意をするので「どうも生きるのはむづかしいなあ」といつてをられました

首相三高時代の寫眞を「若い頃のものを見たら元氣が出るだらう」と置いて行つた、また[illegible]女子大校長も[illegible]家政科生徒が心を籠めて作つたフランス菓子を見舞として受付に差出した

翰長檢事總長訪問

【東京十九日發電通】鈴木書記官長は十九日午前九時小山檢事總長を訪ひ首相狙擊犯人取調べ經過を聽取した

見舞品續々持込む

【東京十九日發電通】帝大教授圖書館長姉崎正治氏は病床の濱口首相を慰めるため圖書館所藏の桃山時代の屛風繪を持參し、伊澤多喜男氏は姉崎氏と一緒に寫つてゐる

帝國館の改築願

明春解氷期を待って着工　收容人員は約千名

市內活動常設館帝國館の改築は浪速館、高等演藝館と共に明春解氷期を待つて着工の筈で已にその設計書一切は關東廳保安課に提出を見たので同課では目下新館の防火衞生其他につき調查中であるが右に依れば改築新館は敷地總坪二百十二坪、總建坪百八十六坪の鐵筋コンクリート、モルタルカラー二階建にて客席は階下椅子席八十一坪、階上は椅子席五十坪及び疊敷十三坪で收容力も現在の七百六十人より九百九十三人に擴大さると

「難コースは覺悟……」

汝矣島に安着した訪日「青い鳥」號　ブルース夫人語る

訪日のため英國を出發以來幾多の難關に遭遇しながら素志をひるがへさず、男子の飛行家すら危險視してゐる印度經由の難コースを乘切りつゝ來た「青い鳥」のブルース夫人は十八日午前七時三十分上海を出發して午後[illegible]時四十五分全南木浦の空を通過し、午後二時三分裡里を經て同二時三十分大田の上空を通過し入電があり、汝矣島飛行場には英國領事ホスワルドホワイト氏を始め佐藤航空官その他出迎へて飛來を待つ、午後三時四十分その

雄姿を

場の上空に現はし同三時四十三分無事着陸した、ブルース夫人は出迎への人々と握手の後齋藤總督見玉政務總監の花束をうけて喜悅の面に浮べ左の如く語る（京城支局電話）

九月廿五日英本國を出發、以來印度支那に入りシャムを經て上海に出で一氣に京城に飛びました此の間七時間十五分でありまして、追風で非常に氣持ちよく、殊に朝鮮の空は鮮やかに晴れて氣持がよかつたが、大田附近の空は山嶽地帶であつたので難コースでありました、最も難航の地は印度支那シャムの山嶽地方で

殆ど死

に直面した事が度々あつたが、大體今度の飛行は難コースを覺悟してゐましたのでありますが、京城では今明中滯在し明後日朝京城を出發して東京に行く豫定であります、そして東京から船便でアメリカに渡つて南米、アフリカを經て歸國したいと思ひます、すべて飛行は私の計畫通りうまく行きました【寫眞は佐藤航空官令孃文子さんから花環を贈られたブルース夫人】

けふ出發一路大阪へ

【東京十九日發電通】英國女流飛行家ブルース夫人は二十日朝六時半京城發やむを得ざる事故の發生しない限り廣島に着陸せず一路大阪に飛來する旨十九日遞信省航空局に入電があつた

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに觀えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つて趣味もなく上達するものでもない

東京 阿佐ケ谷五二四番地 圍碁研精會 で今回發賣した六段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其の變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く祕傳までも講義しある

定石をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめい／＼分けて講義してあるから初心者でも

本筋の此本につき研究されるなら一ケ月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである 尙この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面が詳說してあり一部（二冊）二百七十頁の大冊であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、且つ記念の爲め無代で便碁器一組及び質問券無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

浪速町雙聚福錢莊主 安承生 氏告別式日取り
十一月二十日午後二時ヨリ香取町二十六番地雙聚福油房ニ於テ告別式執行
十一月二十一日 午前中隨時燒香
十一月二十一日 午後市中葬列
十一月二十二日 午前八時大連驛發 鄉里貔子窩ニ埋葬

海の唄 『一二八』

仲木貞一作 林唯一畫

めぐり合ひ (二)

さつきの男女は、ホテルの食堂へ落ち付いてゐた。

花時とて、此の星ケ浦まで半日がへりの客が多く、ホテルの食堂は殆ど立錐の餘地もない位だつた。

「こりや、隣の星の家へ行けばよかつたね」

と、男は四邊に氣をやりながらそつと女の方へ囁きかけた。

「でも、私、洋食の方がいゝわ」

女は、砂濱の時とまるで別人のやうな感懷で甘へてゐた。

「だから、此處へ來たのさ。どうも、自宅は奧さんの方が偉いんでね」

その時、ボーイが皿を替えに來たので、二人は眼と眼で笑ひ合ひながら口を噤んだ。

「だが、併し厭に西洋臭いものが好きなんだね、君奴さんは……いや、奧樣は……」

ボーイが立ち去ると、男は、また、冗談を始めた。女は無論京子だつた。

青島に渡つて、君奴と名乘つて藝者をしてから、丁度、一ケ年になる京子は、最初の辛い、悲しい味氣ない念も、どうやら其の日其の日の浮いた稼業に消えてしまつたやうな氣持ちでゐたのだつたが、ふとしたことから、此度、青島の或る會社の重役に引かされることになつたのだつた。

京子は、それを、最初の中は厭がつてゐたが、だんだん男の親切に濕情にほだされて行つたのだ。それに、男には妻子もなかつたといふことが、強てまで彼女をさうさせた大きな理由と云つてもいゝのだ。

で、年齢は二十年も違つてはゐるが、一躍ブルジョアの夫人としての地位は、誰しも夢の中にも度々描く妄像でなくてなんであらう！」

大華樓の主人夫婦も乘氣になるばかりではなく、周圍の朋輩達の羨望の的となつてしまふと、京子も自然と、もの心知り初めて何時か身を許しても、何うしても憎はないやうな氣持ちで、好感のうちに據してゐたのだ。

京子は少し痩せ過ぎてゐて、處女らしい愛らしさは失せてゐるとしても、女の盛りに入らうとしてゐる妖艶な魅力が、どこかに秘められてゐた。

彼女は大きな丸髷に結つて、着物も帶も燗んだもので、すべてその年齢ごろよりは、五ツも六ツも老けたつくりをしてゐた。

「ねえ、多田さん！」

と、京子は、喰べ終つた口元をナフキンで拭ひながら突然低い聲で呼んだ。

「えゝ？」

と、男もきゝ耳を立てたが、次の瞬間、再び、

「おい、マダム！多田さんは廢しておくれよ。他人行儀だから…」

と、笑ひながら、ちよつと恨みぽいやうな口調で云ふ。

「ほほツ、御免なさい。貴方、何時、青島へお歸りなさるの？私もう大連は厭ですわ。こんなところ……」

京子は拗ねるやうに云ふと、甘へるやうに笑つた。

「だつて、マダムが來て見たいつて云つたから……さう云はなかつた？え？」

「えゝ、そりや、見ないところは見たいものよ。でも、思つたよりつまらない處ね。私、早く歸つて落ち付きたい氣持ちがするわ」

「さう、お孃やも里心が出たか、そんなら歸るとしようか……だが僕はもう少し滯在したいんだ。それはこゝでひらかれる西洋畫の畫會があるんだが、それを見て何かいゝものがあつたら、一つ買つて行きたいと思つてゐるんでね。だから、お孃や、もう少し辛抱してゐてくれない？……」

男は、ステージに立つて臺詞を云ふやうな口調で、かう云つた。

「でも……」

と、何か京子は云ひたげにうつ向いた時、二三人の客が這入つて來た。多田は京子を促すやうにして、

「あつちへ行かうよ」

と、誘つた。そして起ち上つた。

京子も男の後からついて、出際に何氣なく其方を振り返つて見たが、その時、

「あら？」

と叫びざま、其處に釘付けにされた。

新刊紹介

▲コドモノクニ(十二月號)(五十錢、東京京橋、東京社)

▲同仁(十一月號) 黒子と現代思想(菅野長知)上海の醫學校、病院參觀記(下瀨謙太郎)滿蒙、河北及朝鮮の藥草所見(石戸谷勉)支那の性經(池田柳川)阿片極樂阿片地獄(井瀨蓼介)(廿錢、東京神田其社)

▲子供の教養(十一月號) 何なか記念すべき(高崎能樹)廿五年の體驗とその結論(沖野岩三郎)冬の準備(岡田道一)家庭教師の思出(大崎治郎)卅錢、東京杉並町其社)

▲大正(第廿一號) 教育勅語の御精神を拜察し奉つて(湯下誠一郎)獨逸の學校(大藏公望)再び學級經營について(右濱)その他(大連沙河口、大正尋常小學校保護會)

▲街(十月號) 街(篠崎鐵夫)いたづら(鈴木秋花)(二十錢、大連市北大山通街文學舍)

▲棋道(十一月號) 定石革命時代(卷頭言)青年決戰譜(村島義勝)高段優勝戰(對局者感想)の他(五十錢、東京麴町區和田町日本棋院)

▲子供之友(十二月號) ネコノヤケド(河井醉茗詩、深澤省三畫)クリスマス(上澤謙二作)金の林檎(水谷まさる)その他尋常科一二學年の兒童讀物に適はしいもの滿載(廿五錢、東京雜司ケ谷婦人之友社)

▲中央佛教(十一月號) 政黨政治の弊と宗教家の態度(卷頭言)僧侶の生活問題と寺の經濟的立場を明白にせよ(拓植秀)宗門財政の紊亂と宗費 納同盟の必要(近角常觀)一徒弟の感想(今東光)その他(卅五錢、東京牛込來町中央佛教社)

▲協和(十一月十五日號) 滿鐵の局面打開策、總裁へ贈る公開狀の懸賞論文發表特輯號、精神滿腹(卷頭言)經營 理化の提唱(南大麓)減配を斷行せよ(金丸精哉)積極的及消極的(永野賀成)滿支の實話(六氏)研究機關の使命と統制(安東洪次)神秘(ロマノフ作、佐藤適男譯)其他(大連、滿鐵社會課)

▲少年倶樂部(十二月號) 日本の少年諸君へ(後藤靜香)一直線(佐藤紅綠)日本人オイン(大佛次郎)村の少年團(佐々木邦)日本の劍俠兒(山中峰太郎)乞食王子(山中峰太郎)空の軍神(中正夫)意地の大蕗(鶴見欣次郎)明智三羽烏(中内蝶二)その他特別附錄として「少年美術シール」美術置時計五百個贈呈の大懸賞、新年號の華々しい豫告等一九三〇年掉尾の立派な出來榮だ(五十錢、東京大日本雄辯會講談社)

▲新青年(十二月號) 砂丘の怪人(大下宇陀兒)タリヤ(和田喜久雄)パアフ・バック事件(阿部知二)競馬會前夜(大庭武年)新クリスマスカロル(五氏)女性西部戰線(丸木砂土)野蠻學(井上吉次郎)映畫欄(五氏)草の下(ルマルク)赤い線(シスゴール)青春二人行脚(鈴木彥太郎)(六十錢東京博文館)

▲大陸(十一月號) 加俸手當を全廢せよ(森宣次郎)大連にて(中西伊之助)吾が滿鐵の危迫る武田彬)大陸文學、其他(五十錢、大連市西公園町其社)

▲少女倶樂部(十二月號) 愛の泉(百田宗治)夜島に輝やく日章旗(安藤盛)目黑のさんま(根岸みどり)堀の妙法尼 鈴木彥次郎)海に立つ虹(加藤武雄)四はれ小鳩(保篠龍緒)全權夯生(佐々木邦)月笛日笛(吉川英治)その他クリスマス附錄として美しい贈物展覽會、音樂グラフが添へられ年末の雜誌中でも光つてゐる(五十錢、東京大日本雄辯會講談社)

▲東京パック(十二月號)(二十錢 東京巣鴨宮下其社)

▲考へ方(十二月號) 卷頭言(社同人)如何にして數學の實力を涵養すべきか(川井康文)その他(四十錢、東京神田其社)

滿洲日報
夕刊 十一月十九日
發行人 鈴木 昇
編輯人 山口 源二
印刷人 山下 庄太郎
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

第四次全體會議の收獲

國民會議召集を可決

東北の軍政權は張氏に委任

國內戰の廢止を圖る

【南京十八日發電通】第四次全體會議は十八日午後五時より于友任氏司會の下に開會、于氏の宣言朗讀に續いて蔣介石氏の閉會の辭あり會を終了したが本會議を開く事八回重なる收獲は左の如くである

一、國民會議召集を可決し國民の參政權を認めた事

二、政府組織法の改正及び各省政府と地方黨部の權限の極端なる縮小に依り行政財政の中央集權斷行

三、閻、馮軍隊の善後處分は勿論東北四省を含む軍隊編成を爲し統治權を中央に收め全國兵權統一の形態を整へること

四、中央の命を聽くとの諒解の下に東北四省の事實上の軍政權が張學良に委任された事

右を要約すれば南京政府が中央政府として實質的向上に一歩を進めたもので國內戰絕對廢止安全保障を前記諸項目の運用に依つて實現せんとするものであつて蔣介石氏の獨裁的色彩が濃厚なのは訓政時期の過程に在る中國としては已むを得ぬ處とされてゐる

閻氏、離晉を決心

日本を漫遊して後に來連せん

馮氏は行方を晦す

【天津特電十八日發】閻錫山氏は下野後全く政界から緣を絕ち五臺山に隱居すべく張學良氏の諒解を求めつゝあつたが、南京側の態度も强硬で一蹴され、しかも蔣、張兩氏の會見において閻、馮兩氏がなほ山西に在りさせば兵力を以てしてもこれを驅逐することに決定した爲め遂の閻氏も漸く覺悟するところあり、近く近親數名を隨へ大連に赴くことに決定した、これに就いて在津山西派の要人は何等の通知がないから判らないが、閻氏の離晉は確實である、日本にするか大連にするかは未定である、恐らく一度日本を漫遊し然る後に大連に居住することにならうと語つてゐる、因に馮玉祥氏は數日前晉祠を離れたが行衛不明である、一說には天津に潛入したとも傳へてゐる

けふ聖上陛下

岡山御發輦

三縣の青年男女を御親閱

宇野港から海上還幸

【岡山十九日發電通】去る十二日東京御發輦以來茲に八日間三備の野に皇軍を覽はせられた天皇陛下にはいよく今十九日行在所なる岡山後樂園御發輦還幸の途に就かせられた、陛下には御發輦に先立ち午後零時四十八分行在所御發岡山練兵場に成らせられ岡山、廣島、山口各縣下の青年男女五萬を御親閱二時二分一旦行在所に還御、三時廿三分地方自動車御發にて再び行在所御出門御途中奉送の市民が盡きせぬ御名殘を惜み奉る內を岡山驛に向はせられ同三十分宮廷列車にて同驛御發宇野港に向はせられた、斯くて四時半宇野驛御着鐵道棧橋から御召艦にて霧島に御移乘同夜灣內に御假泊二十日午前八時三十分橫須賀に向つて御發航の御豫定である

將來に殘る

東北の黨部問題

易幟以來尙は拒否したが

解決の時期が迫る

張學良氏が南京に乘込んで蔣介石氏等政府、黨部の諸要人と會見する要務のうち所謂黨部問題が重要なる一項目であらうとは一般の豫期せるところであるが、その結果に就いては如何等傳はるところがない、今次の第四次全體會議は黨部

改造問題が一重要議案となららうとの豫想に反し本問題の綜議を見てこれには觸れないことになつた模樣で從つて張學良氏も此の問題に就いて表面的に切り出す機會を得なかつたものと推測されるが、元來張氏が國民政府の母體であるところの中央黨部以下各級黨部の改造とか撤廢とかの大問題を新參の身で持出すであらうとは想像出來ないところであつて殊に東北四省が今日その從來の勢力範圍である河北、察哈爾及び山東の一部に於ける黨部問題に關する限りに於てその黨部に對する見解に適合する程度の諒解を

中央に求めんとするものに外ならないであらう、一昨冬東北が青天白日旗に易へ國民政府の統制に服した時張學良氏は東北の特殊民情を理由として黨部の組織を拒絕し當時單なる中央黨部への申譯に設置した東北黨務籌備委員會の名だけの看板も昨年何時とはなく撤去したほどで黨部に對しては嚴に門戶を閉鎖して今日に至つてゐるのであるが、黨部と政府とは有機的對立に依つて成立する國民政府の政治組織の下に於て東北としても何時までも現在の特殊狀態を繼續する譯には行かない

今日までは國內の軍事、政治的不安のため中央側も東北に對して黨部問題に關して强いことは云はれなかつたが閻錫山、馮玉祥氏等の反對勢力を除去した以上早晚東北にも黨部の組設を要求するであらうとは一般の豫期するところであつて將來中央が東北を壓迫することありとせば第一に黨部問題を掲げて迫るであらうことも想像し得らるゝところである、而も東北は青白旗に易へ三民主義に服從してゐるとは云へ實際に於ては張作霖以來の專制王國をそのまゝ繼承した張學良氏及びその少數軍臣關係者の軍閥

專制軍閥政治であつて他の各省も所謂新軍閥政治とは言ひ條その封建的舊習氣に於ては同日の談でなく黨部の指導原理とは完全に背馳し若東北王國に黨部の自由なる活動を許さんかとしもの張家一黨十國も根本的動搖を受くべきは必然であつてこれが爲め東北は黨部に關する限りに於ては斷然中央の意嚮に反抗して黨部に一指だも染めしめなかつたのである然して前述の如く中央と東北の完全なる合體を

合理化する上に於て何時までも黨部を拒否する譯に行かないとすればまた黨部と東北の政情とが反撥するとすればその解決は次の種々の方法が考へられる

一、各級黨部をその對級の政府の下位に置き權限を縮小する

二、東北に於ては漸進主義を取り若干年間細胞組織の黨部を置かず單に最高級の黨部を置いて訓練指導せしむる

三、從來通り除外例として東北には全然黨部を置かぬ

右のうち第二の方法が最も可能性ありと認められて居り現に最近東北黨務指導委員會の如きものを奉天に

組設するに決定したと傳へられてゐる、黨部は中央黨部より省、市、縣、區、分區と勞農式の細胞組織に依つて始めてその機能を發揮しその對等級政府を監督牽制し得るのであるから若し傳へらるゝが如く單に申譯的に有名無實なる一高級黨務委員會だけでお茶を濁すことが出來それを中央側で承認するとすれば張學良氏の一大成功と謂はなければならぬ、しかしそれでは眼前の解決であつて問題は依然として將來に殘るものと觀なければならぬ【奉天特信】

大藏省の反對で

鑛產稅委讓せず

國民負擔輕減のため

【東京十九日發電通】今回の軍縮財源に依る減稅實現に關聯して與黨側では鑛產稅の地方委讓に熱烈な希望を持し猛烈な運動を行つてゐるが大藏省では今回の減稅の趣旨は一に國民負擔の輕減に在るので地方委讓の如き國民負擔の輕減とならざるものは別個に考慮すべきであるとの理由でこれを行はざることに決定した

千噸速力二十八節の戰鬪艦の新建造を閣議に諮つた由で西歐諸國の注目を惹いてゐる右はドイツ海軍の新案豆戰鬪艦よりもあらゆる點に優越せる構造を有してゐるものである

七月末國庫現計

歲入は一千萬圓減少

【東京十九日發電通】大藏省主計局調查に依る七月末の本年度國庫歲入歲出現計左の如し(單位千圓)

▲歲入

經常部		一八二、〇三一
前年同期比較		七、七三六減
臨時部		四、四四五
同		二、六三一減
合計		一八六、四七七
同		一〇、三六九減

▲歲出

經常部		二〇八、一六八
前年同期比較		一三、七五七減
臨時部		八五、五八九
同		一六、七五六減
合計		二九三、七五七
同		三〇、五一三減

右數字は所謂行政の經濟化遂行直後のもので歲出の超過は剩餘金の繰入に拘らず一億七百餘萬圓に上り四年度歲計剩餘金四千九百五十五萬二千圓の歲入を加算するも尙不足五千七百餘萬圓で如何に國庫が窮乏せるかを示してゐる從つて歲入の減少一千萬圓に對し歲出は三千萬圓を激減してゐる

租稅減收

三百八十萬圓

【東京十九日發電通】七月末の國庫現計に依れば租稅收入は一億十三萬一千圓にして前年同期より三百八十六萬八千圓の減收を告げ就中關稅、砂糖消費稅の減退が目立つてゐる、印紙收入も二百三十四萬三千圓の減收で千七百九十二萬八千圓にとゞまつてゐる

新戰鬪艦建造

佛國閣議提出

【パリー十八日發電通】フランス海相デュメニール氏は噸數二萬三千噸速力二十八節の戰鬪艦の新建造を閣議に諮つた由で西歐諸國の注目を惹いてゐる

伊太利政府が

減俸を斷行

官吏全部に亘つて一割二分

各方面にも波及の模樣

【ローマ十八日發電通】イタリー首相ムツソリーニ氏は現豫算年度最初の四ケ月間が支出超過となる事が判明したので十八日閣議にて協議の結果、官吏減俸に依つてこれを補ふ事となり大臣より屬吏に至るまで政府の直接支配下にある官吏全部に亘り一割二分の減俸を十二月一日より實行するに決定した、右は直に全國實業方面及び政府管下諸事業從業員の俸給に影響する形勢でこれに伴ひ各方面にも減俸が行はれる模樣である

高等女學校に

高等科を設置

女子中等教育調查會で

委員會案を可決し答申

【東京十九日發電通】文部省の女子中等教育調查會は昨年十二月以來特別委員會を開くこと十四回、大體の成案を得たので十八日午後文相官邸に總會を開き委員會案を可決した、答申案中主なるものは左の如し

一、高等女學校に高等科を置くことを得せしめその修業年限は二年又は三年とすること

二、修業年限三年の高等科は單獨に之を設置することを得せしめこの場合には之を女子高等學校と稱すること

軍政部長に

榮臻氏

任命實現せん

東北邊防長官留守司令軍事廳長榮臻氏が中央に入つて國民政府軍政部長に就任すべしとの說は前に曾て一度傳へられたところであるが中央に於て黃河以北の軍事善後處理を一切張學良氏に委任したので張氏の信任者を中央軍政部に据える必要あり榮臻氏が軍政部長に任命さるゝことは既定の事實であつて張學良氏歸奉後實現すべしとの說が高い【奉天電話】

鋼鐵製の御料車を

明年度の豫算で新造

鐵道省工作局で設計立案する

【東京十九日發電通】現在の御召列車用車輛は何れも大正十二年前の製作にかゝり悉く木造車で御料車として使用してゐる十二號車輛も今日は最早舊型に屬するばかりでなく一般車輛の鋼鐵化も漸次實現され且つ御召列車のスピードアップさへ實施されてゐる折柄御料車のみ依然木造車を使用する事は甚だ畏れ多い極みであるから鋼鐵造工作局でも十八日午後山下工作局長、朝倉車輛課長以下各技師參集し協議した結果昭和六年度に於て鋼鐵製御料車一輛、同供奉車六、七輛を新造する事に決定した、右御料車、供奉車の型式並に設計は運輸局旅客課とも愼重協議の上、本省工作局に於て立案する筈であるが、新造費として約五、六十萬圓を來年度豫算に計上すべく竣工の曉には御召列車は舊車輛と混合編成を爲さず全部新造車輛を以て編成する方針であると

走馬燈

荻川

外債整理(其三)現在の政府が南京に建つや、我幣原外交は、忍び得ざるところまでを、克く忍んで、該政府を支持したが、其反動として我田中外交は、幣原外交に代り、そこに斷絕せるものを晴らした、こゝに幣原、田中兩外交の善惡優劣を說かんとするものでないが、若し南京政府をして、國交

殊に我日本との國交に自覺を生ぜしめたとすれば、幵は其後ち再び田中外交に代りし幣原外交の、在來と變らざる南京政府支持主義からばかりとは云へぬ。

◇

併しこゝに達すると、幣原外交に成功を認むるが、完全とは云ふまい、願はくば此成功を推し擴げて、內治に外交に、彌が上に南京政府の自覺を促し、我善隣たる支那を見出したいもので、それには我國民は幣原外交に協和し、支那に於ける唯一の現存の政府を南京に認め、他を顧みることを勿れで、もはや東北とか、西北とか、其他の政權を口にすべきでなからう。

◇

外交はすべて南京に持つて行くこと、尤も南京政府が、もう完全に支那を統一したと斷ずべきでないが、斯くすることが、該政府の自覺を高むるに最も力あり、從つて支那を統一に導く所以の所以となるまいか、動もすると邦人の頭には、尙支那における群雄割據の形勢がこびりつき、外交關係でも、地方のことは、地方で處理すべしとなすがあれど、是れは陳腐である、今やそうした有力地方政權が支那の何處にある。

◇

素々支那の地方政權は、內政に執着こそあれ、外交に國家を背負つて立つ勇氣は、極めて乏しかつたのである、況んや南京の三民主義に怯ゆる此頃の地方政權に、外交問題を持つて行けばとて、憾えてそれを手にも觸れまい、幸ひに頃者南京の中央政權は漸く其基礎を鞏め、之に自覺の生じ來つたとき、豈外債整理と云はんや、在ゆる外交懸案を之に寃め、相互に誠意を以て之へ臨む。

◇

獨り日本のみならんや、列國と支那との友好はそれによつて敦く、東洋の平和、繁榮はこゝに待たれん。

・訂正・十九日夕刊本欄四段十行全力は金力の誤植

再選舉し

議長辭任か

參事會員の違法選舉問題は有效と解釋する市會並に市理事者と違法なりと認むる監督官廳並に監督者との間に意見の相違を來してゐるが、結局は監督官廳並に監督者の意見を尊重し再選舉となるもの、如く若し再選舉ともならば市會の面目丸潰れにして恩田議長の失態が重大原因を爲したものと云はればならぬ、恩田議長は再三辭意を表明し既に辭職の勸告までも受けてゐるに拘らず昨今は急に態度を換へ「自分に辭めなければならない理由も無ければ失態もない」と頑張り居据つてゐるが、或は今回の失態が致命傷となり自發的に辭職の已むなきに立ち至るであらうと觀られてゐる

政治的に解釋し

有効と認定

市長から近く民政署に進達

市參事會員選舉問題

大連市名譽參事會員の違法選舉問題はいま大連市會に大きな謎を投げかけてゐるが、右に關し田中市長は內地の新市制五十五條、即ち議員に異議なき時は詮衡委員で推選しても好いと云ふ法の精神を運用し且つ大連市制三十六條も斯く改正さる可き運命にあり、詮衡委員で推薦しても實害之れに伴はざる時は右方法に依るも差支へなく併も過般に於ける大連市會の參事會員選舉に於ける際も唯一人の反對なく滿場拍手裡に可決したので あるから之れを政治的に解釋し有効なりと認定し近く民政署に進達の模樣である

市制に違反

市長の考慮を望む

辛島民政署長の意見

一方監督者の立場にある辛島民政署長の胸を叩けば大體において違法であるとの意ゝ仄めかし監督官廳が市の自治體に對し全く容喙するを好まないが市はこの際自發的に合法的手段を執つた方が好いと思ふ、立法的に解釋すれば田中市長のやうな御意見も出るが併し之れが現に施行されてゐる市制に違反してゐる事を現認しながら之を許可するわけに行かない、田中市長は市會との板挾みになつて苦しい立場にある御察しするが併し今の中に自發的に選舉した方が面目が保てるが監督官廳から注意されて選舉のし直しをやつた方が面目が立つか、市長としても愼重に考慮された方がよいと思ふ

多獅島築港の成案

東京で仙石總裁に提出

委員會に滿鐵から出席した

服部顧問の歸連談

多獅島築港專門委員會に滿鐵側より派遣された顧問服部省三氏は十九日入港のうらる丸で歸連したが、船中サロンに訪れると語る

もつと早く歸れたんだが、歸る矢先に東京で風邪を引いてしまつて豫定より遲れた、今度自分が行つたのは多獅島に關する自分の集めた材料を參考として持つて行つたもので滿鐵からは根橋と自分と二人で行つた、二十一二兩日に小委員會があり色々な說が出て纏まらない樣だつたが、結局廿八日から三日間行はれた總委員會でどうやら成案が一決して古河委員長の手許より起草の上仙石總裁の手許に提出する事になつたが、自分の東京を出發する時まだ書いてた樣だつた、多分仙石總裁には東京において提出する事になるらしい、何?多獅島に製鋼所が設置される樣に決定したんだつて、そんな事は自分は知らない、只自分は多獅島築港が港として成り立つか立たないかを調查したもので、これは成立すると思ふ、だが製鋼所云々は全然關知しない事でこれは仙石總裁の肚一つである、まだこれからさき大藏省邊とも色々交涉しなくてはなるまいし、まだくと云ふところぢやないだらうか、內地の製鐵業者も餘り長びくので今では餘り問題にしなくなつた樣だよ

特產貯藏の

新しい設備成る

十八日から試驗を開始した

グレーン・エレベーター

滿鐵では大豆、高粱等の特產貯藏の經費、精選乾燥による經費目減り、機械的設備の查定、建設上の基礎條件等から特產貯藏法が將來滿鐵にとつて益々

重大であるだけに經濟調查委員會、技術調查委員會の兩委員會によつて大正八年頃より研究を開始したその結果一百二十萬圓を投じ大連埠頭構內にグレーンエレベーターを建設しその主要內容たる貯藏槽、精選機室、乾燥機室の三部分に各機械の設備中であつたが、貯藏槽は圓筒鐵筋コンクリート、深さ二十五米突四基、中央に菱型一基で各部分間には穀類自働運搬機及秤量機の設備があり

圓筒一基の貯藏量は四百噸、菱型一基百二十噸、合計二千百五十噸の收容をなすがグレーンエレベーターの地上から天邊までは三十八米突となつてゐる、機械內容はバケットエレベーター二基、內一基は內面から貯藏倉庫へ他の一基は乾燥室より貯藏倉庫へ入りその一時間の容量は一基五十噸となつてゐる、スクリユーコンベヤーは貯藏倉の下部にあつてエレベーターにより上部に揚げられたものを各貯藏庫に入れる

仕組である、その他自働秤量袋詰機、貯藏倉內通風用ブラワー、溫度測定裝置一組、從事員(定員三名)昇降用リフト一基等が主要機械設備であるがこの程完成したので十八日午前九時から大豆二十袋の試驗貯藏を行ひ更に十九日午前九時から一千百八十八袋(前日分まで合して四車)の試驗貯藏を開始したが、この第一期試驗は十二日十五日までに終了の豫定であつて第二期、第三期の試驗は

來年八月頃までに行ふ計畫だといふ、若しこの試驗の結果好成績を擧げ得た場合は特產貯藏上に一大革命を招致し現在の麻袋詰め貨車輸送がバラ積み輸送となり從つて麻袋の不用は貨車のバラ積設備改善となり、雜貨、目減り、混雜物等を完全に防止することから特產の取引上及加工製產に及ぼす影響が甚大であるだけその方面の取引も更に活潑ならうと各方面から頗る期待されてゐる

朝鮮向け滿洲粟

輸送著しく減少

四平街の國際倉庫に持越の

舊粟の取引前途悲觀

朝鮮全道に於ける米の豐作から朝鮮側は鮮人の常食である滿洲粟の輸入を出來るだけ阻止しやうといふ計畫であるが、十一月上旬における朝鮮向粟輸送は前年同期の九十六車に比し二十車に過ぎず、また中旬(十八日まで)は三十車で前年同期の百七車に比し七十七車の激減である、前年下旬は百二十二車即ち十一月中の輸送合計は三百五十二車で本年は八十車を輸送されるか否かが疑ばれてゐる悲觀狀態である、尙四平街の國際倉庫には前年度から越粟が二百四車を保管されてゐるが現在該粟は一車につき一千圓餘の暴落を見且つ銀安であり、倉敷料、利子その他を合算すればその損害莫大なもので新粟の出た今日舊粟の取引などは頗る困難視されてゐる、因に該粟は全部支那人持ちである

北寧鐵沿線

產業調查

輸送增加計畫

北寧鐵路局は輸送貨物の增加を圖る爲め今回山海關、奉天間の沿線各縣の商工農各會に對し產業狀態の詳細なる調查方を依賴したが調查項目の主なるものは

一、各縣城及沿線主要市町村の一般事情、面積人口、城市と驛間の距離及びその間の道路情態

二、物產の數量及出廻時期及び各該地消費量以外の輸移出數量

三、工業情況、工場の名稱と種類資本の出所、男女工數、生產量及びその輸移出數量

四、商業狀況、輸出入貨物の名稱とその每月平均數量、輸出入の旺盛時期とその經過地點、北寧線取扱ひと取扱ひ以外の數量及びその原因等

である【奉天電話】

仙石總裁下關通過

【門司特電十九日發】仙石滿鐵總裁は釜山から今朝七時下關に到着山陽ホテルに休憩、九時發急行列車で鐵路東上した、ホテル休憩中訪問の小倉市長は昭和製鋼所の小倉設置に關し總裁の考慮を乞ふとて地圖を開いて說明陳情するところがあつた

陸軍二課長來奉

陸軍省軍事課長永田大佐及び參謀本部支那課長重藤大佐は最近の支那情勢視察の爲め十七日十九時五分安奉線で着奉、十八日午前十時より特務機關に於て野口居留民會長、守田福松氏その他と會見種々懇談したが、兩大佐は二十日北行各地を視察した後旅大を經て天津北平に赴く豫定である【奉天電話】

人事

▲服部省三氏(滿鐵顧問)十九日入港のうらる丸にて歸連

▲土田豐氏(駐支日本公使館附三等書記官)十九日出帆長平丸にて上海へ

▲佐藤德氏(醫學博士、東三省防疫委員長)同上

大觀小觀

◇首相の容體はメキメキとよくなる喜ぶ者獨り夏子夫人のみでない

◇全體會議で國內戰絕對廢止を決議、若し決議通りに實現されゝば確に大きな收獲ではある。

◇川崎工場の爭議に一青年二百尺の煙突のテッペンで赤旗を振る。文字通りに尖端的。

◇女學校に高等科を置くといふ、だが、それよりも今の女學校教育をもつと合理化することが先決問題だ。

◇學校騷動の續出、教育制度を根本的に革新するの要はないか。

天氣豫報

廿日(北西の風)曇時々晴れ

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	九、一	〇、六
旅順	九、〇	零下〇、六
營口	三、九	同 六、〇
奉天	四、五	同 七、〇
長春	五、四	同 八、八
	同	五

滿潮(午前 九時四十五分 / 午後 十時十分)
干潮(午前 三時四十五分 / 午後 三時卅五分)

日本米を國際商品として ヨーロツパ市場に紹介

『販路を得るに困難でない』……と 帝國農會が大に力瘤

【東京特電十九日發】政府では米價調節のために政府所有米二百三十萬石の海外輸出を圖つてゐるが帝國農會ではかねて日本米の一時的海外輸出に飽き足らず、將來も引續き恒久的に海外進出を計畫中で、既に同會販賣斡旋部では三井物産と提携して世界市場における米の需給關係、價格、運賃等につき調査の結果、現在この輸入量は支那六百八十萬石、蘭領印度三百五十萬石、フランス百五十萬石、ドイツ二百萬石、イギリス百萬石、セイロン二百八十萬石、フイリツピン六十萬石、米の輸出量は英領印度千五百萬石、佛領印度七百萬石、シャム七百五十萬石等で米の價格は十月中ロンドン市場では石當り純カロリナ米五十二圓、ムパトナ米三十八圓、ビルマ米二十圓その他であり、從つて假に生産費二十五圓とすれば運賃、保險料等諸掛りを加えて歐洲市場における賣値は三十二圓位でパトナ米の三十八圓に比べれば遙かに安値となり、況んや二十五圓以下にては決して販路を得るに困難でないと見てゐる、殊にドイツを始め歐洲方面には相當に日本米の消化を見越し得るので帝國農會では三井物産を通じ大いに販賣斡旋をなし日本米を國際商品として歐洲市場に紹介すると意氣込んでゐる

佐鄕屋留雄とその生家(×印)

濱口首相狙撃犯人佐鄕屋留雄(二三)は既報の如く十六日夜殺人未遂罪で起訴され、十七日遂に市ケ谷刑務所に收容されたが、寫眞は本籍地の長崎縣東彼杵村宿鄕八九の生家と犯人佐鄕屋留雄

濱口首相の症狀 メキく良好

令息巖根君が久振りに歸宅 病室に喜びの空氣

【東京十九日發電通】十八日の濱口首相の容體は益々良好を示し病室および控室は朗かな初冬の陽光を受てなごやかな喜びの空氣が漲ふてゐた、十七日まで緊張し切つてゐた夏子夫人の顏にも微笑さへ浮び新聞社のカメラの前に立つ夫人の姿は晴やかであつた遭難以來一歩も嚴父の側を離れなかつた令息巖根氏は十八日は午後四時から二時間餘も外出し夜は四日目で初めて歸宅して疲れた身體を休めた、鹽田博士は

首相の病氣が良いといふので幣原さんがお禮に來られたが僕の責任は却つて重くなるばかりだ

と流石首相の生命を預る國手の覺悟を示しながらも「今夜は僕も歸り度い」からといつて十七日までは深夜十二時まで行つてゐた容體の發表を十八日は午後九時に打切るなど首相のめきくと良好に向ふ容體をそれとなく示してゐた

鹽田 眞鍋 兩國手に政府謝意を表す

幣原首相代理ら訪問

【東京十九日發電通】濱口首相今回の遭難以來主として治療の大任に當つてゐる帝大の鹽田、眞鍋兩國手に對し政府は十八日閣議で謝意を表することに決定したので午後六時幣原首相代理、鈴木翰長は閣員を代表して帝大病院に鹽田博士を訪問、閣僚を代表し懇篤なる謝意を表し、更に眞鍋教授を訪れ同樣謝意を表 たうへ夏子夫人を訪問閣僚一同よりとして見舞金一封を手交し午後七時十分辭去した

けふの容體

【東京十九日發電通】十九日午前七時半診察による濱口首相の容體左の如し

體溫三十七度六分、脈搏九十四 呼吸十七 なほオレブ油灌腸を行ひたる結果多量の排泄物あり、經過良好なり

きのふより一層よい

けさ鹽田博士談

【東京十九日發電通】十九日午前七時半首相診察後鹽田博士は語る

昨夜安眠されたので今朝は昨日より一層良好です、首相も氣分がよいと見えて「三十歲位なら傷も癒るだらうがこんな年では治療にも暇取るだらう」と話して居られた、幾分脈は多い樣だがこれは今朝灌腸した結果で心配する程の事はありません

立教選手廿餘名 野球部を脱退

學校當局の高壓的態度に憤慨 合宿所つひに閉鎖

【東京十九日發電通】今秋の六大學リーグ戰にて遂に最下位に陥るの憂目を見た立教大學野球部では今秋のリーグ戰の不成績は野田監督の責任に歸すべきものなりとて十月半同監督不信任の決議をなしたので、先輩連は野田監督の輔佐として數名の先輩を入れて合議制にしてもよいと選手の不滿を慰留したが、選手側はこれを撥つけたので學校側は十八日午後選手一同に當局の方針に贊成する者は殘れ然らざる者は合宿を出て貰ひ度いと傳へたところ四、五名の選手を殘し山本主將を始め細岡投手その他二十餘名の選手は遂に野球部を脱退して合宿を出る事となつた爲め遂に野球部合宿所は閉鎖され、一時はリーグ戰にて花々しく活躍した立教大學野球部も遂に消滅さるゝ事となつた

高松宮兩殿下 ツーロン軍港御着

【ツーロン十八日發電通】高松宮同妃兩殿下には十八日南フランスの軍港ツーロンに御到着、港内御視察後縣當局及び要港部主催の歡迎晩餐會に御出席あらせられ、兩殿下にはコイトウ提督の令孃ルーヴイエール夫人邸に一夜をお過ごし遊ばされた

暹羅皇族殿下 けふ御退京

【東京十九日發電通】御滯京中のシャム國皇族カンペンペット殿下には十九日午前九時三十五分東京發汽車にて幣原首相代理江木鐵相その他顯官多數の見送り中に御退京、二十六日神戸發いよく御歸國あらせらるゝ事となつた

大煙突のテッペンから ストライキを煽動

滯空八十時間、食料は大凧で 我勞働爭議の新戰術

【東京特電十九日發】四十餘日に亘つて東京市の富士紡川崎工場爭議は漸次惡化の形勢にあつたが、十六日午前五時の就業時に同工場構内の高さ二百尺の大煙突のテッペンに廿四、五歲の男がよぢ登り頂上の避雷針に

赤の大旗 を結びつけ

小旗をふり乍ら高聲でストライキを煽動し始めて既に三晝夜を過した空の怪物山田君は、十九日の旭光を眞ッ黑い全身に浴びムクく起上り煙突の廻りを五、六回廻つてバットを一本喫つて又横になつた、十九日正午まで滯空實に八十時間、我が勞働爭議以來の尖端的新戰術である、下から「お早う!」といへば怪物は帽子を振る、下には巡査と富士紡人夫七、八名が急ごしらへのバラックで炭を焚いてゐる、怪物は時々煙草を喫つて近所に放棄するが屋上には綿屑一杯なので危險この上なく

消火栓から ホースを

敷いて萬一に備へてゐる、一方爭議團では朝來食物輸送について協議してゐるが警察も工場も必ず下す條件なら許可するが又昨日の樣に食物だけ送つて下さらぬようでは駄目だなかく許可せぬので一策を案じ大凧を作つてそれに食料をつけて送らうと協議してゐる下には觀衆が黑山をなして奇想天外なデモンストレーションに大騷ぎを演じてゐる

東京樞要の地に水族館開設

十九日入港のうらる丸で平田包定氏が歸連したが語る

私は先月十八、九兩日東京で開かれた博物事業促進大會に滿洲を代表して出席したも、でこの大會に博物館、動物館、植物館などの首腦者約七十名參集、會長に林廣太郎博士を推し却々盛會だつた、結局實物教育として東京樞要の地に水族館を置く事を可決し、これに對して文部省の中野、中川兩次官等の贊成を得、經費關係につき協議を近く開く事とまで話が進んだ

滿洲にも愈よ ラヂオ時代

殊に目立つ沿線聽取者增加 長春が第一位を占む

ラヂオ取付けが簡單になり電燈線に接續すれば電氣アイロン同樣極手輕に内地の放送が聽へる受信機が一式七、八十圓以内で購はれ從來のやうに電池取換等の保守費が要らぬ樣になつてから沿線各地のラヂオ熱は毎日不景氣知らずに增加し、加入者奉天の百七十名を

第一位 とし撫順の百六十八名、長春の百五十二名、安東縣の百十九名、旅順の九十名の順序で大連以外の沿線各地のラヂオ總數は一千名以上に達して居るが殊に昨今長春のラヂオ熱は想像以上で昨日の如きは一括四十名の出願書が遞信局に到着した爲め長春の加入者は一躍二百名以上に達し沿線第一位のラヂオ都市となつたわけでいよく滿洲でもラヂオの取扱ひかたを知らぬ人は天保錢扱ひにされる時代が來たわけである

呑氣な支那汽船

荷物まで積んでけふ平然入港 海務局から大目玉

國籍證書を海務局に預けばなしにして出帆し海事關係者の物笑ひの種となつた支那上海汽船所有華性號は十九日早朝芝罘より入港したので海務局では直に船長エイエムラーセン氏を召喚、國籍證書を忘れた不注意を警告し併せて出港許可證なく無斷で出帆した點に關し叱り飛ばしたうへ始末書の提出を命じた、滑稽なのは案の條芝罘では袖の下が利いたものか國籍證書なしに芝罘入港が出來たうへ荷役を濟ませ、しかも大連揚げの荷物約千噸を積んで來航した事でこれには海務局でもあきれ返つてゐたなほ港務課では今後のこともあれば告發のうへ嚴重處分すると恐れて排他的方針を執つてゐるといはれてゐるが、檢番が營利事業である以上、當業者の獨占に任せて置くことは不合理であるとの非難が夙に昂まつてゐる、今回の大連署新方針に鑑み、いよく檢番を三業組合から切り離し獨立さすべきだとの議論が濃厚に擡頭してゐる

二料理業許可に 三業組合が狼狽

近く役員會を開いて對策を講ず 檢番獨立の聲昂まる

大連署保安係が突如三業組合の料理業者に對し藝妓の明し花を嚴禁する方針の下に、新らたに二軒の料理業を許可したことに對し、昨報の如く三業組合は頗る狼狽し兩三日中に役員會を開き對策を講ずることゝなつた、なほ組合では新規二料理店に對しては

絶對に 檢番藝妓を供給せぬ意向にあるらしく、從つて新料理店及び現に檢番との取引を許されてならぬ星ケ浦及び老虎灘方面の郊外料理店ではこの際糾合し大連檢番に對抗して新らたに檢番を起すか、然らされば逢坂町、西檢と提携して大檢の地盤をおびやかす計畫を有してゐるものゝ如く成行きは頗る興味を以て見られてゐるが、しかして何故檢番が新規及び郊外料理店との

取引を 肯ぜないかといふに現在三業組合の待合及び料理店は殆ど獨占經營であるため一萬圓以上の權利金が唱へられてをり、もし無制限に檢番取引を開始すれば權利金の暴落は免れず、これを

少年の職業戰線 すこぶる優勢

早くも特殊の大連早苗小學校に 會社や商店から採用の申込み

大連早苗高等小學校では來春第一回の卒業生約二百名を出すが、同校は一般の高等小學校と異り商科工科と學級別にして一週七時間のそれぐ實業科目を置いて教育を施してゐるので、卒業[illegible]務又は直に自活出來る職業學校

志望者 が殆ど全部で、中學校、商業學校志望者は數ふるに足らず、いたいけな彼等少年の心に早くも學窓にあるうちから生活に對する自覺が芽生えてゐることを物語つてゐる、來春卒業生の志望別は大略次の如く

中學八▲商業學校一二▲商工學校一▲工業學校三▲實務(會社商店)五〇▲職業學校一〇三▲早苗補習科二〇

となつてゐるが、職業學校では遞信講習所の三十一名、滿鐵工場見習の三十一名が

筆頭で ある、これによつてみれば卒業生の七割五分は卒業後親のすね嚙りをやめて自活の道を求めてゐるわけで、從來比較的暢氣に育つた大連の少年等も矢張り世の荒風に漸くもまれて自覺せねばならなくなつたものであらうとみられてゐる、なほ同校では本年夏休みに商業實習を行つて約八十名を市内各商店に入れ働かせたがそれ等の商店會社から採用申込が既に三十人許りもあり、たとへ卒業生全部が就職希望しても他の上級學校の樣に

就職難 の心配がないことはこゝもと少年職業戰線は頗る優勢である

消費組合の窃盗 金州で逮捕さる

犯人は元食堂の料理人

既報市内西公園町滿鐵消費組合の盜難事件に就き大連署司法係は極力犯人捜査に努めた結果十八日午後九時ごろ金州城内に逃亡潜伏中を逮捕した、犯人は山東生れ尹燕璋(二七)といひ、昨年末から本年五月まで消費組合食堂の料理人を勤めてゐた關係から内部の事情に通じ、十七日午後四時ごろ地下室に忍び込んで社員の退社するを待ちうけ夜に入つて這ひ出し時計類約一千四十四圓、衣類約二百圓を竊取、硝子窓を破つて逃走、十八日午後七時ごろ市内のタクシーを雇つて金州に逃走したものである、贓品は二、三點を入質したのみで殆ど全部所持してゐた

莫斯科紐育間 直通放送に成功

ロシヤラヂオ局

【ハルビン特電十九日發】ソウエート太平洋ラヂオ局はモスクワ・ニユーヨーク間の直通ラヂオ放送に成功した、これに用ひた放送機はソウエート製だと放送してゐる

自動車、人を轢く

市内聖德街三丁目一六大タク運轉手大鐵三藏(三〇)は十八日午後四時ごろ沙河口管内西山會春柳屯劉家屯金大道路を疾走中、同所を通行中であつた于家屯居住馬糞運搬夫時現成(四〇)と衝突し全治一週間を要する擦過傷を負はせ直に小崗子博愛病院に收容した

電線切り犯人 威し彈で殺す

萬家嶺、許家屯間で

十八日午後二時五十分ごろ十八歲位の一名の支那人が萬家嶺、許家屯間百五十六キロ八〇〇の李劉信號所北方二千メートル附近に於て電線を切斷竊取しつゝあるのを線路巡察中の小林勝一等卒ほか二名が發見して誰何したところ、犯人は逃走を企てたので小林一等卒は威して逮捕せんと發砲したるに彈丸は犯人に命中倒れたるを以てモーターカーに乘せ萬家嶺に向ふ途中同四時四十八分遂に死亡した、取調べの結果、犯人は蓋平縣松樹講の百姓王長寶(一八)と判明したが急報に大連憲兵分隊長永沼少佐は十八日二十一時三十分大連發列車にて檢視のため出張、なほ支那側は蓋平縣公安局長が十九日現地の檢證に赴くところあつた(萬家嶺電話)

陸軍運輸部 練習員來連

十九日入港のうらる丸で陸軍運輸部練習員一行八名が來連、一船先に來てゐた運輸部教官步兵少佐片村四八氏並びに佐藤運輸部大連所長等の出迎ひを受け直に埠頭ビル屋上において埠頭概況につき説明を受け、運輸部所有日東丸にて甘井子を視察した、なほ廿日午前中に日清油房を見學のうへ直に旅順に赴き廿一日出帆うらる丸にて歸國する筈、同練習員の來連は今年で二回目で軍事上の實地教練を主にしたものである、一行氏名は陸軍輜重兵大尉藤田爲喜、同松野菊仙、同桑野支那吉、同魚住悟、步兵大尉淺井敏三、同根秀逸、同脇谷滿、砲兵大尉津山育文

尾崎署長 昏睡狀態を

突然腦溢血で重態に陥つた尾崎大連署長は署内宿直室で絶對安靜を保つてゐるが容體は依然惡化の一方で今は全く意識を失ひ昏睡狀態を續け、枕頭には夫人及び急を聞いて駆つけた家族が詰め切り手厚い看護を受けてゐる、署員一同も心痛の餘り事務もそちくく手に付かぬといふ有樣であるが殊に神明町及び播磨町派出所員一同が十九日早朝大連神社に署長の病氣平癒の祈願をこめお守を授けられて署長の枕頭に贈つた行爲は署長を思ふ部下の心情が溢れて居並ぶ人々の涙を誘つてゐる、なほ十九日は早朝から各地方から見舞電報や旅大知名士の見舞客が殺到し靜寂の裡にも混雜を呈してゐる

古藤秀三氏逝去

【東京十九日發電通】南洋日々新聞社長、シンガポール日本人會長古藤秀三氏は十月二十九日シンガポールで逝去した、氏は早大卒業後シンガポールで新聞を經營すること十五年南洋の恩人として敬慕されてゐた、享年四十六歲

高橋理博講演會

滿洲技術協會では東大教授高橋理學博士の來連を期とし廿日午後四時半から社俱第一集會室において同博士の「[illegible]器と滿蒙」と題する座談的な講演會を開催すると

俠艶一代男 (118)

米田華紅 作　伊藤幾久藏 畫

江戸の華 (十)

加賀鳶の鐵太郎の身が、折柄吹き上げた火炎と黒煙にゆら〳〵と動いた。

下で騷ぎ廻る大勢がハツと手を握つた瞬間、それは意外にも三四歩、か組の纏持濤吉の方へ歩み寄つたのである。

濤吉も同じやうに三四歩、大股に鐵太郎の方へ寄り進んだ。

黒煙と、火炎との渦まき漂ふ土藏の屋根上、丁度、眞ん中頃で兩人が燒け殘つた纏の心棒を握んだまゝで、向ひ合つて突つ立つた。

組下の者や加州の火消仲間の騷ぎと、兩人の名を呼ぶ聲が入り混じつて湧き上る。

「濤吉……!」

「妻木の日那さん……!」

兩人の呼び交した、始めての聲は、加州藩定火消の名折れ許りか殿へ對し申譯がない。町方火消が纏を先へ他に移さぬ限り、斷じて加州の印は他へ移すことは許さぬぞ」

「しかし町方火消當番か組より當方が聊か遲れて、御貴殿御下知に從ひ、印を土藏屋根上に立てました。火消定法として、遲れたものが、先へ撤退するが當然でございます。即刻鐵太郎へ他へ移るやう御下知を頂きたく存じます」

「默れッ!」と、源十郎は大喝して「町火消にいかな定法があるか知らぬが、大名定火消である當方の預り知らぬことぢや。それも先火の場合、消火區域が一つの爲め何かと拙者等に刄向ひ、不都合のみ働き居る八番組か組の奴等ぢや以後の見せしめもある。屹度懲しめてやれ!」

聲高に何やらを命じて居つた。

それを、焦熱地獄の眞只中に居る火焰に煽られ、黒煙に捲き立てられ、土藏の屋根上から、加賀鳶の鐵太郎は眼で示し

「彼の大塚源十郎が俺から受けた辱しめを怨みに思ひ、燒り殺さうと企らんだのだ」

「いめ〳〵しい野郎でござえますな。ようがすよ。あつしが加州の印を、このか組の纏と一緒に兩手に掴んで突つ立つてゐますから、今のうち、屋根を下り彼奴を遣ッつけてお呉んなせえましよ」

「いやお前こそ側杖の迷惑ぢや。危ないからすぐに飛び下りろ!俺がお前に代り、か組の纏に消し札をつけ、土藏と一緒に燒け落ちてやる」

「俺がお前を焙らうとするのではない。あれ、あの向ふを見ろ!」と、加賀鳶の鐵太郎は纏を持つて火に紅く照し出される町家の前、駿馬の一武士を指し示した。

そこには大地へ鑑く一隊の火消人足を指揮して居る加州藩の御先手、大消役取締の大塚源十郎、緞羅紗に彩糸の縫を施し、百重張、銀鋲を押した兜頭巾、かつさん打ッ割さの火事羽織、定紋の胸當つけ、藤総の鞭を持つて、馬上にぐつと手綱をつめ、時折土藏の屋根上を見ては、心地よげに微笑んでゐる。

「申し上げます。印持當番鐵太郎の身が危險に迫りました。他へ移しては如何でございましやうか?土藏はあれ、あの通り、燒け落ちるのも目前でございます」

定火消同心と見えるのが、源十郎の馬側へ歩み寄つて慇じ顔に訴へた。

「捨て置けッ!」とただ一語。

「でございますが、あの通り、鐵太郎を燒き殺すのを待つも同じでございます」

「當然なことぢや。大消仲間が町方火消に負を取り、火紫が俺さに後を見せ、印纏を移したとあつては、

「か組は兎に角(當藩抱え定火消當番妻木鐵太郎の身が危ふございます」

「くどいッ!加州藩定火消役取締りは拙者ぢや。その方の下知は受けぬ」

「なれど、人の一命には變へられませぬ。曲て御下知下さいまし」

「ならぬわ。拙者には拙者の考へがある。危險と見れば、即刻に下知を傳へる。それ迄梯待ち居れッ!」

すげなく突ッ放すと、他の者へ

哈市のキネマ音樂 (三)

新井光藏

ハルピンの樂手は一人々々斯樣な條件づきが多い樣であります。――全部がさうでなくても。――四本の絃に有つたけの感情を打込んで、或意味で第六感で魅惑するヴアイオリンの音は確に人をして感嘆せしめずには置かない。夜間は劇場の音樂で生活し、晝間は音樂學校で正則に勉強してる特志な若い人も居ります。映畫館の樂手、必ずしも全部道樂息子の結末のみではありませぬ。

大分前のことでしたが、アトランテツク館で私が經驗したことでありましたが、音樂のかなでるリズムの勇壯さに、音の色彩と匂に陶醉した數千もの觀衆か、が我を忘れて、音樂に相和して足ぶみ、手拍子をたゝいて騷いだ時、全く音樂の力は大きいものだ!音樂は力なりと感じました」斯ような場合を經驗して觀客シーンであると申上げても過言ではないと思ひます。有の極と、無の極が如何にして一になるかと云ふ眞理を悟つたにも等しい感激を、私は覺えました。中の情熱狂熱であると謂はれても、感覺の安賣屋と謂はれても、私は其の誹りを甘受致します。事實は何處までも事實でありますから――。

大連でも斯ような場合に遭遇したいものだと思つて居ります。文學よりも、詩よりも、繪畫よりも音となつて耳に入る音樂は直感的であつて、感傷的だと云ふのは事實であります。優秀な音樂團の力は大きな底の知れぬ魅力を有つて居ります。

最近内地でも、又大連でも映畫の伴奏音樂に就いて可なりな注意を受けられて來た樣でありますが未だ〳〵解説者に繩ひされて、音樂のもつ眞價が發揮されないことは遺憾である。よい音樂家はよい條件で、よい報酬で招聘しなければ、映畫伴奏音樂の發達は望まれぬことだ。

ハルピンでは「子供の爲の映畫」が日曜、祭日の晝間各常設館で催されます。伴奏はピアノが主でありますが、例外としてオルケストラの場合もあります。斯うした子供の爲のみの映畫放も他山の石とするに足ると思ふ

銀幕に躍動する 南極の神秘

何人も是非一見すべき映畫 バード少將南極探險

本社後援の下に來る廿一日から大日活に上映されるパラマウント映畫「バード少將南極探險」は一九二八年八月廿五日にニューヨークを出發し同年十二月廿八日に根據地をロツス氷原に定めて活躍したバード少將の十四ケ月に亘る南極探險に從つてパラマウント映畫會社の撮影技師が決死的撮影を完成したものである、此映畫がもたらした史上最高の燦爛と記錄である「バード少將南極探險」映畫は全八巻で南極の神秘を展開し探險隊員の驚くべき數々の冒險が悉く記錄されてある、從つて興味は全巻に溢れバード少將の極地飛行の障壁となつたクキーン・モード山脈ハイベルグ氷河をはじめ新發見のロツクフエラー山脈への飛行、探險隊第二司令のグールド博士の大橇旅行、ロツス大氷壁の偉觀、鯨瀾の鯱群、ペンギン鳥との交友、極地の夜のキヤムプ生活等々戰慄と感動に滿ちた名映畫である【寫眞はペンギン鳥】

喜劇蝶々會 初日の藝題

期待されてゐる本家蝶々會一行は二十日から歌舞伎座に開演するが初日藝題は一座特選狂言ばかりで一番目笑劇ヴエニス、二番目諷刺劇槇合傘、三番目社會劇愛の縺れ四番目新作喜劇濁き流れで入場料は一等五十錢、二等三十錢の大衆的料金であると

劇話

帝國館は「巨船」と「旗本退屈男」で久し振りに大入を出してゐるが▲「旗本退屈男」の大江美智子が大概の市業に似てゐるといふ評判である▲大日活では開館一周年を迎へるのでゆふべ徹夜してスクリーンを塗りかへた▲また「バード少將南極探險」の初日を廿二日と發表したが、譯積で來る廿一日からであるから訂正する▲目下滯連中の永井郁子女史の獨唱會は廿二日夜協和會館で開催に決定した

ラヂオ

大連 JQAK 十一月二十日午後六時

▲ラヂオ體操 (以下內地中繼)六時二十三分
▲講演「精密工學と產業合理化」工學博士青木保
▲長唄「里の四季」唄杵屋五三次、同五三郎、三味線 勘□代、同五三米
▲地歌(大阪より)未定
▲落語「鍋の竹」春風亭柳枝
以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

第廿四回 滿日勝繼碁戰

五先先番 秋元豐二郎氏 濱田俊介氏
――【秋元氏一回勝二回目】――

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

——【8】——

● 一四一 レ十三	○ 一四二 ソ十二	● 一四三 ソ十三	○ 一四四 ツ十三
● 一四五 ソ十一	○ 一四六 ハ二	● 一四七 ニ一	○ 一四八 ロ五
● 一四九 イ五	○ 一五〇 ハ五	● 一五一 ハ六	○ 一五二 ハ三
● 一五三 ニ三	○ 一五四 ロ四	● 一五五 ニ五	○ 一五六 イ二
● 一五七 ロ十			

百五十七手畢(秋元氏中押勝)次は秋元氏對井上氏

▲清水二段講評 白一四六、一四八打過なり此局面に於ては今や白先手を有するを以て靜に浸分に移らば幾分殘すことを得ん然るに此の打込より累を中央の大石に及ぼし黒に一五七と打るゝに至りては又言ふ所なし

斤量や桝目などをお客は誤魔化されるな

關東廳で度量衡檢査の結果は驚くべき不合格振り

買物をして斤量や桝目寸尺をゴマかされることは誰しも日常經驗するところで、これ位無意識な損失はなく、これは買手側にも多少の不用意さ無關心さがないでもないが、もさく不正な製や無自覺な小賣商人が跡をたゝないからである、そして大連では特にこの種の弊風が甚だしいとされてゐるが、八月一日より九月十一日に亘つて行はれた關東廳權度所の嚴密な度量衡定期取締檢査の結果、生れた統計はこれを冷やかに裏書きしてゐる、即ち

▲大連警察署管内　受檢査戸數二、七七四戸、度器二四七箇中三八、量器六二〇箇中四六、衡器一一、五九二箇中一、七四九、合計一二、四五九箇中一、八三三箇及不合格となり、この率は一四%七に當り、前年度の二一%五（受檢器一一、五一八箇中二、四八七不合格）よりは餘程減じたが二十のうち三つは狂つてゐるのだからたまらない

そして驚いたことには信濃町市場を管轄する常盤橋派出所の不合格率が二三%八にて第二位、浪速町が同二〇%七にて第四位を占めてゐることである、第一位は大連驛にて二七%四、第三位は美濃町の二二%三、流石土佐町權度所の御膝もとだけに絶無、寺内通、千代田町、播磨町、大和町、汐見町、寺兒溝なども百%の合格を示してゐるのはうれしい

▲小崗子警察署管内　一、九五七戸の六、四五八箇が檢査を受け八十八箇不合格（内度器五三中一六、量器七一中一五、衡器六、三三四中八四七不合格）この率は一三%六に當り前年度の一一%九（六、九〇七中八二三不合格）に比べ增加した、こゝでは直轄九%八、日新街八%五、東關街八%の順に惡く西崗子の盛り場は四%六、新興の連鎖街は流石に少くて四%四

▲沙河口警察署管内　檢查執行一、一四一戸、三、七六八箇中五七七不合格（内度器四〇中一六、量器一六三中一九、衡器三、五六五中五四二不合格）この%テージは一五%三にしてこれも前年度の一四%〇三、五〇九中四八一不合格）よりは相當增加した、こゝでは僅か八箇ではあるが沙河口驛が斷然百%の不合格振りを示し、星ケ浦も六六%七といふ不成績振りだ

▲市外　大連署管内の九會の檢查執行戸數二五九戸、八六四箇中三七不合格にて四%三に當り前年度の一二%六（八〇三中一〇一不合格）に比べ激減した、沙河口警察署管内□□□□□□□□□□□□□□□□問題視されてゐる行商人の度量衡はどうであるかといへば、大連署管内

不合格率二〇%（一、五一八戸數二〇〇の五一四箇中一六不合格にて三%二に當り、これも亦前年度の五%三（一八九中一〇不合格）より相當減少した

度器二五中一三、量器一、四九五中二九三、衡器三、〇一六中六〇〇不合格）小崗子署管内二六%三（一、四七八中六五二不合格）沙河口署管内一八%一（一、四〇一中二五三不合格）といふ亂暴さ振りである

最後に日本人側か支那人側より成績不良なのは支那人の使用器が大部分新しいものであるのに對し日本人側のは古く且つ不景氣のため使用に耐えないやうなものまで用ひてゐるからであると權度所では語つてゐる、因に各派出所別に不合格の一ージを示せば左の如し

●大連警察署管内			
日本橋	三、五	北公園町	一五、四
大連驛	二七、四	濱町	一四、七
浪速町	二〇、七	西廣場	一五、二
常盤町	二三、八	美濃町	二二、三
近江町	一〇、七	神明町	一五、〇
若狹町	八、五	播磨町	〇
逢坂町	八、三	山縣通	〇、四
寺内通	〇	土佐町	〇
千代田町	〇	大和町	〇
山手町	一〇、三	汐見町	〇
奧町	九、五	敷島廣場	一〇、四
西公園町	五、七	寺兒溝	〇
行商人	二〇、〇	計	一四、七
前年度	二一、五		
●小崗子警察署管内			
直轄	九、八	永樂街	五、六
西崗街	四、六	北崗子橋	二、三
北崗子	〇	日新街	八、五
東關街	五、八	大黑町	一、〇
紅葉町	〇	常盤町	四、四
行商人	二六、三	計	一三、六
前年度	一一、九		
●沙河口警察署管内			
直轄	一五、六	神社前	一六、二
王陽街	一三、九	聖德街	一三、八
水源地	五、〇	永安街	一三、五
眞金町	一七、八	星ケ浦	六六、七
沙河口驛	一〇〇、〇	臺山屯	六、三
行商人	一八、一	合計	一五、三
前年度	一四、〇		
●市外			
大連署管内	四、三		
沙河口署管内	三、二		

米、加、阿の斯業者が産銅制限申合せ

相當な期間後には銀價の上に好影響

アフリカ、カナダ、南北アメリカの主要產銅業者は過般ニューヨークに於て會議を開き產銅問題につき協議を重ぬる所あつたが、その結果として月額二萬噸を減產することに決定した、而して昭和四年度中に於ける是等主要產銅國に於ける產銅高は

米國	百四十四萬噸
カナダ	十二萬噸
アフリカ	十六萬噸
合計	百七十二萬噸

である、從つて右協定による每月二萬噸の產銅制限は約一割五分の制限に當るわけである、銀が銅の副產物たる以上產銅制限は當然銀價の將來に相當好影響をもたらすものとも觀られるが、之が實際相場に現れ來るには未だかなりの時日を要するものと消息通は觀てゐる

滿洲取引所初立會

あす　仲買人は六名

滿洲財界に更生すべくこの程總會を開き役員を決定し引續き仲買人の募集をなし、又保證金の一萬圓を四回に分納することも開市の準備を急いでゐた滿洲取引所では廿日からいよく初立會を開始することに決定したが、場立開市と共に大連で實施されてゐる特別代理人の制度を實施する筈でこの特別代理人の身元保證金は三百圓となつてゐる

なほ仲買人は左記六名で手續きを了したもので手續き中のものがある

德泰公司、石田梅吉、寺内益三郎、稲葉榮吉、坂本寅之助、三島忠次

十月末の埠頭貨物

九萬六千餘噸

大連埠頭保管貨物十月中における總入庫高は十六萬二千五百三十二噸（前年同月二十二萬八千百六十七噸）總出庫高は十三萬三千三百六十七噸（前年同月三十三萬九千三百九十七噸）にて、前月よりの繰越高六萬七千四百九十三噸を加算して結局十月末現在々庫高は九萬六千六百五十八噸となつてゐる（昨年に比し三萬六千八百七十一噸減）因に主要貨物の十月末在庫高左の如し（單位噸）

▲大豆三四、八一三▲小豆三、八八八▲吉豆一、八九二▲高粱二、四八九▲包米五四一▲米一八▲小米四六二▲豆粕二、六一〇▲雜粕類二四八▲豆油二一二▲石油八、五六二▲重油一、五四八▲油頁岩油三、〇一〇▲パラヒン油五六三▲砂糖九七五▲麥粉二、九八七▲鹽一▲毛織物一一五▲柞蠶絲布〇▲棉花〇▲綿絲一二▲綿布六四▲銑鐵二、三七〇▲機械器具三、三二七▲金物八〇七▲セメント二、四九二▲煙草一九八▲藥品四七二

特產引續き活況

大豆は買物、乗替へ殺倒

豆粕も南支筋の買物あり

昨後場景騰のあとを受けて反落氣配に推移した大豆は今朝奧地の降雨によりハルピン高を移して寄昂より人氣好く裕成祥四十車、給源三十車、瓜谷十五車の買物、加藤、三泰、日本棉花等の乗換殺到し更に賣方では昇源の八十車、恒昇の四十車、寶隆十五車、三井二十車等があつて五錢乃至七錢方の昂騰を演じ出來高も五百三十一車に達した豆粕も又大豆高と相伴つて買氣強く殊に南支筋の買物があり主なる仕手は丁新昌三萬枚、聚成祥二萬枚の買物で賣方は主として油房筋であつた、出來高も又十四萬枚で近來に珍しき盛況を呈したが豆油も南支筋の買氣で昂騰を遞り一萬四千五百箱の手合を見高粱も好調を入れて今朝の特產市場は引續き活況を呈した

ビル巡り

◇…遼東ホテル…◇

浪速町と大山通りの交叉する十字街に巨然として聳ゆる六層樓の遼東ホテルは、新興大連に一名物を加へたるものといふべく地上の高さ實に百二十八尺、近世式カーテン、ウオール建、全市を威壓するが如きその英姿は正に東洋有數のものとして擧げ得よう。昭和三年十月起工、同五年十月落成したもので建坪四百四十六坪、總延坪數三千六十坪、此の工事費六十六萬圓、設備費二十五萬圓、其の他四十五萬圓合計百三十五萬圓の巨費を投じたことゝて、その配室は至れり盡せること贅言の餘地がない。先づ地下室にロシヤ料理、理髮室△第一階—ホテル事務室、遼東百貨店、簡易食堂△第二階—日本室二十△第三階—日本室十五、洋室五、貴賓室△第四階—洋室二十六、美容室、茶席△第五階—日本室二十四、洋室五△第六階—ステージ附日華、英、露の各食堂、此の外各階毎に應接室を設け、休憩所が七、讀書室が二、喫煙室が三、かくてエレベーター三臺を使用し民衆的にして、而も國際都市

滿洲大豆の過去現在及將來

大連油房聯合會理事　大豆工業研究會理事　中西瀧三郎

（九）

斯くて彼等の持つてゐる紙幣は段々下落して仕舞ふ、若しも茲に百萬長者があつたとしても其人は十數年の後にその財產は一萬圓位に減つてしまひ、或は千圓位に減つて仕舞ひます。彼等は表面上は重稅を課せられてゐるといふ譯でもないが紙幣の下落と云ふ事に依つて立派に苛斂誅求されてゐるのであります。これは結果のみを申上げたものであるが、その原因は何處にあるかと云ふと張作霖が奉天に居つて、彼が中央政局に進出して、さうして大元帥になるとか、或は泡よくば皇帝にでもなると云ふ野心を懷いて、彼が山海關を突破して北京の方に乘出したからであります。

通關書類の正確

大連商工會議所から配布したパンフレットの内容

（承前）

四、書類通關と其の利用　書類通關とは信用するに足る書類により通關を行ふものなるを以て檢查通關に比し其の迅速なる點商品に損害を與へざる點等より見て一般貨主より大いに歡迎せらるべき害であるが、實施以來僅て一ケ年其の結果を見るに從前に比し更に通關の運延を來し却つて之を呪ふ聲さへ聞くに至つたのである即ち從來の通關制度に比し書類上の手續煩雜となりたること、見本の提出が嚴重となりたること、評價の不統一なること等が書類通關制度不許の因を爲すが如く傳へられてゐる

上海、天津等に於ては夙に之を實施し好成績を示してゐるに拘らず大連に於て斯る不評を招くに至つた原因は其の輸入市場の環境を異にすること、卽ち上海の如きは外人を相手とする大量取引多く從つて貨物の荷造荷印等も完全にして貨物明細書の如きも英文にて詳記せらるゝに反し大連に於ては日支人相手の小取引多く所謂雜貨が多數を占め滿洲の貿易事情に通ぜざるもの亦尠からず貨物明細書は邦文にて記入するを得るを以て動もすれば內地商業者間に朝鮮、臺灣又は內地相互間の港と混同さるゝ傾向あり、偶々日本語を解せざる外人をして其の衝に當らしめたることを等が確かに一部の原因をなしたのであるが其最も大なるものは通關書類の不備不正確なることである。

海關の信用するに足るべき明細書又は仕切書の提出が書類通關の最大要件たるに拘らず邦商の添付書類は不備杜撰にして僅かに書類のみにより通關し得るものは目下洋酒、棉、綿絲、煙草の如き特種品に限られ他の大部分の貨物は書類不備のため海關より更に檢查又は見本の提出を強要せられ取扱上非常なる繁雜と遲滯とを生ずるに至つたのである。

大連海關に於ても是等不評の狀態に鑑み通關事務の處理に對し漸次適當なる方法を講じ、殊に最近に至り外人を他に轉ぜしめ日本人をしてこれに當らしめつゝあるを以て無檢查通關の不利不便の責任は一に添付書類の不備卽ち日滿貿易業者の不用意に歸することになつたのである。顧つてこれを外國商に見るに彼等は根強く商品の販路擴張に努力すると共にその荷造において添付書類の整然たる點に於て邦商の夫れと比すれば雲泥の差がある、從つて外國商の取扱ふ商品は殆んど無檢查にて通關せられ直接間接幾多の利益を受け滿洲市場に非常なる勢を以て殺倒して來てゐる。

斯くの如く書類通關の利益を受くるものは外國商人にして其の不利益を受くるものは殆んど我國の商人に限らるゝが如き狀態を示すに至つたのは彼等外國商が海關の手續に對し充分なる研究を遂げ海關の要求に合致する明細書又は仕入書を提出するに他ならないのである。

邦商が滿洲市場に於て外國商人との間に伍し國際的貿易を爲さんとせば商品の販路擴張荷造の改善に不斷の努力を爲すは勿論、先づ通關書類の如きも國際的に改むる要あるは今更言を俟たずして瞭なることゝ思ひ、敢て我國識人の猛省を待つ所以である（續く）

遼寧紡紗事業擴張

官民合辦の遼寧紡紗廠が事業擴張のため去る七月二十四萬元を以て米國に注文した一萬錘紡織機は十二月中旬到着し明年二月より操業

豆類粟などの運賃引下を要望

東支鐵道に對して

【ハルピン特電十九日發】佐賀特產組合長は不景氣のため穀、粟、豆類等の輸出品に對し運賃値下げ方を東支鐵道に對し要望した

上半期輸組貸付業績

八百二十二萬圓

黄塵

市況（十九日）

特產

ハルピン高に大豆昂騰

錢鈔

鈔票弱保合

株式

内地株軟化　當市も弱い

商品

麻袋變らず　綿糸低落

上海爲替情報

市場電報

爲替相場

奧地市況

家庭

神秘力を持つ迷信の存在
だが洗つて見れば一つのナンセンス

「濱口首相は金曜日に遭難した、やつぱり金曜日は惡日だ、呪はれた日だ」とかつぎやは鬼の首でも取つたやうに縁起の必然性を證明しやうとする、金曜日が惡日であるといふやうなことは元來西洋人の迷信であるが、それが西洋文化模倣の一副産物として日本人のバタ臭い人々の間に信じられるやうになり、此の頃ではそれがよほどまで日本化されて來たやうである

◇

こうした迷信が比較的智識階級の人々にまで信じられてゐるといふことはまことに不合理な事のやうであるが迷信には現在の科學や哲學の力によつて之を根本的に打破するとの出來ない傳統的な強い根強さと神秘的な底力とを持つてゐる、科學文明が躍進的な進歩發達を遂げた現代に於ても尚迷信が陰に陽に人心を支配してゐるのもそのためであつて、頭から迷信を笑殺しやうとする人々にも心の底を洗つて見ればやはりそこには何等かの迷信が姿をひそめてゐるものなのである、そして斯うした陰性の迷信は何か其の人に大きな不幸があるとか苦惱に沈淪するとかいふやうな場合に今まで魂の奥深く姿をひそめて居た迷信がムクムクと頭を擡げて來る、若い時の神經みなどいふのも其の間の消息を物語るものである

◇

では迷信は多少の眞理を含むかといふと左に非ずで、迷信は文字の示す如く誤れる信仰にしか過ぎない、つまり現代の知識では之を説明することの出來ない一つの暗示的存在であつて迷信の多くは荒唐不稽なものにしか過ぎない

◇

迷信の多くは其の根源が實に曖昧なもので捕捉することが困難であるが要するに洗つて見れば誰かが出鱈目に言つたりしたことが人から人に傳へられてゐる中に眞實性的神秘力を帶びて來るものであつて全く暗集暗示によるものである、すべて迷信はかうした發生經路を辿つて生れて來るものであるから、確實性のないものではあるがそれにかゝはらず或程度まで確實性のあるものゝやうに思はれるのは今度の濱口首相の場合のやうに偶然一致した場合、それが殊更目立つて印象されるためであつて迷信の出鱈目なものであることを明かに知ることが出來るのである

◇

そこで我國に於て廣く口にされてゐる迷信的なものを少しばかり拾ひ出して見やう

丙午の女は夫を食ひ殺す　これはまことに意味のない迷信ではあるが、偶々之にあてはまるやうな實例を知つてゐる人はそれを楯に取つて却々讓らうとしない、しかしその人は鶴の嘴の赤い部分を見て鶴は赤いものであると斷定するのと何の變りもない

ゐもりの黒燒をふりかけると人が戀慕ふ　實に滑稽な迷信で、ゐもりの黒燒を賣つて居る店があるに至つては全く噴飯に堪へない

箒を逆さに立てるとお客が歸る　お客の下駄に灸を据えるとお客が歸る　私は實際にこんなことをやつて居る人を見たことがあるが實に滑稽至極である、しかしこれはなるべくお客の見え易いところにそれとなしに置けば確に効目がある、その代りお客の感情を害することは覺悟しなければならぬ

◇

蛇を指しすると指が腐る　蛇の長さを指で眞似たら吹いて置かないと指が腐る　大人はまさか、こんな馬鹿氣たことを信ずるものはないだらうが子供の世界では動かすことの出來ない信仰なのである、それから子供の世界の迷信の主なものでは

どん栗を食ふと吃になる　女が双子栗を食ふと双子を産む　夜爪を取ると親に別れる　爪に白斑が出來ると衣物が貰へる　襟元にホクロがある人は着物に不自由をしない　飯を食べてすぐ寢ころぶと牛になる　尺蠖虫に足から頭まで尺を計られると死ぬ　人の圍りを廻ると蛇になる　火をいたづらすると寢小便をたれる

などいふのがある、すべて迷信は智識の程度の低い者ほど多く野蠻人や子供に迷信の多いのもそのためである、しかし大人はこうした迷信を一笑に附するには餘りに自分達が迷信を持ち過ぎてゐる、ヤマトホテルに十三番室がなかつたり、十三人の宴會の時には空席を餘分に設けなければ氣が濟まなかつたりするのが文明を誇る歐米人のすることであるのは滑稽であり日本の知識階級の人々までが友引には葬式が出せなかつたり、茶柱が立つたと言つて心から嬉しさうに喜んだりするのは全く一つのナンセンスでなくて何であらう（一記者）

童謠　買ひもの
北村しげる

ろ馬のおもてで
やつこらさ
こしよりニーヤン
やつこらさ
街まで買物
やつこらさ

かへりの野道にや
日がくれて
お山のてつぺん
お月さま
にこにこにこにこ
顔出した

ろ馬はきつかろ
やつこらさ
荷物重かろ
やつこらさ
いそがにや日ぐれる
やつこらさ

相談欄

▼何事によらず御相談に應じます
▼質問はすべて端書のこと
▼滿日相談欄宛て

二つのお尋ね

次の二つについてお尋ねいたします

一、日本人の木工で窓枠や障子を安價で製造するところ

二、雜誌類をクロース背皮、天金等に製本してくれるところ（一讀者）

一、どこが安くしてくれるかわかりかねますが大工さんならば誰でもこしらへてくれませう、

二、大きな印刷屋ならば希望通りにやつてくれます、

農業に從事したい

滿洲にて農業を致したいと立志致しましたが他人の話では關東廳では何か農業移住者を募集なされるとの事ですが其の規約及び方法を御知らせ下さい、然し小生は金錢は一厘もありませんが何かよい考へはないでせうか（市内愛讀者）

滿洲での農業移住は大連農事株式會社で一切やつてゐますから同會社に御照會になれば詳しく知らせてくれます、

職業を求めたい

毎日の新聞を見てゐますと色々の質問に御親切な御解答をなされてゐるので御面倒ながら御尋ねいたします、私は今年中學を卒業いたしましたが何か職につきたいのです、身體は丈夫なのですがどんな方法で捜したらよいでせうか（沙河口FO生）

中學を出、專門學校を出、大學を出た人々が職を求めて街頭に濫を卷いてゐます、如何にして職にありつくことが出來るか、恐らくそれは現代失業青年の大きな惱みでありませう、とにかくあらゆる知人をたよつてごらんなさい、

リンゲル氏液

濱口首相の容體の記事中リンゲル氏液を注射した云々のことが書かれてゐますがリンゲル氏液といふのはどんな液なのですか、又如何なる場合に用ひられるものですか（市内お尋ね生）

リンゲル氏液といふのは多量に出血した場合とか貧血の場合、或は激しい中毒症状を起した場合などに血液を補充するために用ひる食鹽注射の一種であつて普通靜脈内或は皮下に注射されます

海軍へ志願

御手數ながら左記につき御答へ下さい、一、海軍へ志願の手續方法（規則）二、年齢の制限三、試驗科目（讀者A・T・S）

海軍へ志願の詳細な手續方法及び規則は州内ならば各民政署の兵事係、州外は所轄警察署へ御照會になれば詳細分る筈です

學校劇「征韓論破るゝの日」
―大連二中學藝會にて―

乙女等の歌（六）
―旅順高女生徒作品―

蒸氣にくもる窓の硝子に何氣なく萬壽山てふ字を書きて見る　四年　中島みさを

あかしやの桃の小路月青く幌馬車の音の遠く消えゆく　同　澤千代子

そむかれし時の心悲しさよ夜のみ空に流れ星見ゆ　同　濱田敏子

妹と手毬をつけば何となく幼き頃のなつかしきかな　同　野口部子

大楓の皮をむきつゝ思ふかな幼き頃のまゝごとあそびを　同　守屋龍子

一列のあかしや並木霜がれてみ空の星の寒けくし見ゆ　同　繁富淨子

美しき尾びれ胸鰭動かして水藻のあひだぬふ金魚かな　同　千田さし子

奥深き夜空に玉をちりばめし如く輝く星の美しき　同　米谷あき子

山の家の軒の戸くればさわやかに朝山あらし通し吹くなり　三年　興津紀久子

夕暮は雀もあはれ梢枝に宿を求むる啼聲きけば　同　石川千鶴子

み佛の前に靜かに默し居ればその尊さの身にしみてきぬ　同　原田政子

冬季に多い室内の酸化炭素
喫煙によつても生ずる

冬季に多い　冬季に於ては室内の空氣は外氣より溫暖であつて壓力が弱いからガスは室内に入り易いからである

酸化炭素は室内の空氣中に屢々存在する事がある、これは燃料の酸化不完全に原因して生ずるもので　あつてストーブなどの燃燒不充分なる爲に酸化炭素を生ぜしめるが如きはその一例である

煙草　は之を喫煙する際比較的多量の酸化炭素を生じ、又時としては其の炭酸が灼熱せる金屬に觸れ還元して酸化炭素となる事もある、おそくまで來客があつて室内が煙草の煙りで充滿してゐるやうなとき其のまゝ換氣をしないで其の部屋に寢たりすると翌朝頭が痛かつたりするがこれは喫煙によつて發生した酸化炭素によるものである、又ガス管よりガスが漏れて

室内　に入る時は其のガス中には約一〇パーセントの酸化炭素を含有してゐるから忽ち多量となるが通常ガスの漏泄した時は少量と雖もその臭氣の爲めに直に注意を惹くから中毒を起すやうなことは殆どない、然し、ガスが地中に於てガス管から漏れたりするやうな場合は土壤を通過し地上に出るまでに土地の顆粒の吸收作用によつてその臭氣を奪取されるから無臭となつて地上に放散される、そして無臭な

瓦斯　が室内に入ると人は之を感知する事がないから中毒を起し易いのである是れは注意して

午後の断想

肺病といふ病名は屢々不良醫師のトリックに利用される。そして無智な婦人が易々と其の好餌にされる。

◇

ある婦人が輕い熱があるといふので某醫師に診斷を乞ふたところが「これは肺病だ、打ち捨てゝ置いては大變なことになる」と頭ごなしに脅かされ二十回連續の注射を強制された。

◇

そこで其の婦人は醫師に勸められるまゝに他の醫師の知らない秘藥だといふ得體の知れない注射を七八回受たが、妙に不安を感じたので滿鐵病院で診てもらふと肺病どころか、曾て肺を患つた痕跡もないといふ診斷に始めて自分の愚さを悟つた。

◇

斯うした經驗はいろいろの人々からよく聞かされることである

今の世に敢て仁術を要求しやうとは思はないが無智な者を喰ひ物にするやうな行爲は排斥したい。

隨筆　支那の多妻主義（三）
千隈次郎

多數の女が一人の男を中心に生活する場合、そこに人間の本能である嫉妬心が、彼女等の胸に燃え男の愛を獨占し樣と云ふ一心から常にその男を繞つて醜い爭ひが演ぜられるのである。多數の妻妾が一人の男を中心に生活する支那の家庭も、常に風波が絶えないのは當然である。然しその間に處して夫々の女をうまく丸め込んで、表面平和な家庭と見せる事は男の腕にあるのである。然し如何に腕のある男でも、此の面倒なグループの中に居りながら、次から次へと幾人もの妾を納れる事は、中々困[illegible]

在世中妾を納れる方法に就て、面白い話をした事があつた。

◇……◇

奥の云ふ處によれば「一人女房がある上に、妾を納れる事は中々困難である、然し男の意地で之を敢行する場合は柔剛兩樣の手段がある、先づ柔と稱すべきものに就て云ふならば、或る女を納れ樣と目星をつけたならば、家に歸つて特に浮ない顔をして居ると、女房たるもの決して默つては居ない「ネー貴郎お加減でも惡いんですか」と來る、そこで出來る丈け憫[illegible]

て居る事があるのだが、それが出來さうも無いので、世の中が厭になつてしまつた、一層死んで仕舞ふか知らん」と云ふと、蛇度「何だか知りませんが、そんなに御心配な事があるなら、妻である私に打ち明けて下すつてもいゝでせう、少しはお力にもなりませう」と來る「イヤイヤお前の親切は有難いが、相談したつても出來る事ではなし、却てお前に心配をかける許りだ矢張り俺は死ぬ事にしやう」と益々話に悲調を帶びさせると、妻も一生懸命「何事でも二人で熱心に考へたら、出來ない事はありません、私としても貴郎の爲めならば、如何樣な苦勞でもしますから」と、オロオロ聲になつて來たらしめたもの「お前がそれ程迄に云ふて呉れると、俺も[illegible]

へて呉れ、實はある女を内へ納れ度いと思ふのだが、と本音を吐くと女房怨みまい事か「人を馬鹿にして」とか何とか云ふて頬べたの一ツと頭の二ツ位は殴りつける。サテ此處で短氣を起してはアチ駄目だ、又も下手に「それだから相談したつて駄目だと云ふたのだ、此樣になる事は解り切つて居たのだ、アーア、あの女と添へぬ位なら、俺は死んだ方が増しだ、一層お前に殴り殺され度い、殺して呉れ」てな事を云へは大概グニヤグニヤと解決してしまふものだ。次に剛の方を云ふならば、外から歸つて來て家に這入るなり、なるべく大きな聲で「俺は〇〇と云ふ女を妾にして、此處へ連れて來る事に決めたぞ、何も云ひ分は無からう」と怒鳴りつけると「云ふものがありながら……」と何とか愁嘆場が開かれるが、もう此處で降參しては駄目だ、もう一息「馬鹿ッ亭主のする事に口を出すな、グズグズ云ふなら出て行けッ」とやると、之亦必ず形がつくものである。

◇……◇

多くの妻妾の内には、自然權勢に懸隔が出來て來るが、何と云ふても別嬪で怜巧でコケティッシュなのが一番になるのは當然で、子供を産んだものが、子の愛に牽かされる關係上、其次に來る樣である。寵愛の衰へたものや、讒言されたもの、不都合のあつたもの等は、お據縦になる事もある。其場合に於ける「太太」の缺番は、下から順送りに上げて補充する。

◇……◇

彼女達はそれぞれ室を持つて居[illegible]

二三人宛使つて居る。一體支那の上流婦人……殊に北支那及滿洲の……は學問をする人働く人が少くないが、彼女達妻妾生活者に殊に甚しい事を發見する。正妻は家事を切り廻す責任があるから、他のものに比して急がしいが、「姨太太」連中は多く午前十時十一時に起きるのは早起の方で、女中に髪を結はせて朝食を終ると午後二時三時になる、來訪者でも無ければ自動車を飛ばせて公園や芝居に行く、そんな事の無い時には、氣に入りの下僚夫人を招集して、日本式に云ふならば千點百圓と云ふ樣な、大きな麻雀をやつて、賄賂的に勝たして貰つて大儲けをしながら、午前三時四時頃迄も打ち續け夜の明ける時分に寢るといふのが仕事である。

◇……◇

寢物語にうまく丸め込んで、親兄弟などを役人にしてもらふ事もあるが、此等は我舊幕時代大名の妾が、其兄を武士に取立つてもらつた、落語其儘の行方をやつて居る。主人を思ふ樣にコントロールした上で、官職賣買のブローカーをやつてボロイ儲けをして居るのもある。

◇……◇

彼等多くの妻妾は、主人の死んだ場合如何なるか、正妻のみ其家に殘り、他は全部相當の手當を貰つて御據縦となり故郷に歸つて餘生を送る事もあるし、全部其家に起居して一生を送るのもある、兎に角かうした多妻主義の支那人の家庭生活は、一夫一婦の嚴格なる制度の下に健全なる家庭生活を營んでゐる我々日本人から見る時は實に想像も及ばざる樣々の事があ

滿日各地版

奉天

主婦、婚前の人に補習教育を
愈よ奉天家庭研究所 十八日から會員募集

奉天地方事務所では主婦又は嫁入前の婦人の補習教育を授けるため奉天家庭研究所を平安通りに建設し開所準備を急いでゐた事は既報の通りであるが、その講習科目及び講師等も左の如く決定し十八日より會員の募集を開始した

▲和服科(月、水、金)午前九時より午後四時まで、月謝一圓前納のこと、講師奥藤倭文子
▲編物科(火、木、土)同上
▲ミシン科(毎日)同上講師は近く決定の筈
▲注意事項(イ)募集人員各科三十名(二科目兼修の場合は兼修科目の月謝は半額とす(ロ)授業開始、和服、編物科は講師着任次第開始、ミシン科は講師決定次第開始(ハ)託兒所あり三歳から七歳までの子供を預る、お八つ代として一日金五錢のこと(ニ)講習生は年齡、學歴などに制限なし隨意の科目を選定し隨意の時間に講習を受けることが出來る又來所歸宅の時間も自由のこと(ホ)時々各種の講習、講話、座談會等を有料又は無料で開催する(ヘ)申込所地方事務所社會係又は家庭研究所

重藤支那課長 永田軍事課長

十七日夜安奉線にて内地より來奉した參謀本部の支那課長重藤大佐及び陸軍省軍事課長永田大佐は十八日午前十時特務機關に於て野口民會長を始め守田福松、三谷末治郎、萩原昌彥の諸氏等から滿蒙問題に關する事情を詳細に聽取する處あつた、尚重藤大佐一行は廿日北滿視察の途につき廿九日過奉旅順へ向ふ豫定である

◇大森地方部長は十九日過奉北行し北滿の視察を了し廿五日朝長春より來奉廿六、七の兩日滞在、廿八日旅順往復同夜歸連の筈

◇市内住吉町四番地石田きよ(假名)は大阪で精神病者として治療を受けてゐる張本藤市の治療費四百九十三圓の支拂方通牒が市役所から奉天に來たが石田は張本の扶養義務者となつてゐるものである

町のニュース

年末を眼前に控へ奉天郵便局の内部模様換工事を急いでゐるが十二月五日まではその三分の二完成してゐる、尚年賀郵便取扱ひは十二月廿日からで約九十萬枚の豫想であると

人事

▲板垣關東軍參謀 十八日鐵嶺へ
▲中山衆議院議員 十七日釜山へ
▲重藤參謀本部支那課長 十七日夜來奉
▲永田陸軍省軍事課長 同上

不況で床屋さん等級下げの願ひ
既に四軒におよぶ

近頃理髪業組合員中には特等級から一等級に等級下げの許可願をその筋へ提出するものが續々ある、即ち現狀のまゝの等級下げは不況に對する難關切抜けの一策であるのみならず等級下げそのものが賃金の値下げとなつてゐるので各方面から注目されてゐる、なほ特等から一等に等級下げを斷行せんとしてゐるものは今日まで四軒に達してゐると

煙突掃除人
警察の許可腕章にご注意

本年もストーヴの使用時季に入り毎日朝から晩まで煙突掃除人が市内各署を廻つてゐるが奉天署保安主任河野警部は語る

市内の煙突掃除人は全部警察に屆けをなし許可證を受けることになつてゐるが、それでも他から浮浪のものが多數入りこんでゐるので取締つてゐる、煙突掃除人は家の奥まで勝手に入りこむため、その間色々な弊害を與へるやうにならないとも限らないので一般市民も警察で一々姓名、住所を記入し指紋まで取つて爾後の犯罪に備へるまでに注意してゐる掃除人をなるべく使用して貰ひたい、警察で許可したものは許可證の腕章を持つてゐるから直ぐ判る、そして許可を與へたものには出來るだけ値段を安くするやうに慫慂してあるから身元その他の判明しない掃除夫より非常に安全で料金も安いと思つてゐる

市内商店の仕入小包增加

年末の近づくと共に奉天郵便局における市内商店の仕入小包が漸次增加しつゝあるが十六日は五百個十七日は六百個の多數を示し十二月は更に贈答品で激増する筈で同局ではその取扱ひ準備を急いでゐる

乞食狩り
百卅五名を支那側に引渡す

奉天署では十八日午前五時から七時迄全市に亘る乞食狩を行つたが

街頭をゆく 大連港橋にて

安東

壯觀な防火演習
盛況だつた宣傳日

秋季防火大宣傳は安東署、火保協會、地方事務所聯合の下に十七日午前十一時半から擧行された、滿鐵消防隊構内に各參加者勢揃ひをなし宣傳旗で裝飾されたオートバイを先驅に之れに亦宣傳旗で飾られた數臺のポンプ自動車及び普通自動車に警察官、消防隊員、火保協會幹部、區長有志、新聞關係等分乘し數千枚の宣傳ビラを撒布しつゝ安東全市を廻り午後零時半頃宣傳を終へ午後は引續き驛前廣場に於て壯烈なる消防演習を行つたが見物數千名に達し之亦豫想以上の大盛況を呈した又各派出所では「火の用心」と印刷せる赤紙を各戸に配布したが消防隊及び警察の電話番號が記入され非常時に際し便利至大であらう斯くして安東の防火宣傳は無事に終りを告げた 尚午後四時から各關係者を鴨江春に招待慰勞宴を張つたが之亦非常に盛會であつた

富永女史送別演奏會盛況

音樂家富永鹿野女史の送別獨奏會は安東ピアノ同好會主催の下に十六日午後二時半から安東高女講堂に於て開催されたが參會者約八百名にのぼり流石の大講堂も立錐の餘地なき大盛況を呈した野頭安東中學伊東校長の開會の挨拶ありそれよりプログラムの順を追つて演奏し五時二十分頃終りを告げたが此の催しとしては稀有の盛會であつた

哈爾濱

斷髪、正雪髷の五人組の貴婦人
邦人間にエロチック センセーションを捲起す

ハルビン人士の間に話題となつてゐる某大銀行支店のいはゆる五人組の貴婦人がある、エロ百五十パーセントに裾模様金紗の揃衣裳はまだしも斷髪、由比正雪に似た髷を結つて厚化粧の容姿はまさに良家の婦人とはみられないカフエーの女給式――モストワヤ街の人々[illegible]にこの五人組婦人のために憤まされることが多いので寄ると觸るとこの噂、廣いハルビンではあるが在住者三千數百名といふ一村落の邦人雑居地だけにこの五人組エロ婦人のけばけばしい姿が特に眼立つたのだらう――十六日公會堂で開催された永井女史音樂の夕につどふたこの五人組のうちの三人に惱殺されぬものはなかつたといふ話

俸給十五割增加が彼の貴婦人等をして衣裳とエロの虚榮競進會へと墮落せしめたものとすれば長春とハルビン十時間の差で海外手當といふ餘分の收入が寧ろ彼等を害したことに歸着する、一般に滿洲では内地の緊縮、節約の聲から遠ざかつてゐるハルビンではあるが三の型時代し尖端を走つてゐることは殊に北滿第一線の彼の五人組貴婦人であらう、音樂の夕に集ふた大多數の人々は五人組婦人の姿をみて憤慨せぬものはない、某氏の如きは「實に言語道斷である、全く噂には聞いてゐたが、あれ程ではないと思ふてゐたのに驚いた」と漏らし、某氏は又

南洋でも○○銀行と○○支店員が俸給率のよいため婦人連の衣裳に金をかけるばかりか、延いては華美に流れ植民地における健實なる思想を破壊し、彼等少數者のために善良なる風俗[illegible]しめた動機となつたの理由のもとに住民一同の名をもつて不健全分子の自發的退去を求めたといふことであつた、事實、公安上何等法的取締のものではないが、眞面目に緊縮政策のもとに活動してゐる者にとつては實に華美なる風俗は大衆の迷惑となるから假令へ自分の金で購ひ他人に迷惑はかけぬとはいひ條道德上社會的に愼むべき性質のものであると各方面で反對の聲が熾である

家賃値下げ一段落
一割乃至三割の低下

家賃一割五分乃至二割低減の運動は――終熄した、土地建物を始めハルビン銀行、東拓其他では時代の要求に目醒めていづれも不景氣の今日できるだけ採算點に引下げ或會社では百圓の家賃を六十圓に七十五圓を六十圓と引下げ、四十圓乃三十五圓といふ風に一割乃至三割に當る値引をした、最近のハルビンで五十圓前後の家賃が中位以上になつたのは各家主の自覺によるもので、一時家主と店子の爭議も今では全然消滅した、ロシヤ人家主ですら全部一割五分から二割の値下をしてゐる

ル東鐵局長の緊縮豫算案
天引二一割―一二割五分 約七百名の從業員を淘汰

世界的不況と北滿特産の歐州市場仕向減に伴ふ東鐵の收入豫算減にルドウィ局長が計畫した一九三一年度の豫算編成緊縮政策案は三十五ケ條よりなり管理局を中心にして一大刷新を加へられたもので、各課から天引二割乃至二割五分をもつて人件費その他事務費を節約し約七百名の從業員を淘汰し 俸給百金留以上のものは二割五分、以下は二割の減俸を斷行するにあり、ル局長は最後の肚裡をもつて理事會に臨み理事、監事聯合擴大會議にその腹案を報告し承認を求めた、勿論理事會側においても財界不況で收入豫算減を考慮してゐるのでル局長の説明に矢面から反對するものはないらしいが、ソウエート側職員從業員の多くが高級俸給者である點から中國側は中國下級俸給者の淘汰を希望してならない、然しル局長は飽くまでこの大改革案を可決せしむるため病軀を冒して連日理事監事合同會議に臨み悲痛な決意をもつて緊縮案の通過に努力してゐる

從業員の淘汰露支折半

大緊縮政策による東鐵從業員の淘汰については各課において研究中であるが、東鐵總工廠では百六十名の職工中五十名を陶汰し露支折半とする方針を決定した

教育廳長後任

黑龍江省教育廳長高家驥氏はコロンバイル市政籌備處長となり後任鄭林皐氏就任の由

イタリーはファシスト全盛
軍人は婦女子に大もて 本田親三氏のお土産話

青山學院の出身で歐米のラテン系國民の狀況を視察して來た本田親三氏が十七日の歐亞直通で通過したが語る

最初南米アルゼンチン、ブラジルにおけるラテン系統の言語分布を視察し歐洲に向ひ伊太利に六ケ月滞在して來たが、ラテン系民族はチウトン族に比較して進歩的な民族ではない、然し全人類の半數以上はラテン系言語を使用してゐる、南米には左傾的思想方面の變動は少ない、槪して植民地は左派の進入する餘地がないらしい、伊太利はファシストの全盛で軍人は婦女子から歡迎されもてるので勢力あり、ファシストでないものは頭が上らない、モスクワでは革命記念博物館を參觀して來た各室は帝政時代から革命の過程を表はした統計ものとか或は器物による比較圖が展覽してある、革命完成室に行くと帝政時代は木材丸太の家屋だが、將來は煉瓦建にすると云ふやうな模型が列べてある、智識程度の低いものでも直に判るやうにしてあつた、然しモスクワの街頭にはパンや肉の食糧品、日常生活の必需品を購入するため堵列し時間が來ると購求することができぬので零下三十餘度に立坊をして歸る者がある現狀を見て博物館の陳列が全く欺瞞的のものであると考へさせられた、遙に伊太利のファシストの方が國民は全く專制でも幸福だと思はされた

呼倫貝爾の中國行政廳改組

呼倫貝爾における中國の行政統治[illegible]部は、これまで[illegible]五科に分けてゐたが、三科に改め第一科長に鍾毓、第二科長[illegible]、第三科長趙士沿の諸氏が任命され呼倫市政籌備處駐滿代理に李信氏が就任した

露支局部外交關係の恢復

チチハルのソウエート白事館は露支局部外交關係の恢復にもこれが開設について[illegible]、昨年の露支紛爭前の原狀恢復にもとづき既報の如く十日をもつてモスクワ政府の訓令により閉鎖しオルロフ領事以下館員は本國に引揚げたが、ハイラルは滿洲里のスミルーフ領事が今後事務管掌地として當ることになり、家屋は十五日をもつて東鐵に返還した、これは露支正式會議の圓滿なる進行を物語る一例であるといはれてゐる

東部線の勢力支那側に移る
鮮人は殆ど支那に歸化

東支東部沿線附屬地を離れた地方、ボクラ、穆稜、海林、東寧、方面、ウヂミ、一面坡等の各地に生活してゐる朝鮮人はロシヤ勢力の時代にあつてはいづれもロシヤの國籍のもとに庇護され農業又は他の勞働に從事してゐたものであるが、最近に至つては全部中國の國籍に歸化し一人として中國の歸化權を有さぬものはなく、穆稜炭山附近には暴力團體があり絶えず共産黨鮮人と爭鬪をしてゐる、然し中國の歸化權を有するものは僅かに其の地方に住んでゐるといふ程度で本年六月頃李某と稱する穆稜炭礦附近で農業を經營してゐる者が、支那軍兵から馬車を徵發された上、十六歳になる娘を拉致され一夜兵營内に監禁の上凌辱を受け翌日歸宅するや遂に絶命した事件あり、これを上官に訴へた處加害者はならぬと稱し一向に訴訟をとり上げぬので其の儘泣き入りとなつたといふ實に悲慘なものもゐる、なほ昨年の露支紛爭時代には支那兵のために地方良民の苦められたことは殊へろに遑がないほどで、實に彼等の蠻行振には遉のロシヤ人も一目を置いてゐたが、ロシヤが滿洲里で支那軍を散々な目に逢はしてから總ては一變し現在各驛から乘車の中國兵が軍服姿しやうとしても軍服だけではロシヤの車掌は乘せないので時に問題を起してゐる、然しロシヤ人の勢ひが強いので無賃乘車の支那兵も結局車から引づり下されることが屢々あり東部線では露支の勢力が一昨年と位置を顚倒したと

齊克開通近し

齊克線の幹線である克山への連絡は既に克山から泰安に達する廿支里の地點まで鐵道は敷設されてゐるのでチチハル、克山間の開通は近く開始されるであらう、なほチチハル、大黑河に達する黑、齊線は興安嶺下まで來年度は延長する計畫である由

日鮮人の動靜内偵
吉林省政府が

日鮮人の動靜を內偵せしめるため吉林省政府は日本語に精通せる鮮人を調査員に採用し其の資金として一千元を計上した

フランスの反聯邦罵倒

ソウエート聯邦にては露佛國交の斷絶を將來するともかまはぬといふ意氣込みでフランスの反ソウエート運動を煽動し露系團體の背後にフランス政府の支持あることを指摘し、如何に佛國が憤慨しても武力的問題により解決する力なきを觀破してゐると

露支會議の落つく先

モスクワの露支正式會議による東鐵の改革は若し會議が順調に成立すれば直に細則協定に基く改正を斷行するやう實際問題として研究され、從業員の割當及管理局各課長の配合等についても愼重準備されてゐる模樣である、ソウエート側としては東鐵の實質的力さへ喪失しないならば支那側の表面的勢力の增大は容認する覺悟を有し、管理局長の權限、理事會の改正等についても十二分の準備を有してゐる、問題は東鐵督辦にして理事長である支那側の權限とソウエート政府任命の管理局長の職權範圍の決定にあるが、理事長が全部の統制的權限を附與されても理事會それ自體が委員制の議決機關として露支双方の理事出席により決定可決されたものでなければ實行力を有さぬので理事長の指揮權と管理局長の職權とは假令理事長が管理局長の職權を其儘踏襲しても露支會議制で總てを運用してゐる限り大した變化は望まれず、支那側は單に名を得る範圍のものとして終るだらうとみるものが多い

濱江雜俎

◇哈日主催の永井郁子女史の獨唱の夕は十六日午後七時から民會公會堂で開催された、會場立錐の餘地なき盛況

◇滿鐵勸業係志村主任と前田庶務課長の東支沿線視察は來月初旬に延期された

◇宮本勸業支那係主任はチブスのため日本病院入院加養中のところ元氣を恢復し經過良好

コンパルニー

緊縮時代でなければ別に市井の問題にならぬのだが節約の八釜しいときだから○○銀行支店の五人組婦人も矢玉にあげられた▲市井の結論は「大概嫁にしかれてゐる亭主が意氣地がないのだ」といふに意見は一致した▲近頃十二時を過ぎて藝妓を連れソンツエや、キャバレーでダンスに耽る者も少くなつて來た▲日本女とダンスをすることに快味を覺えてゐる外人連に大恐慌である▲然しそれは決して絶滅したものではない金廻りのよい方面では發展してゐる向もある▲但しキャバレーに女を陶醉せしめる小さいロシヤ人ダンスの妙手がゐる▲この男の手に抱かれたが最後日本女は忘れられぬといふ▲良家の婦人連にこの手に罹つた者もゐるとか▲ダンスのために善良なる家庭の空氣を破壊したものも少くない▲有害にして益なき濫せる場末のダンスホールの夜忘れがれ下女ソツトつまみ喰ひ

瓦房店

飛んだ人騒せ

瓦房店新市街兩換店永盛泰の名刺を持つて十七日午後六時頃一人の壯漢が兩替業盛[illegible]錢莊に落付かざる態度にて入り來り只今自分の店に馬賊數名侵入店員を捕縛し金二百圓を強要し居るを以て主人は右金額借用したしとの事に右錢莊では直に警察に電話したので直に前記永盛泰を包圍取調べたるに同店にては何等の事件もないので一同不審を起し更に其使者と認むべき者を搜査したるに逸早くも何れへか逃走したるを以て目下搜査中

豚疫發生 得利寺居住笠原民次郎氏飼育の豚三頭豚疫(敗血症)に罹りたるを以て二瓶獸醫出張檢診の上豫防注射を行ふたが流行の恐れはあるまいと

營口

永世街の火事
四戸全半燒

永世街洋雜貨商元增泰方より十八日午前零時二十分頃發火隣家三戸を半燒し日支消防隊駆付け消防に努めた結果同一時半頃鎭火した、損害は元增泰約五千圓、東隣廣興成約二萬三千圓にして元增泰は四千圓、廣興成は八千圓の保險に附してあると

印刷所に窃盜

元神廟營口印刷會社では十七日午前十時から翌十八日午前七時までの間に營業用鉛板六十五枚、價額五百圓、フキルム十三枚價額百三十圓、柱時計一箇、水煙器一箇を窃取され直に警察に屆出でた、目下犯人搜査中である

東記銀號貸出を停止

西大街東記銀號は洋貨鋪商及錢莊を兼營し當地に於ける巨商として知られて居るが、現下財界の不況に打撃を蒙り營業不振に陥り銀號に於ける貸出を停止し專ら回收に努めて挽回策を講じて居るが、巨商だけにその回收は當地商工業界に相當の惡影響を及ぼすであらうと

營口經濟調査會

營口經濟調査會にては十七日午後から商業會議所に於て第一部會を開き直に部長選擧に移り開票の結果、關甲子郎氏當選し後種々意見の交換を[illegible]した

京城

朝鮮苹果の輸出減少

本年七月より十月に至る四ケ月間に平壤鎭南浦より發送された苹果は千四百十五噸に過ぎず前年同期に比すれば約二千八百噸の減少である、右のうち滿洲方面に行く數量は約一千噸で前年に比し三百噸の減少を示してゐる、その主なる原因は滿洲方面の銀安のため購買力減退且關稅引上の結果影響を來したるもの、如く關稅の如きは一車につき約五十圓の引上となつてゐる爲め斯く不振を招いたものであらうと

太平洋を隔てた『モシモシ』時代
出現は最早時期の問題となる
日米間に無電開設說

【東京十九日發電通】軍縮放送の驚異的成功から日米間無線電話の成功が確證された結果、兩國間にこれを平時に常設せんとする議が早くも擡頭してゐる、兩國間無線電話開設に就てはさきに遞信省稻田工務局長が渡米中、アメリカ電話電信會社との間に內交涉あり、開設の曉に果して採算ありや否やまだ疑はしい點あるも

近き將來 開設の必要なる事は論を俟たぬので、遞信省では目下千葉縣平磯無電局に電解強度測定裝置の据附けをなし來年一月早々を期してアメリカ太平洋岸及びニューヨークとの間に試驗通話をなすべく諸般の準備を進めてゐるが、なほアメリカでもアメリカ電信電話會社の手で太平洋岸カリフォルニヤ州に無線送信局の新設中で來春までには完成の筈であるが、一千九百三十二年までにはハワイオフア島まで完全に無電聯絡をなし

完成の上 は日本、濠洲、支那、南洋と通話を開始する見込みで太平洋を超えてモシモシと居ながら通話の出來る日も早晚時期の問題のみとされてゐる

學生と警官
入亂れて大亂鬪
遂に警官隊學校占領
惡化した明大騷動

【東京十八日發電通】明大學生の暴行騷ぎに警官隊が學內に侵入すると學生側は學園を警官に蹂躙させるなと極度に憤慨し記念館前廣場にて約一時間に亘り警官隊と睨み合ひを續けたが狼狽した學校當局は體育部學生を非常召集しこれに對抗せしめた爲め遂に學生同志の大亂鬪を演じこれを機に警官隊は一齊に學生群に殺到し毆る蹴るの暴行隨所に演ぜられ遂に數名の檢束者を出し學生側を校外に追出し學園は完全に警官隊に占領された、學校當局は事態收拾し難きを見大學部、專門部は本日臨時休校豫科は當分臨時休校する旨發表した

法の力によつて裁くより外ない
◇…橫田學長語る

【東京十八日發電通】學生を追出した後の明大は門扉を閉じ警官と約一千名の體育部學生によつて警戒されて居るが學校側は直に午後三時より理事會を招集し對策を協議したが橫田學長は語る

本日の騷動は全く遺憾に堪へない、私も學生側の要求に對しては出來る丈けの誠意を以て話を圓滿につけやうと思つて居たがかゝることになつたのは眞に殘念です、かうなつては學校の教職員のみでは鎭撫の方法もないので止むなく警官をお賴みした譯けです、教室も事務室も机や椅子が飛び諸所破壞されたについては法の力により裁いて貰ふ外ありません

なほ體育部及び總務部は三派聯合が分裂した以上各部共獨自の立場に歸る旨を宣言した、この騷動は相當永びくものと觀られてゐる

明大騷動の首謀者處分
學生十餘名を放校し
校友九名を除名す

【東京十九日發電通】未曾有の暴行事件を起した明治大學は十九日警官隊と體育部員に依り校門は固く警戒され登校した學生も授業を受けず不安の氣漲つてゐる、學校側は十八日の暴行につき緊急理事會を開き騷動首謀者と目さるゝ學生十名を放校處分に附し教授會の同意を得て發表し同時に背後で策動した校友九名を除名した

豫科教授會でも處分發表

【東京十九日發電通】十九日明大では十名の放校者を發表したが右は大學部、專門部のみで豫科學生については十九日午前九時から豫科教授會を開いた結果、首謀者として放校三名、無期停學十一名の處分を決定正午發表した

朝鮮疑獄
補充訊問

【東京十九日發電通】朝鮮疑獄の補充訊問第二日は十九日午前十一時から東京地方裁判所小中裁判長係りにて開廷、前回公判調書に誤記があるといふのでその訂正の意味の補充訊問なので裁判所も更に書記二名增をしてこれに臨んだ、先づ後藤長榮の訊問に入り釜山取引所設置に關し當時の經緯につき詳細な陳述あり山梨に非常に有利となつて來た、なほ「京都で肥田に會つて取引所認可運動を賴んだ總督に金を持つて行かうといふ事は肥田から聞いたが肥田は總督と昵近なので諒解があると思つた」と述べ正午休憩した

國籍證書を忘れ
出帆の呑氣な船
大連港創業以來のはじめて
海務局告發と大憤慨

大連港始まつて以來ノンキな船がある、國籍證書を忘れたまゝ出帆したといふまるで鐵砲を忘れた兵隊さんの樣なもので物笑ひの種になつてゐるが、同船は支那上海汽船所有華利號といひ去る十四日上海より入港、十七日午後芝罘に向つて出帆した、肝腎の國籍證書を海務局に預け放しにして置いたのみか出港許可證もなく出帆したと云ふので、明らかに港則違反とあつて海務局邊でもカンカンになつて憤つてゐるが、當地代理店旗昌洋行でも國籍證書なしでは芝罘で入港を拒止されるであらうと無電で問合せ中である、しかし何分相手は支那船の事とてどうやらうまく話をつけて入港したらしい、尚海務局では告發するといきまいてゐる

伊勢神宮の神木
二十二日大連着
翌日盛大な宮入り式

伊勢神宮の神木は大連神社にも近く配布されることになつたことは既報の通りであるが右の神木は來る二十二日大連入港のあめりか丸にて大連着、翌二十三日大連神社に於て神社の役員一同氏子總代及び大連各區々長等參集して盛大なる宮入りの儀式を擧行することに決定した

工費三百十萬圓で
大連驛愈々新築
年度替早々工事着手

滿鐵の大連驛新築については十五日午後六時頃神鞭總理部長より總裁に說明をなし村上、藤根兩理事も極力新築の有利なるを主張しました重役全部の意見も同驛の新築だけは止むを得まいといふことに一致し

總裁 も鐵道出身だけに自らその必要を感じてゐた際とて僅か四十分ばかりで決定、工事費總豫算額は三百十萬圓で從來の三ケ年繼續事業計畫だつたのを一ケ年に完成せしめようといふ案もあつたが一ケ年三百萬圓の工事は不可能だらうといふことから二ケ年繼續事業とし取敢ず本年度は百五十萬圓を計上し年度替り早々から工事に着手することになつた、因に新築驛は最初設計されたものを大體そのまゝ踏襲することになつてゐるが微細な一部分の變更位は見るかも知れぬと尚材料については今日買付ける方が

格安 と見られるものに對しては年度內といへども注文を發するやも知れないといふ形勢だが兎に角鐵道部、工事部では大連驛が懸案だつただけにこの實現は頗る喜ばれてゐる

『生きるはむづかしい』
濱口さんご機嫌
經過順調　鹽田博士の談

【東京十九日發電通】濱口首相十九日正午の容體は體溫三十七度三脈搏八十八、呼吸十八であるが診察後鹽田博士は語る

午前十一時半リンゲル氏液五百グラムを注射したがそのほかゼリー少量、葡萄二粒、御下賜のスープ等を攝取され經過頗る順調で、通じも充分あり遭難以來着けた着物も今朝新しい綿入れ寢卷と取り替へ大變機嫌よい、我々醫者が大袈裟しい注意をするので「どうも生きるのはむづかしいなあ」といつてをられました

見舞品
續々持込む

【東京十九日發電通】帝大教授圖書館長姉崎正治氏は病床の濱口首相を慰めるため圖書館所藏の桃山時代の屏風繪を持參し、伊澤多喜男氏は姉崎氏と一緒に寫つてゐる首相三高時代の寫眞を「若い頃のものを見たら元氣が出るだらう」と說いて行つた、また麻生女子大校長も同校家政科生徒が心を籠めて作つたフランス菓子を見舞として差出した

七十四歲の老人縊死
首相遭難事件に憤慨

【京都十九日發電通】十九日午前二時ころ京都市上京區北の白梅町青木富士太郎(七四)は自宅六疊間の床に線香を立て縊死を遂げたが遺書によると濱口首相遭難事件を悲憤慷慨し世道人心の腐敗を嘆き先き短い世をはかなんだものらしい

尾崎大連署長
重態に陷る
十八日腦溢血で

尾崎大連警察署長は十八日午後三時十分高等主任と談話中突然氣分が惡いとて宿直室に於て靜養したが容體益々惡化し四時頃に至つて全く意識を失ひ頗る重態と化したので戶谷大連醫院長及び豐田療病院長立會の上診察した所腦溢血とたがしきりに眩ひがすると訴へ左手足の感覺が鈍かつた、夕方になつてから意識が混濁し七時頃昏睡狀態を續けてゐる、脈搏は九十乃至百で呼吸は不整で頗る重態である、酒は飲まない人だが平常血壓が高かつたのでこんなことになつたものであらう

決定、絕對安靜を要するので十八日夜はそのまゝ宿直室に於て安靜を保つたが同日夜は依然として意識不明瞭にて至つて重態である

(寫眞は尾崎署長)

呼吸は不整
重態である　戶谷博士談

戶谷博士は語る

私がかけつけた時には宿直室に移して安靜を保つて居られた、一二時間は數回に涉つて應答し

飛行家レ氏に
貨幣僞造嫌疑

【ウインナ十八日發電通】オーストリア官憲の言明に依れば十七日墺伊連絡線上のセメリング驛附近で貨幣僞造犯人たる嫌疑を以て卅三歲になる一米人が捕へられたが右人物は三年前クラレンス、チエムバーレン氏と共にコロムビア號で大西洋橫斷飛行に成功した名飛行家チャールス、レヴアイン氏に相違ないこと判明した、彼は數日前ウインナ市に現れ印形師を訪れフランス貨幣の鑄型の製作を依賴し巨額の報酬を約束したが印形師の警告を感付いて逃出す途中捕へられたものである、なほレヴァイン氏は貨幣僞造嫌疑に對し極力否認してゐると

印稅を寄附

福昌華工の庶務課長落山一夫氏は文筆の人として知られてゐるが今回双葉幼稚園滿洲託兒所のこの冬分の石炭代の一助にもとかねて同氏の力作として評判のよかつた群像ラオコオンを單行本として多以良書房より發行する事になつた

楚綠號の救出
作業捗らず

登州府入口に支那東北艦隊所屬軍艦楚綠號が坐礁したことは既報の如くであるがその後二週間を經過するも更に救出の方法なく艦體は風に煽られて愈々一部に傾きこの間支那船順利號が救助に向つたがこれ又のし上げるなど頗る危險視されてゐるが最後の手段として岩石を碎く必要ありこの程滿洲ドック社員がそれに要する諸道具を持參の上急航したと

長興號引降し

既報芝罘在籍の金順祥所有發動漁船長興號が大連に來航の途中小平島附近で坐礁したのでこれが引降し方を滿鐵埠頭に代理店新民工廠が依賴して來たが、曳船料の問題で色々引掛り取敢ず明後日朝滿潮時に引降ろす事となつた「少し許りの金を惜んで一日船を放つて置く邊は如何にも支那らしい」と埠頭側では笑つてゐた

七號系統電車の
老虎灘埠頭間の折返し要望
南部大連の居住者

滿電では冬期に入ると共に電車及バスの運轉系統、時間、回數及び料金等の一部に改正を行ひその實施を見たが、市內電の運轉系統に對しては滿鐵社員を主として居るため市中側にも

研究の 餘地はなからうかとの聲が漸く擡頭して來た、殊に埠頭事務所、用度部、築港事務所及び山縣通りの各商店、會社等に勤務する者にして定期船(內地上海)出入港日に利用する者多きを加へてゐるといふ有樣なので老虎灘街道の文化村居住者五百名餘が團結して近く滿電當事者を訪問し七號系統電車の運轉を老虎灘發常盤橋、大廣場、山縣通、埠頭間の折返し運轉に改正して貰ひたいと要望する模樣である、勿論常盤橋における混雜は七系統を埠頭へ變更する

理由に はならぬが三及び四その他の系統に比し七系統がより混雜で車掌が「滿員だから後の車にして下さい」といふ聲は每日ある位で、七系統が他系統より乘客數の增加に比し車臺數の增加を見ないことだけは事實である、バスの增發も喜ばしいことだが營業課の首位と目されてゐる民衆交通機關たる電車の增發も忘れないで貰ひたいと埠頭方面では切りに注意をうながしてゐる

けふ出發
一路大阪へ

【東京十九日發電通】英國女流飛行家ブルース夫人は二十日朝六時半京城發やむを得ざる事故の發生しない限り廣島に着陸せず一路大阪に飛來する旨十九日朝遞信省航空局に入電があつた

美容營業取締令
草案を脫稿
遲くも明春早々發令
實施後は嚴重になる

關東廳警務局においてかねて立案中の美容術營業取締令は目下漸く大體の草案を終つたので、近く各部局長の審査を經たる後、審議室の會議に附し年內或は遲くとも明春早々發令を見る模樣である、而して右美容術とは理髮、結髮、美容術等即ち現在の床屋、かみゆひから美容院まであらゆるこの種の營業を含むもので、發令後はこれ等の營業をなさんとするものは、關東廳所定の試驗に合格したる者或はこれと同等の資格を有する者でなければ一切營業をなし得ないことにならぬと云ふので、勿論これは中國人にも適用さるゝのであるがこれと同時に營業場の設備其他衞生的取締も從來よりグット嚴重となる筈であると

『今度は鯉と金魚』
內地鯉が食べられます
愛知特產の滿洲進出

愛知縣が滿洲進出の目的であらゆる特產品を交互に滿洲に送り込んでゐることは世人より認められてゐるところだが十八日午後名古屋より入港の大連汽船所有東園丸によつて「今度は鯉と金魚を」と許り愛知縣において生育された鯉と金魚を約三十大樽によつて送つて來た鯉はいづれも一尺五寸から二尺、金魚も芝罘邊りの支那金魚に見飽きた滿洲人には珍しい美しいもの許りでこの歸路がうまく行つたら今後ドシドシ日本の鯉をゆつくり味はへる事になるわけである

「難コースは覺悟……」
汝矣島に安着した訪日「青い鳥」號
ブルース夫人語る

訪日の ため英國を出發以來幾多の難關に遭遇しながら素志をひるがへさず、男子の飛行家すら危險視してゐる印度經由の難コースを通りつゝ來た「青い鳥」のブルース夫人は十八日午前七時三十分上海を出發して午後零時四十五分全南木浦の空を通過し、午後二時三分裡里を經て同二時三十分大田の上空を通過した入電があり、汝矣島飛行場には英國領事オスワルドホワイト氏を始め佐藤航空官その他出迎へて飛來を待つ、午後三時四十分その

勇姿を 場の上空に現はし同三時四十三分無事着陸した、

ブルース夫人は出迎への人々と握手の後齋藤總督兒玉政務總監の花環をうけて喜悅滿面に浮べ左の如く語る(京城空輸)

九月廿五日英本國を出發、以來印度支那に入りシャムを經て上海に出で一氣に京城に飛びましたが此の間七時間十五分であります、追風で非常に氣持ちよく、殊に朝鮮の空は鮮やかに晴れて氣持がよかつたが、大田附近の空は山嶽地帶であつたので難コースでありました、最も難航の地は印度支那シャムの山嶽地方で

殆ど死 に直面した事が度々あつたが、大體今度の飛行は難コースを覺悟してゐましたのであります、京城では今明中滯在し明後日朝京城を出發して東京に行く豫定であります、そして東京から船便でアメリカに渡つて南米、アフリカを經て歸國したいと思ひます、すべて飛行は私の計畫通りうまく行きました【寫眞は佐藤航空官令孃文子とし子さんから花環を贈られたブルース夫人】

讀者優待映畫會

映畫	「バード少將南極探險」八卷　日活作品「鬼鹿毛若衆」十一卷
會期	十一月廿一日から晝夜二回
會場	磐城町大日活にて
會費	階上七十錢　階下五十錢

後援　滿洲日報社

浪速町雙聚福錢莊主 安承生氏告別式日取り

十一月二十日午後二時ヨリ香取町二十六番地双聚福油房ニ於テ告別式執行
十一月二十一日　午前中舊時燒香
十一月二十一日　午後市中葬列
十一月二十二日　午前八時大連驛發鄉里貔子窩ニ埋葬

圍碁は
上達し易い
新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに觀えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つて趣味もなく上達するものでもない

東京 阿佐ケ谷五二四番地 ●圍碁研精會● で今回發賣した六段加藤信先生校訂●圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其の變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳までも講義しある

定石 をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめいめい分けて講義してあるから初心者でも

本筋 の此本につき研究されるなら一ケ月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである

尚この外、名人大家の實戰解說諸碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の上下二冊であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、且つ記念の爲め體裁便碁器一組及び質問券無代進呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便で料實費でも送る

海の唄

「一一八」

仲林貞一作
導一畫

めぐり合ひ（二）

さつきの男女は、ホテルの食堂へ落ち付いてゐた。

花時とて、此の星ケ浦まで半日がへりの客が多く、ホテルの食堂は殆ど立錐の餘地もない位だつた。

「こりや、隣の星の家へ行けばよかつたね」

と、男は四邊に氣をやりながらそつと女の方へ囁きかけた。

「でも、私、洋食の方がいゝわ」

女は、砂濱の時とはまるで別人のやうな威嚴で甘へてゐた。

「だから、此處へ來たのさ。どうも、自宅は奥さんの方が偉いんでね」

その時、ボーイが皿を替えに來たので、二人は眼と眼で笑ひ合ひながら口を噤んだ。

「だが、俺し眠に西洋臭いものが好きなんだね、君奴さんは……いや、奥様は……」

ボーイが立ち去ると、男は、また、冗談を始めた。女は無論京子だつた。

青島に渡つて、君奴と名乘つて藝者をしてから、丁度、一ケ年になる京子は、最初の辛い、悲しい味氣ない念も、どうやら其の日其の日の浮いた稼業に消えて此の頃ではほんとうの藝者になり切つてしまつたやうな氣持ちでゐたのだつたが、ふとしたことから、此度、青島の或る會社の重役に引かされることになつたのだつた。

京子は、それを、最初の中は厭がつてゐたが、だん／＼男の親切に溫情にほだされて行つたのだ。それに、男には妻子もなかつたといふことが、强いてまで彼女をさうさせた大きな理由と云つてもいゝのだ。

で、年齢は二十年も違つてはゐるが、一應ブルジョアの夫人としての地位は、誰しも夢の中にも度々描く想像でなくてなんであらう！」

大華樓の主人夫婦も乘氣になるばかりではなく、周圍の朋輩達の羨望の的となつてしまふと、京子も自然と、もの心知り初めて何時か身を許しても、何うしても憎めはないやうな氣持ちで、好感のうちに抱してゐたのだ。

京子は少し瘦ぜ過ぎてゐて、處女らしい愛らしさは失せてゐるとしても、女の盛りに入らうとしてゐる妖艷な魅力が、どこかに秘められてゐた。

彼女は大きな丸髷に結つて、着物も帶も凝んだもので、すべてその年齢ごろよりは、五ツも六ツも老けたつくりをしてゐた。

「ねえ、多田さん！」

と、京子は、喰べ終つた口元をナフキンで拭ひながら突然低い聲で呼んだ。

「え？」

と、男もきゝ耳を立てたが、次の瞬間、聲び、

「おい、マダム－多田さんは癈しておくれよ。他人行儀だから…」

と、笑ひながら、ちよつと恨みぽいやうな口調で云ふ。

「ほゝッ、御免なさい。貴方、何時、青島へお歸りなさるの？私も大連は厭ですわ。こんなところ……」

京子は拗ねるやうに云ふと、甘へるやうに笑つた。

「だつて、マダムが來て見たいつて云つたから……さう云はなかつた？え？」

「えゝ、そりや、見ないところは見たいものよ。でも、思つたよりつまらない處ね。私、早く歸つて落ち付きたい氣持ちがするわ」

「さう、お孃やも里心が出たか、そんなら歸るとしようか……だが僕はもう少し滯在したいんだ。それはこゝでひらかれる西洋畫の畫會があるんだが、それを見て何かいゝものがあつたら、一つ買つて行きたいと思つてゐるんでね。だから、お孃や、もう少し辛抱してゐてくれない？……」

男は、ステージに立つて臺詞を云ふやうな口調で、かう云つた。

「でも……」

と、何か京子は云ひたげにうつ向いた時、二三人の客が這入つて來た。多田は京子を促すやうにして、

「あつちへ行かうよ」

と、誘つた。そして起ち上つた。

京子も男の後からついて、出際に何氣なく其方を振り返つて見たが、その時、

「あら？」

と叫びざま、其處に釘付けにされた。

新刊紹介

▲少女倶樂部（十二月號）愛の泉（百田宗治）夜島に輝やく日章旗（安藤盛）目黒のさんま（根岸みどり）堀部妙尼（鈴木彥次郎）海に立つ虹（加藤武雄）囚はれ小鳩（保篠龍緒）全權先生（佐々木邦）月笛日笛（吉川英治）その他クリスマス附錄として美しい贈物展覽會、音樂グラフが添へられ年末の雜誌中でも光つてゐる（五十錢、東京大日本雄辯會講談社）

▲東京パック（十二月號）（二十錢、東京巣鴨宮下其社）

▲考へ方（十二月號）卷頭言（社人）如何にして數學の實力を涵養すべきか（川井淵文）その他（四十錢、東京神田其社）

▲コドモノクニ（十二月號）（五十錢、東京京橋、東京社）

▲同仁（十一月號）黒子と現代思想（萱野長知）上海の醫學校、病院參觀記（下岡謙太郎）滿蒙、河北及朝鮮の藥草所見（石戸谷勉）支那の性經（池田柳川）阿片極樂阿片地獄（井瀨蓼竹）（廿錢、東京神田其社）

▲子供の教養（十一月號）何なか記念すべき（高崎能樹）廿五年の體驗とその結論（沖野岩三郎）冬の準備（岡田道一）家庭教師の思出（大崎治郎）冊錢、東京杉並町其社）

▲大正（第廿一號）教育勅語の御精神を拜察し奉つて（湯下誠一郎）獨逸の學校（大藏公望）再び學級經營について（右道）その他（大連沙河口、大正尋常小學校保護會）

▲街（十月號）街（篠崎鐵夫）いたづら（鈴木花）（二十錢、大連市北大山通街文學舍）

▲棋道（十一月號）定石革命時代（卷頭言）青年決戰譜（村島義勝）高段優勝戰（局者感想）の他（五十錢、東京麴町區永田町日本棋院）

▲子供之友（十二月號）ネコノヤケド（河井醉茗詩、深澤省三畫）クリスマス（上澤謙二作）金の林檎（水谷まさる）その他尋常科一二學年の兒童讀物に適はしいもの滿載（廿五錢、東京雜司ケ谷婦人之友社）

▲中央佛教（十一月號）政黨政治の弊と宗教家の態度（卷頭言）僧の生活問題と寺の經濟的立場を明白にせよ（拓植秀）宗門財政の紊亂と宗寶 納同盟の必要（近角常觀）一徒弟の感想（今東光）その他（卅五錢、東京牛込矢來町中央佛教社）

▲協和（十一月十五日號）滿鐵の局面打開策、總裁へ贈る公開狀の懸賞論文發表特輯號、精神滿腹（卷頭言）經營、理化の提唱（金丸精哉）積極的及消極的（永野賀成）滿支の實話（六氏）研究機關の使命と統制（安東洪次）神秘（ロマノフ作、佐藤通男譯）其他（大連、滿鐵社會課）

▲少年倶樂部（十二月號）日本の少年諸君へ（佐藤紅香）一直線（佐藤紅緑）日本人オイン（大佛次郎）村の少年團（佐々木邦）日本の劍俠兒（山中峯太郎）乞食王子（山中峯太郎）空の軍神（中正夫）意地の大蔣（鶴見欣次郎）明智三羽烏（中内蝶二）その他特別附錄として「少年美術シール」美術置時計五百個贈呈の大懸賞、新年號の華々しい豫告等一九三〇年掉尾の立派な出來榮だ（五十錢、東京大日本雄辯會講談社）

▲新青年（十二月號）タリヤ（和田賁久）大下宇陀兒 砂丘の怪人 ハアフ・バック事件（阿部知二）競馬前夜（大庭武年）新クリスマスカロル（五氏）女性西部戰線（丸木砂土）野獸學（井上吉次郎）映畫欄（五氏）草の下（ルマルク）赤い線（シスゴール）青春二人行脚（鈴木彥太郎）（六十錢、東京博文館）

▲大陸（十一月號）加藤手當を全廢せよ（森宣次郎）大連にて（中西伊之助）吾が海軍の危に迫る（武田×彬）大陸文壇、其他（五十錢、大連市西公園町其社）